

大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査 調査結果報告書

令和4年3月

大 津 市

目 次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査項目	1
3.	調査の設計	1
4.	報告書を見る際の注意事項	1
II	調査結果	2
1.	回答者の属性	2
2.	国民スポーツ大会（国体）について	5
3.	新型コロナウイルス感染症（以下「COVID-19」）の影響について	13
4.	運動・スポーツ活動実施状況について	17
5.	スポーツ支援活動について	27
6.	運動・スポーツ施設の利用状況について	31
7.	スポーツ観戦について	35
8.	障害者スポーツについて	39
9.	地域でのスポーツ活動について	41
10.	B I W A – T E K Uアプリについて	45
11.	eスポーツについて	48
12.	大津市のスポーツ施策について	51
III	自由意見	64
IV	資料編（調査票）	78

I 調査概要

1. 調査の目的

令和3年3月に策定した「大津市スポーツ推進計画（改定版）」の指標の達成状況を把握し、大津市のスポーツ推進の問題点や課題、スポーツニーズ等を把握するため、市民意識調査を実施した。

2. 調査項目

- 回答者の属性
- 国民スポーツ大会（国体）について
- 新型コロナウイルス感染症（以下「COVID-19」）の影響について
- 運動・スポーツ活動実施状況について
- スポーツ支援活動について
- 運動・スポーツ施設の利用状況について
- スポーツ観戦について
- 障害者スポーツについて
- 地域でのスポーツ活動について
- B I W A - T E K U アプリについて
- eスポーツについて
- 大津市のスポーツ施策について

3. 調査の設計

- ・調査対象：大津市内にお住まいの18歳以上の男女 2,000人
- ・調査方法：無作為抽出による郵送配布一郵送回収
- ・調査期間：令和3年12月10日（金）～ 令和4年1月7日（金）
- ・回収数：738票
- ・有効回収数：738票（有効回収率：36.9%）

4. 報告書を見る際の注意事項

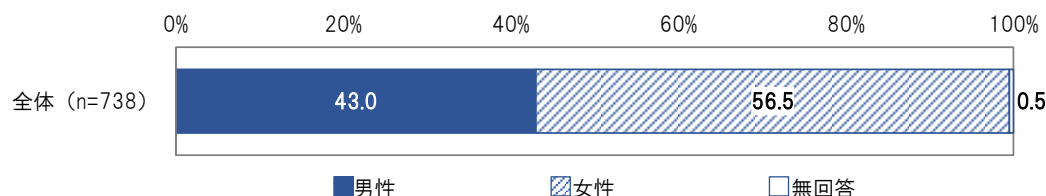
- 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してある。
- 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- グラフ等の記載にあたっては、調査票の選択肢の文言を一部省略している場合がある。
- クロス集計表については、無回答及びその他を除いて、1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。なお、割合が同じ回答が複数ある場合は、3項目以上に網掛けをしている場合がある。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者の属性

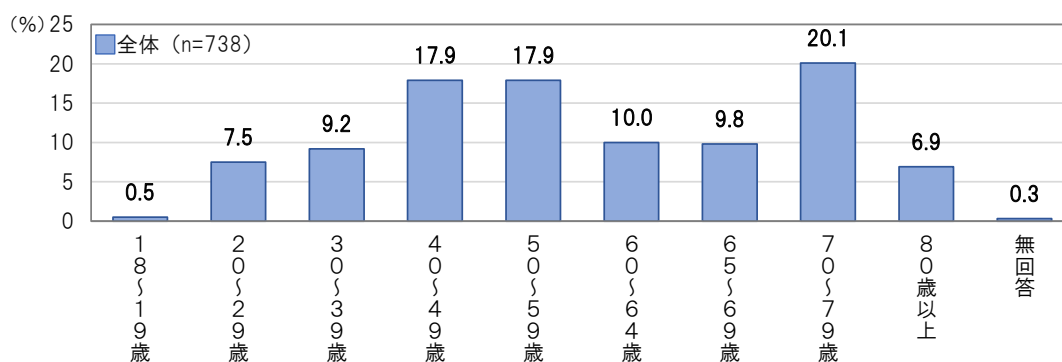
(1) 性別

- 回答者の性別は、「男性」が43.0%、「女性」が56.5%となっている。



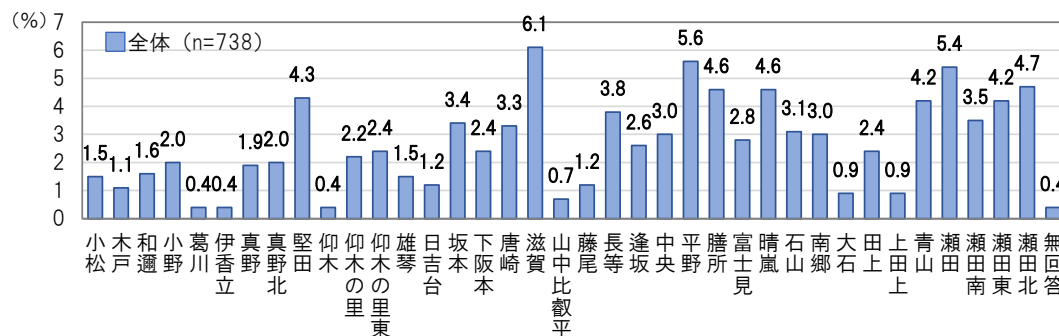
(2) 年齢

- 回答者の年齢は、「70～79 歳」が20.1%と約2割を占めて最も高く、次いで「40～49 歳」及び「50～59 歳」(17.9%)、「60～64 歳」(10.0%)となっており、『60 歳以上』が4割以上を占めている。



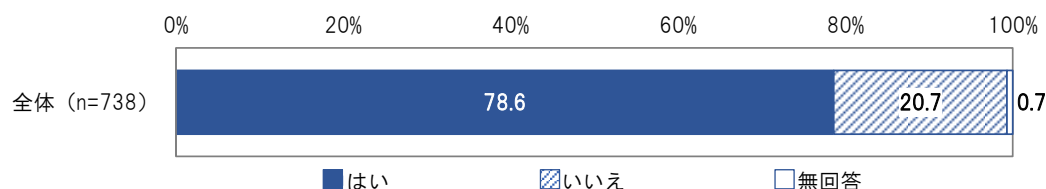
(3) 居住地

- 回答者の居住地は、「滋賀」が6.1%と最も高く、次いで「平野」(5.6%)、「瀬田」(5.4%)の順となっている。



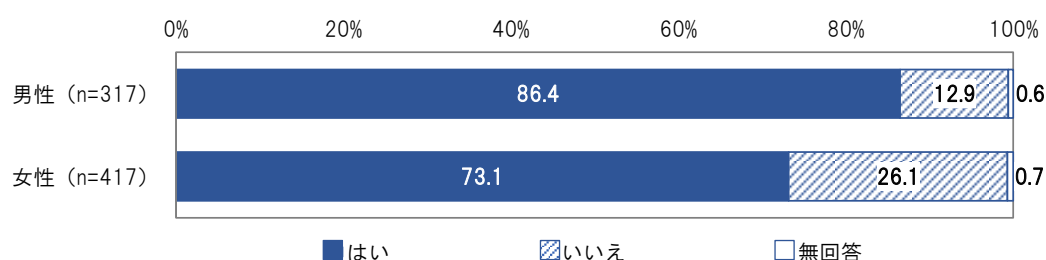
(4) 健康診断の受診状況

- 回答者の健康診断の受診状況は、「はい（受けている）」が78.6%と8割近くを占め、「いいえ（受けていない）」は約2割（20.7%）となっている。



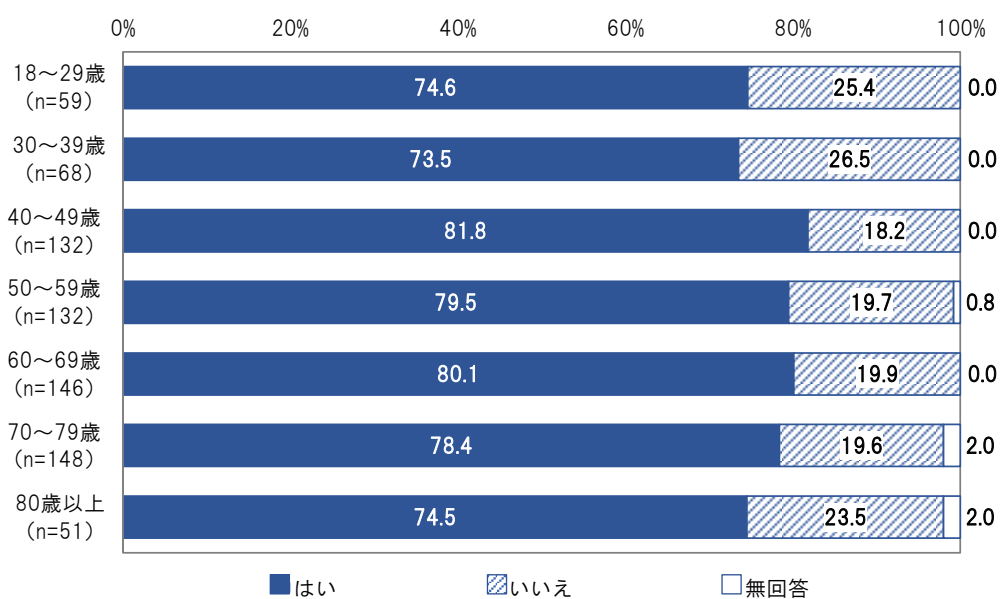
《性別》

- 性別にみると、「はい（受けている）」が男性では86.4%と8割を超えているのに対し、女性では7割程度（73.1%）と低くなっている。



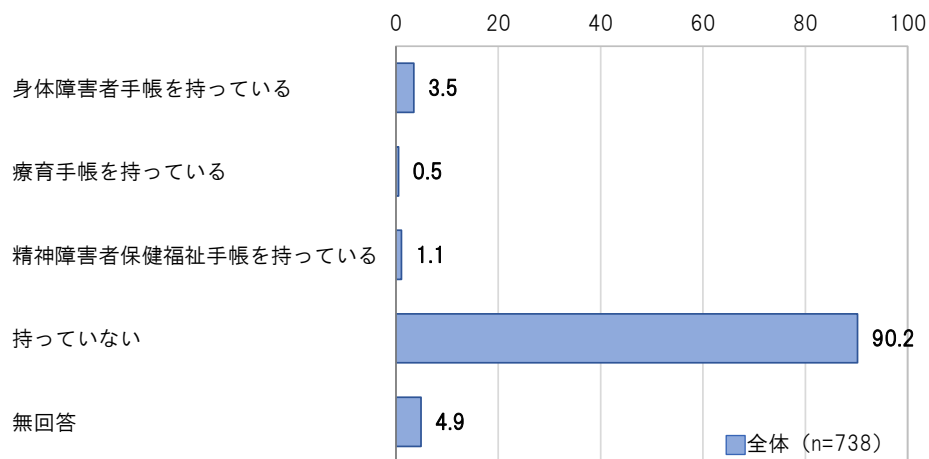
《年代別》

- 年代別にみると、「はい（受けている）」が40～49歳で最も高く、30～39歳で最も低くなっている。
- 40歳未満と80歳以上で、「いいえ（受けていない）」が2割を超え、その他の年代に比べて高くなっている。



(5) 障害者手帳の有無

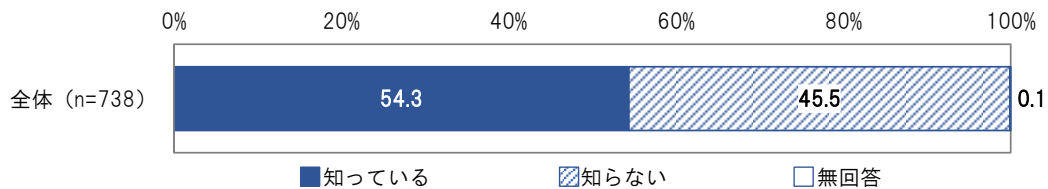
- 回答者の障害者手帳の有無は、「持っていない」が90.2%と約9割を占めている。
- 「身体障害者手帳を持っている」が3.5%、「療育手帳を持っている」が0.5%、「精神障害者保健福祉手帳を持っている」が1.1%となっており、障害のある人は約5%となっている。



2. 国民スポーツ大会（国体）について

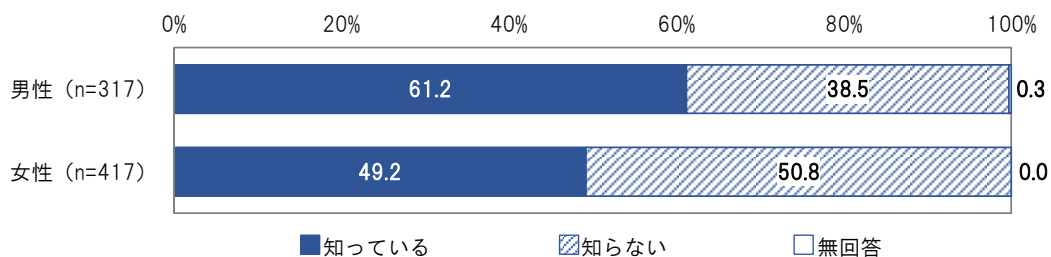
（1）2025 年に国民スポーツ大会が滋賀県で行われることの認知度

- ・2025 年に国民スポーツ大会が滋賀県で行われることについては、「知っている」が 54.3%と認知度は5割を超えているものの、「知らない」が 45.5%と4割以上を占めている。



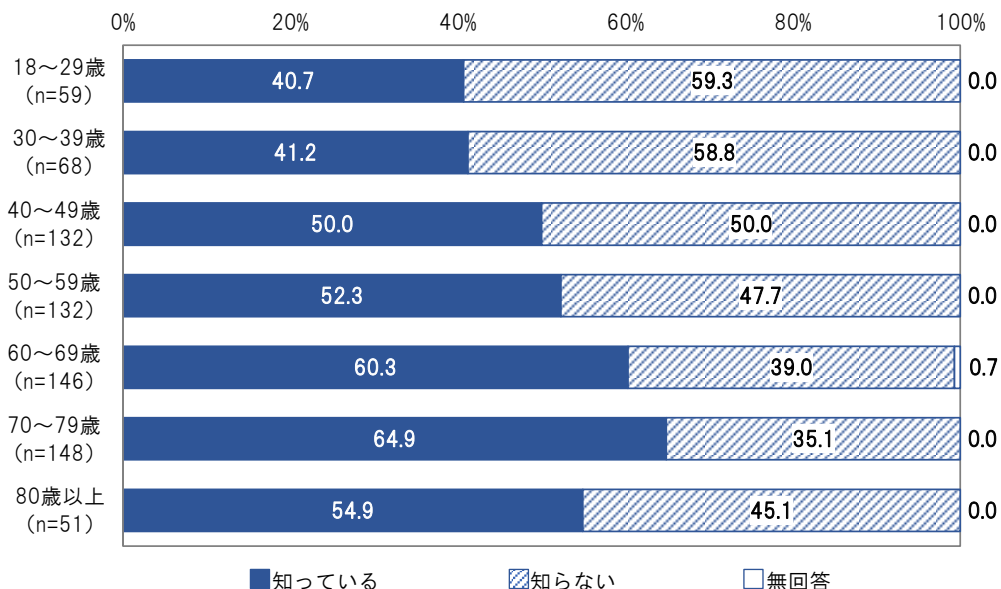
《性別》

- ・性別にみると、「知っている」が男性では 61.2%と6割を超えているのに対し、女性では約半数（49.2%）と低くなっている。



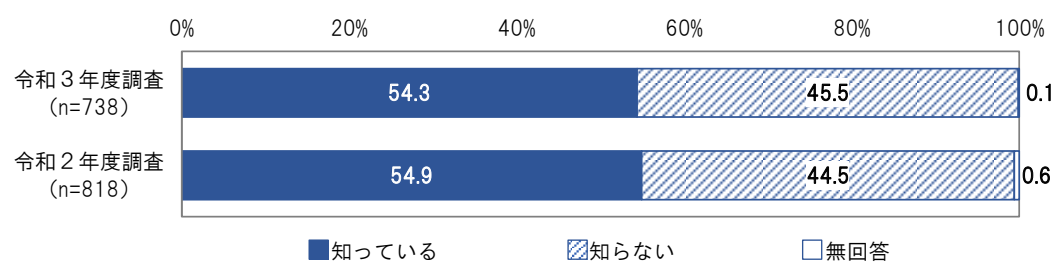
《年代別》

- ・年代別にみると、80 歳以上を除き、年代が上がるにつれて「知っている」が高くなっており、70～79 歳では 64.9%と6割を超えて最も高くなっている。
- ・40 歳未満では4割程度の認知度となっており、その他の年代に比べて低くなっている。



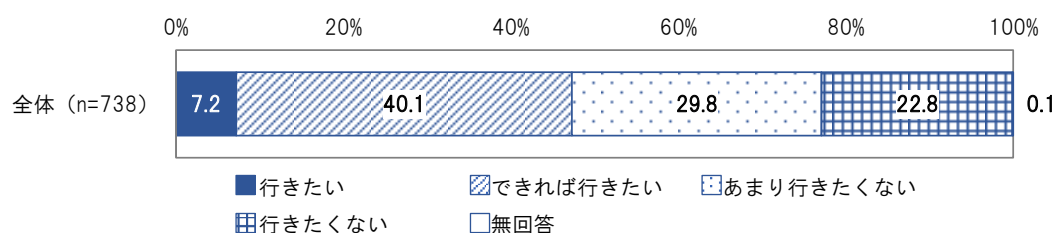
《経年比較》

- 令和2年度調査と比較すると、「知っている」はほぼ同程度となっており、大きな差はみられない。



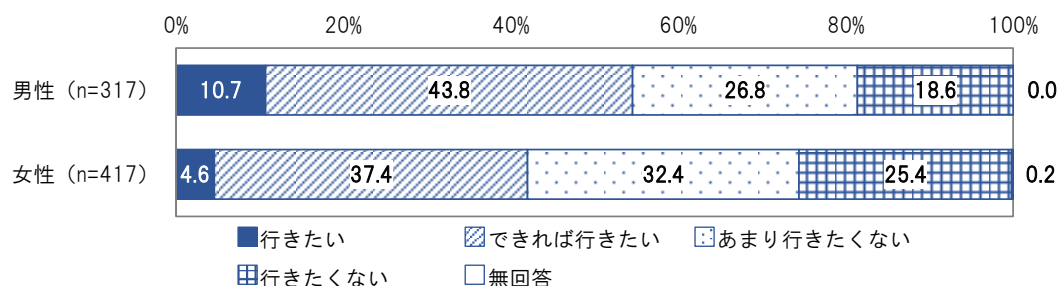
(2) 大津市内開催の国民スポーツ大会競技への直接観戦の意向

- ・大津市内開催の国民スポーツ大会競技への直接観戦の意向については、「できれば行きたい」が40.1%と約4割を占めて最も高く、「行きたい」(7.2%)と合わせた『直接観戦したい』が半数近くを占めている。
- ・「あまり行きたくない」(29.8%)と「行きたくない」(22.8%)を合わせた『直接観戦したくない』が半数を超えている。



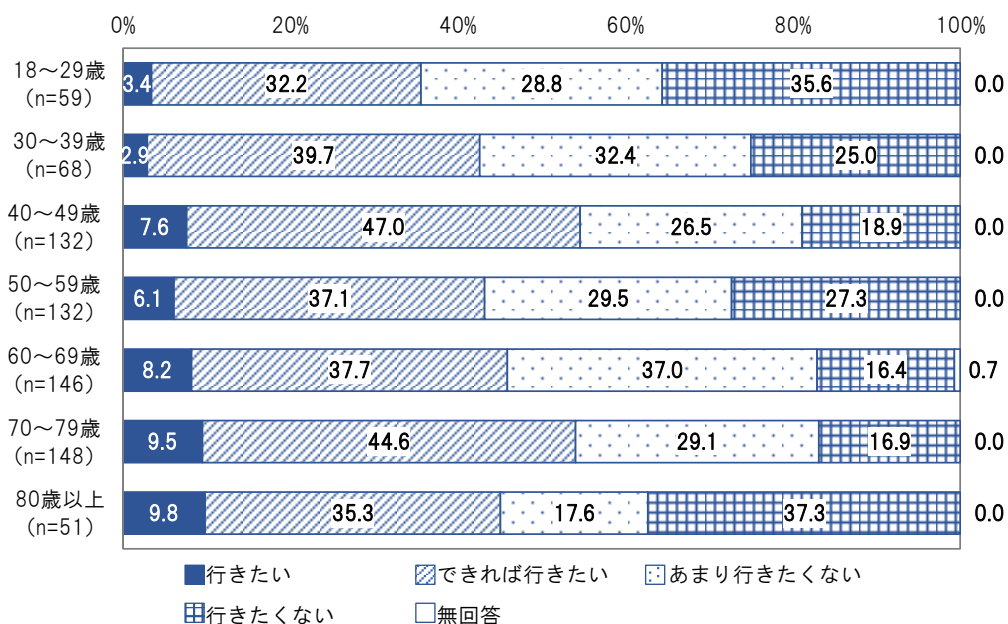
《性別》

- ・性別にみると、『直接観戦したい』が男性では半数以上となっているのに対し、女性では4割程度と低くなっている。



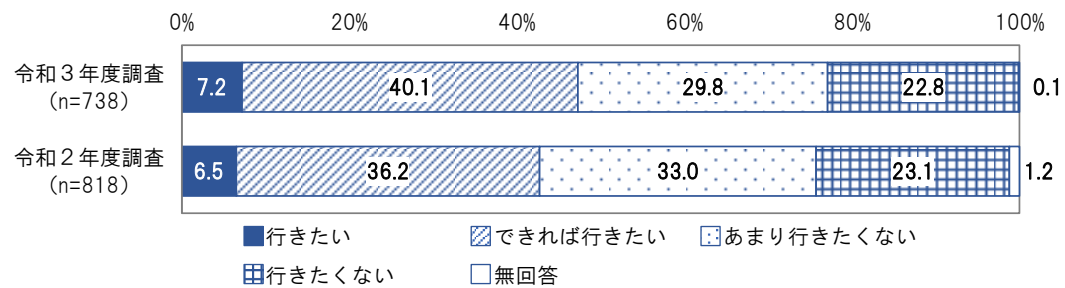
《年代別》

- ・年代別にみると、『直接観戦したい』が40～49歳、70～79歳で半数を超えて高くなっているのに対し、18～29歳では4割未満と最も低くなっている。



《経年比較》

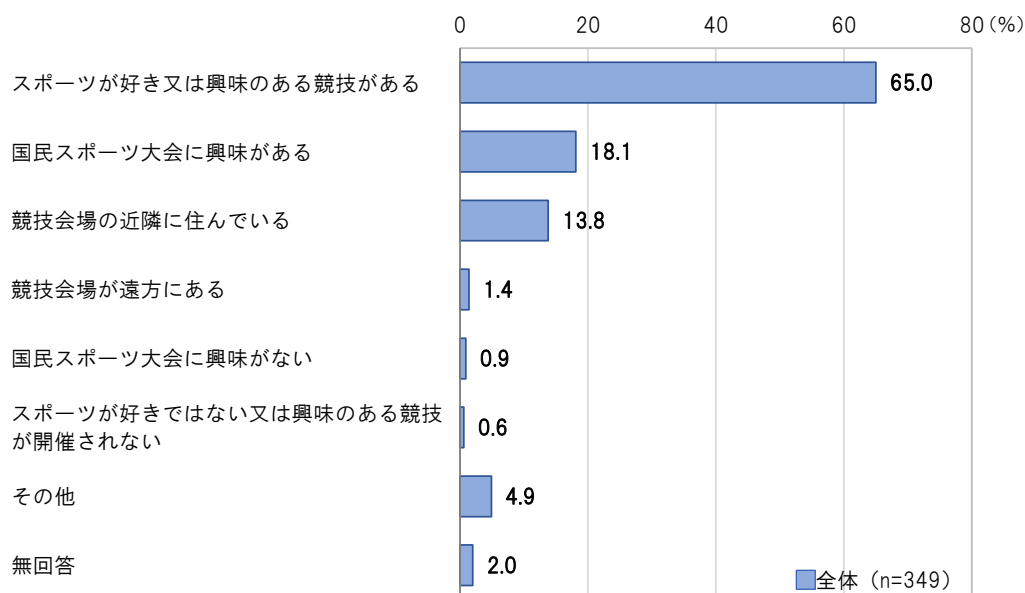
- 令和2年度調査と比較すると、「できれば行きたい」が大きく増加しており、『直接観戦したい』が令和2年度調査の42.7%から、令和3年度調査では47.3%と増加している。



(3-1) 直接観戦したい理由

※(2)で「行きたい」または「できれば行きたい」と回答した方のみ

- ・大津市内開催の国民スポーツ大会競技を直接観戦したい理由については、「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が65.0%と6割を超えて最も高く、次いで「国民スポーツ大会に興味がある」(18.1%)、「競技会場の近隣に住んでいる」(13.8%)の順となっている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「スポーツが好き又は興味のある競技がある」などで女性に比べて高くなっている。
- ・年代別にみると、すべての年代で「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が最も高く、特に18～29歳では8割を超え、その他の年代に比べて高くなっている。

		回答者数 (人)	スポーツが好き又は興味のある競技がある	国民スポーツ大会に興味がある	競技会場の近隣に住んでいる	競技会場が遠方にある	国民スポーツ大会に興味がない	スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない	その他	無回答
性別	男性	173	69.4	19.7	13.3	0.6	-	-	2.9	1.7
	女性	175	60.6	16.6	14.3	2.3	1.7	1.1	6.9	2.3
年代	18～29歳	21	85.7	9.5	4.8	-	-	-	-	-
	30～39歳	29	72.4	6.9	6.9	-	3.4	-	13.8	-
	40～49歳	72	55.6	20.8	19.4	-	-	1.4	5.6	1.4
	50～59歳	57	73.7	10.5	7.0	-	1.8	-	3.5	3.5
	60～69歳	67	59.7	23.9	17.9	1.5	1.5	-	3.0	-
	70～79歳	80	62.5	23.8	12.5	5.0	-	1.3	3.8	2.5
	80歳以上	23	69.6	13.0	21.7	-	-	-	8.7	8.7

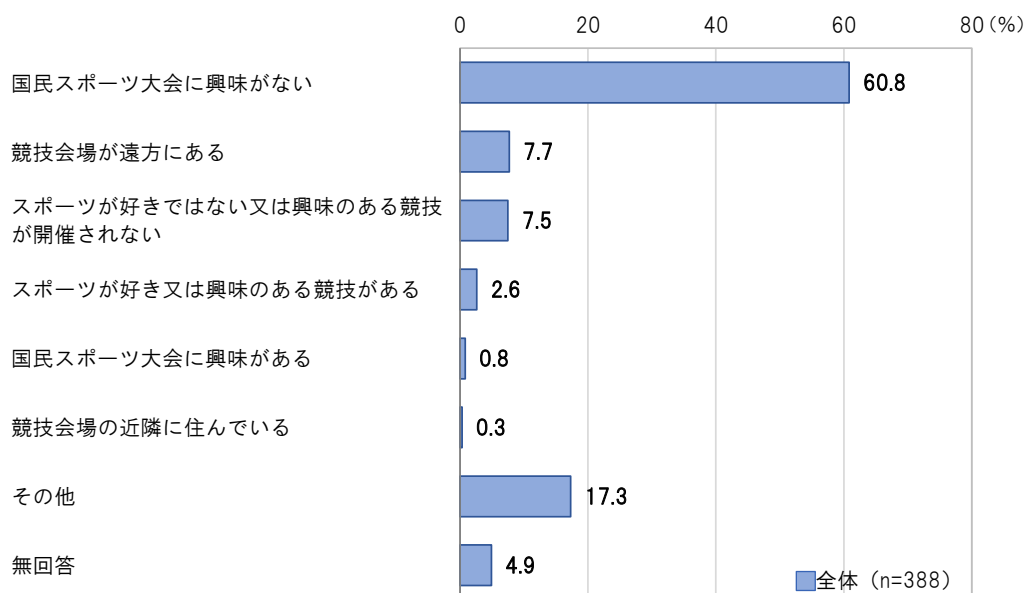
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(3-2) 直接観戦したくない理由

※(2)で「あまり行きたくない」または「行きたくない」と回答した方のみ

- ・大津市内開催の国民スポーツ大会競技を直接観戦したくない理由については、「国民スポーツ大会に興味がない」が60.8%と約6割を占めて最も高く、次いで「競技会場が遠方にある」(7.7%)、「スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない」(7.5%)の順となっている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「国民スポーツ大会に興味がない」で女性に比べてやや高くなっている。
- ・年代別にみると、すべての年代で「国民スポーツ大会に興味がない」が最も高く、特に50～59歳では8割近くを占め、その他の年代に比べて高くなっている。

		(%)								
		回答者数 (人)	国民スポーツ大会に興味がない	競技会場が遠方にある	スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない	スポーツが好き又は興味のある競技がある	国民スポーツ大会に興味がある	競技会場の近隣に住んでいる	その他	無回答
性別	男性	144	64.6	5.6	6.9	4.9	0.7	0.7	15.3	2.1
	女性	241	58.5	9.1	7.9	1.2	0.8	-	18.3	6.2
年代	18～29歳	38	68.4	2.6	15.8	-	-	-	15.8	-
	30～39歳	39	66.7	5.1	7.7	-	-	-	20.5	-
	40～49歳	60	68.3	1.7	11.7	3.3	1.7	-	15.0	1.7
	50～59歳	75	77.3	4.0	6.7	-	1.3	-	9.3	2.7
	60～69歳	78	56.4	6.4	6.4	3.8	-	1.3	19.2	7.7
	70～79歳	68	47.1	20.6	1.5	4.4	1.5	-	23.5	4.4
	80歳以上	28	28.6	10.7	7.1	7.1	-	-	21.4	25.0

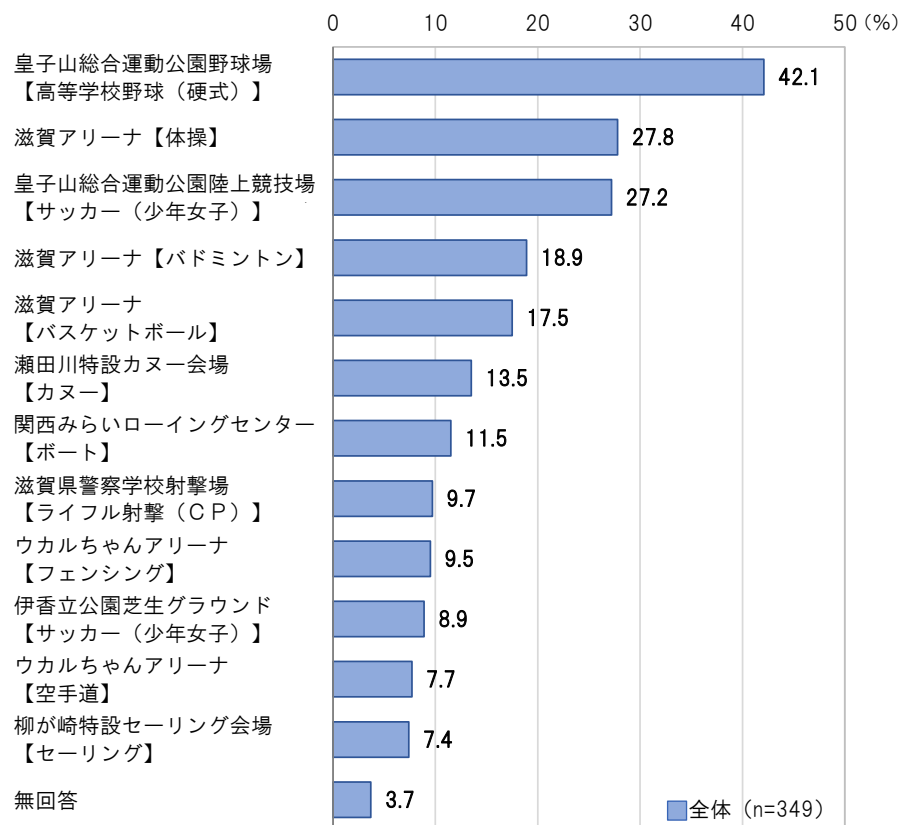
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(4) 直接観戦したい競技

※(2)で「行きたい」または「できれば行きたい」と回答した方のみ

- ・国民スポーツ大会で直接観戦したい競技については、「皇子山総合運動公園野球場【高等学校野球（硬式）】」が42.1%と4割を超えて最も高く、次いで「滋賀アリーナ【体操】」(27.8%)、「皇子山総合運動公園陸上競技場【サッカー（少年女子）】」(27.2%)の順となっている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「皇子山総合運動公園野球場【高等学校野球（硬式）】」、女性では「滋賀アリーナ【体操】」が最も高くなっている。
- ・年代別にみると、30～39 歳では「滋賀アリーナ【体操】」が最も高く、その他の年代では「皇子山総合運動公園野球場【高等学校野球（硬式）】」が最も高くなっている。

(%)

		回答者数（人）	皇子山総合運動公園野球場【高等学校野球（硬式）】	滋賀アリーナ【体操】	皇子山総合運動公園陸上競技場【サッカー（少年女子）】	滋賀アリーナ【バドミントン】	滋賀アリーナ【バスケットボール】	瀬田川特設カヌー会場【カヌー】	関西みらいローイングセンター【ボート】
性別	男性	173	53.2	22.0	28.9	14.5	17.9	13.9	11.6
	女性	175	31.4	33.1	25.7	23.4	16.6	13.1	11.4
年代	18～29歳	21	52.4	4.8	9.5	9.5	28.6	9.5	4.8
	30～39歳	29	17.2	27.6	24.1	10.3	17.2	10.3	6.9
	40～49歳	72	27.8	23.6	22.2	15.3	23.6	8.3	13.9
	50～59歳	57	45.6	26.3	24.6	19.3	19.3	15.8	15.8
	60～69歳	67	50.7	38.8	35.8	32.8	20.9	20.9	17.9
	70～79歳	80	52.5	35.0	32.5	15.0	7.5	15.0	6.3
	80歳以上	23	39.1	8.7	26.1	21.7	8.7	4.3	4.3

	(つづき)	回答者数（人）	滋賀県警察学校射撃場【ライフル射撃（C P）】	ウカルちゃんアリーナ【フェンシング】	伊香立公園芝生グラウンド【サッカー（少年女子）】	ウカルちゃんアリーナ【空手道】	柳が崎特設セーリング会場【セーリング】	無回答
性別	男性	173	8.7	6.4	11.0	8.1	5.8	2.3
	女性	175	10.9	12.6	6.9	7.4	9.1	5.1
年代	18～29歳	21	9.5	4.8	4.8	4.8	-	-
	30～39歳	29	10.3	10.3	13.8	17.2	-	3.4
	40～49歳	72	19.4	9.7	5.6	11.1	11.1	4.2
	50～59歳	57	12.3	14.0	19.3	7.0	12.3	1.8
	60～69歳	67	7.5	16.4	7.5	10.4	10.4	1.5
	70～79歳	80	3.8	3.8	6.3	2.5	3.8	6.3
	80歳以上	23	-	-	4.3	-	4.3	8.7

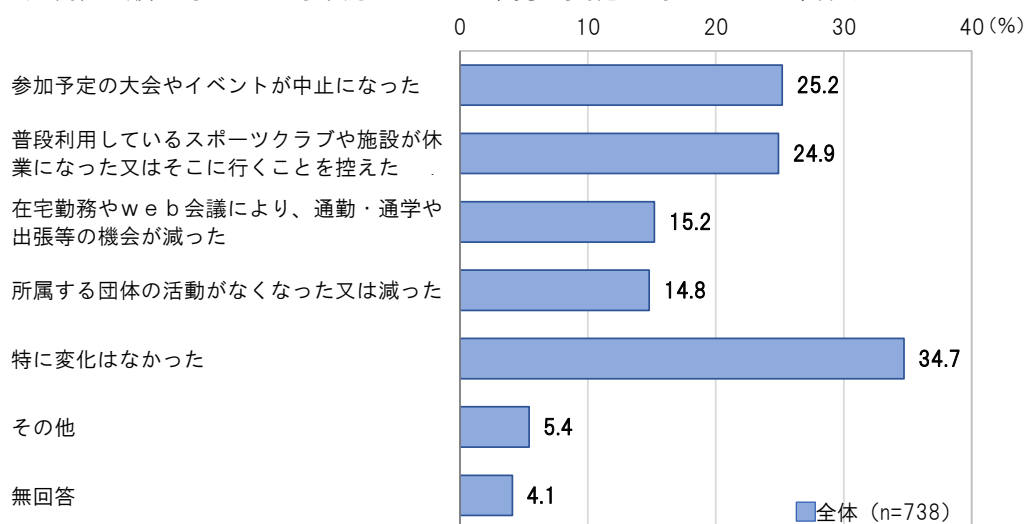
※1番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

3. 新型コロナウイルス感染症（以下「COVID-19」）の影響について

（1）COVID-19 による運動・スポーツ環境の変化

- COVID-19 による運動・スポーツ環境の変化については、「特に変化はなかった」が 34.7%と 3 割を超えて最も高くなっているものの、次いで「参加予定の大会やイベントが中止になった」（25.2%）、「普段利用しているスポーツクラブや施設が休業になった又はそこに行くことを控えた」（24.9%）の順となっており、何かしらの環境の変化があった人が半数以上を占めている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、男性では「参加予定の大会やイベントが中止になった」や「在宅勤務やweb会議により、通勤・通学や出張等の機会が減った」、女性では「普段利用しているスポーツクラブや施設が休業になった又はそこに行くことを控えた」が、それぞれやや高くなっている。
- 年代別にみると、30～59 歳で「参加予定の大会やイベントが中止になった」、30～39 歳・60～79 歳で「普段利用しているスポーツクラブや施設が休業になった又はそこに行くことを控えた」が、その他の年代に比べてやや高くなっている。

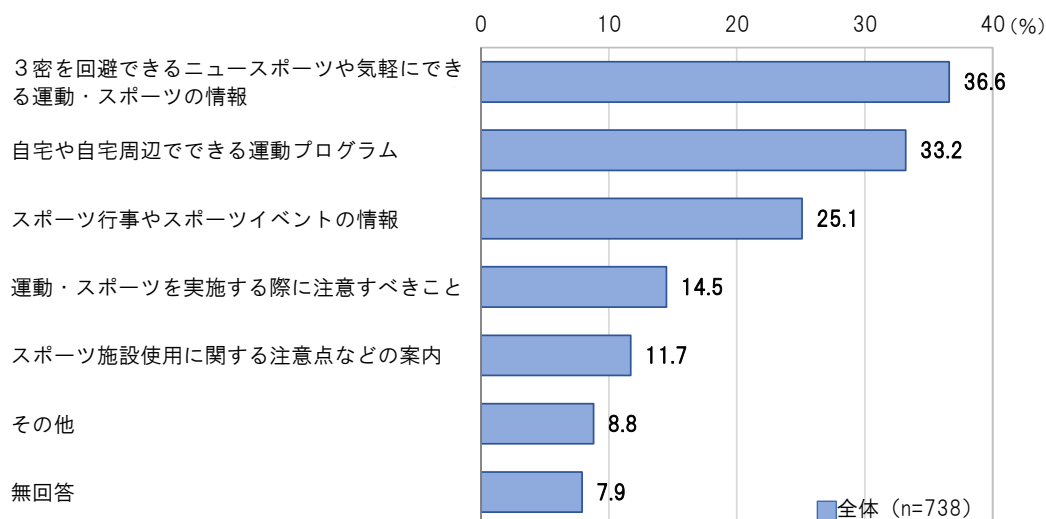
		回答者数 (人)	参加予定の大会やイベントが中止になった	普段利用しているスポーツクラブや施設が休業になった又はそこに行くことを控えた	在宅勤務やweb会議により、通勤・通学や出張等の機会が減った	所属する団体の活動がなくなった又は減った	特に変化はなかった	その他	無回答
性別	男性	317	29.0	20.5	18.3	13.9	34.4	5.0	2.2
	女性	417	22.5	28.5	12.9	15.6	34.3	5.8	5.5
年代	18～29歳	59	20.3	18.6	28.8	11.9	42.4	1.7	1.7
	30～39歳	68	29.4	29.4	20.6	17.6	32.4	2.9	-
	40～49歳	132	36.4	25.8	29.5	13.6	23.5	3.8	0.8
	50～59歳	132	32.6	23.5	18.2	18.2	37.1	4.5	0.8
	60～69歳	146	21.2	30.1	10.3	11.0	32.2	8.2	4.1
	70～79歳	148	17.6	24.3	2.0	18.2	41.9	7.4	5.4
	80歳以上	51	9.8	15.7	-	9.8	37.3	5.9	25.5

※1 番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(2) COVID-19の影響下で望む情報

- COVID-19の影響下で望む情報については、「3密を回避できるニュースポーツや気軽にできる運動・スポーツの情報」が36.6%と3割を超えて最も高く、次いで「自宅や自宅周辺でできる運動プログラム」(33.2%)、「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」(25.1%)の順となっている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、男性では「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」、女性では「3密を回避できるニュースポーツや気軽にできる運動・スポーツの情報」が、それぞれやや高くなっている。
- 年代別にみると、18～39歳で「自宅や自宅周辺でできる運動プログラム」、その他の年代では「3密を回避できるニュースポーツや気軽にできる運動・スポーツの情報」が最も高くなっている。その他、60～69歳では「運動・スポーツを実施する際に注意すべきこと」がその他の年代に比べて高くなっている。

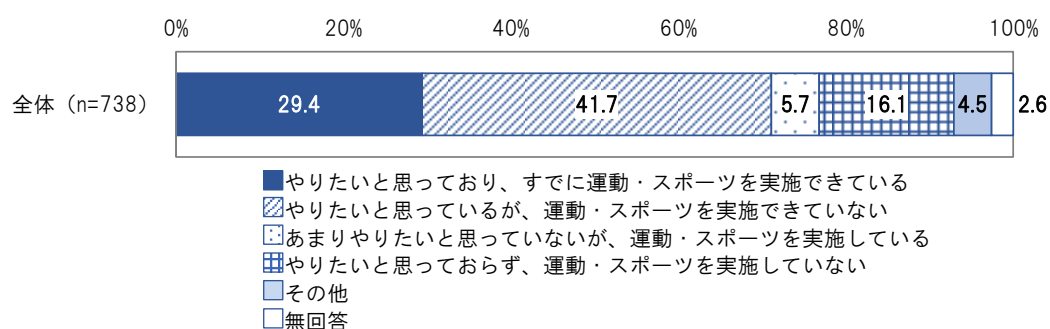
		回答者数 (人)	3密を回避できるニュースポーツや気軽にできる運動・スポーツの情報	自宅や自宅周辺でできる運動プログラム	スポーツ行事やスポーツイベントの情報	運動・スポーツを実施する際に注意すべきこと	スポーツ施設使用に関する注意点などの案内	その他	無回答
性別	男性	317	32.5	32.2	32.2	14.8	12.6	9.5	4.4
	女性	417	39.8	33.8	19.9	14.4	11.0	8.4	10.1
年代	18～29歳	59	28.8	37.3	25.4	8.5	11.9	6.8	5.1
	30～39歳	68	33.8	36.8	27.9	8.8	14.7	7.4	7.4
	40～49歳	132	37.9	30.3	28.8	14.4	15.2	11.4	4.5
	50～59歳	132	38.6	34.1	24.2	15.9	10.6	9.1	3.8
	60～69歳	146	39.7	36.3	23.3	22.6	10.3	8.2	3.4
	70～79歳	148	37.8	31.1	25.7	12.2	10.8	6.8	12.8
	80歳以上	51	27.5	23.5	17.6	7.8	5.9	13.7	29.4

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代とも不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

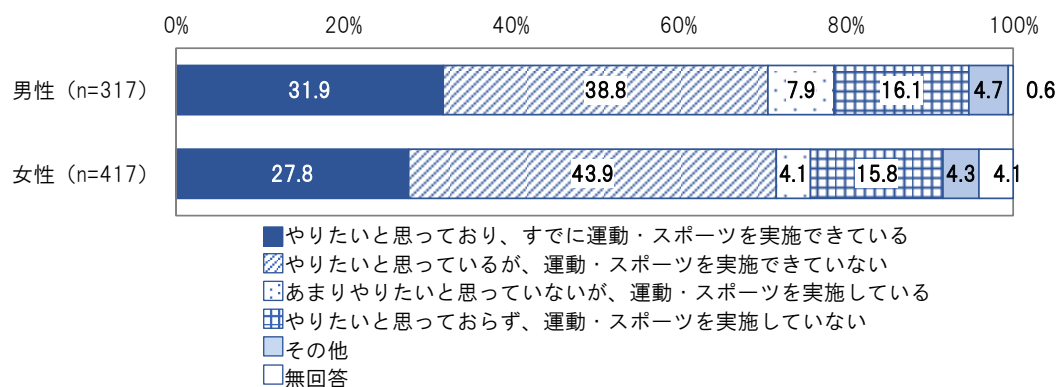
(3) 運動・スポーツの実施状況

- ・運動・スポーツの実施状況については、「やりたいと思っているが、運動・スポーツを実施できていない」が 41.7%と4割を超えて最も高く、次いで「やりたいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている」(29.4%)となっており、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合が7割を超えている。
- ・一方で、「やりたいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている」(29.4%)と「あまりやりたいと思っていないが、運動・スポーツを実施している」(5.7%)を合わせた、『運動・スポーツを実施している』は4割未満となっており、希望と実践での乖離がみられる。



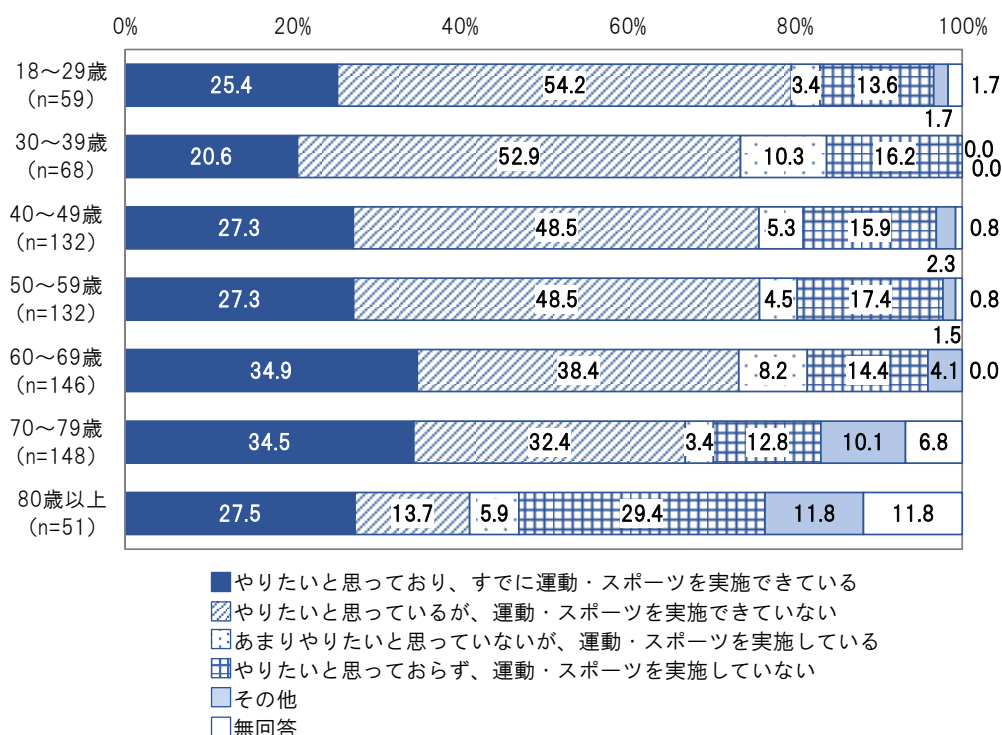
《性別》

- ・性別にみると、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合では男性・女性ともに7割程度となっており、性別による大きな差はみられないが、『運動・スポーツを実施している』割合では男性が約4割（39.8%）を占めているのに対し、女性では3割程度（31.9%）と低くなっている。



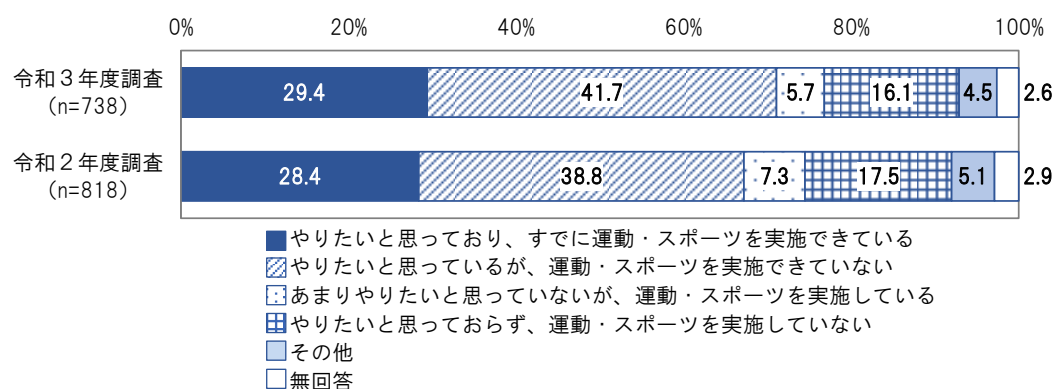
《年代別》

- 年代別にみると、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合では、概ね年代が上がるにつれて割合が低くなっており、18～29歳では約8割（79.6%）となっているのに対し、80歳以上では4割程度（41.2%）と低くなっている。
- 『運動・スポーツを実施している』割合では、60～69歳で43.1%と4割を超えて最も高く、30歳以上では3割以上の実施率となっている。
- 18～29歳では『運動・スポーツを実施している』割合が3割未満（28.8%）と最も低く、希望と実践での乖離が最も大きくなっている。



《経年比較》

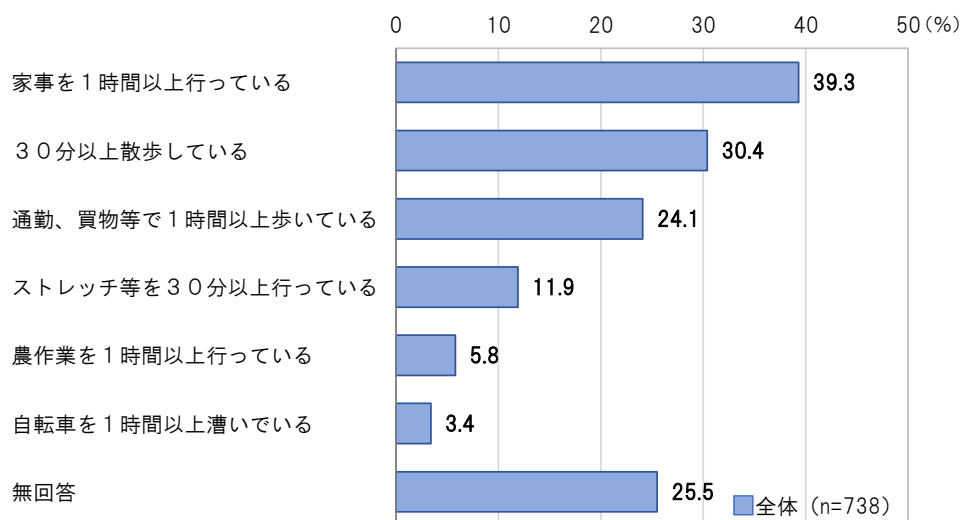
- 令和2年度調査と比較すると、「やりたいと思っているが、運動・スポーツを実施できていない」が増加しており、『運動・スポーツをしたいと思っている』が令和2年度調査の67.2%から、令和3年度調査では71.1%とやや増加している。



4. 運動・スポーツ活動実施状況について

(1) 1日(週3日以上)に行っている長時間の運動・スポーツ

- ・1日(週3日以上)に行っている長時間の運動・スポーツについては、「家事を1時間以上行っている」が39.3%と約4割を占めて最も高く、次いで「30分以上散歩している」(30.4%)、「通勤、買物等で1時間以上歩いている」(24.1%)の順となっている。
- ・1つ以上実施と回答している、週1回程度の運動実施が達成されている人(100%から無回答(25.5%)を除いた割合)が7割以上を占めている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「30分以上散歩している」、女性では「家事を1時間以上行っている」が、それぞれやや高くなっている。
- ・年代別にみると、18～39歳では、週1回程度の運動実施が達成されている人が6割程度と、その他の年代に比べて低くなっている。また、70歳以上では「ストレッチ等を30分以上行っている」や「農作業を1時間以上行っている」で、その他の年代に比べて高くなっている。

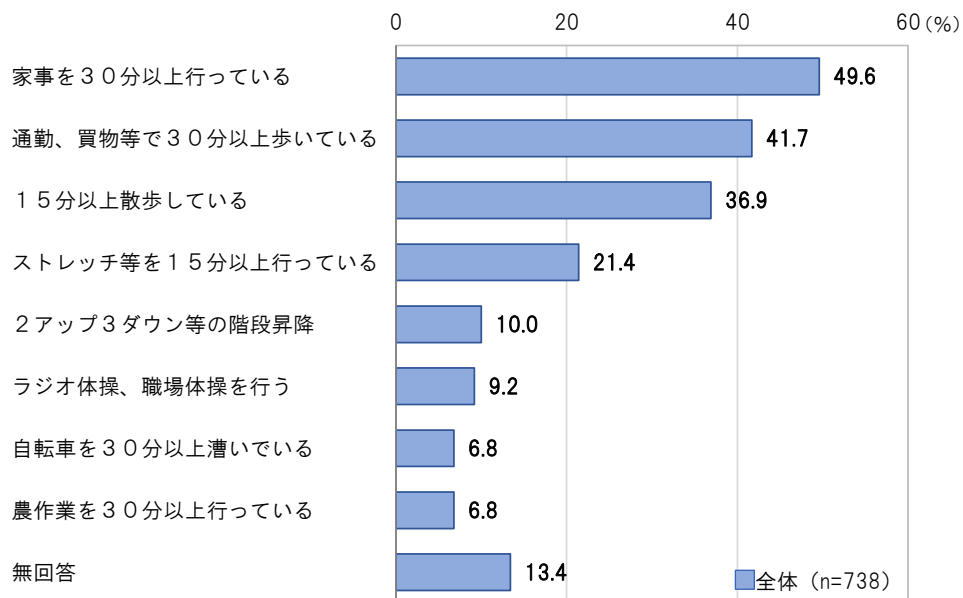
		回答者数(人)	家事を1時間以上行っている	30分以上散歩している	通勤、買物等で1時間以上歩いている	ストレッチ等を30分以上行っている	農作業を1時間以上行っている	自転車を1時間以上漕いでいる	無回答
性別	男性	317	14.8	32.5	24.6	11.0	8.2	5.0	34.1
	女性	417	57.6	28.3	23.7	12.7	4.1	2.2	19.2
年代	18～29歳	59	23.7	28.8	28.8	8.5	-	-	37.3
	30～39歳	68	32.4	22.1	26.5	10.3	2.9	2.9	38.2
	40～49歳	132	48.5	15.9	22.0	12.1	-	2.3	28.0
	50～59歳	132	40.9	25.8	24.2	9.8	1.5	4.5	26.5
	60～69歳	146	38.4	33.6	24.7	8.9	8.2	4.8	21.9
	70～79歳	148	39.9	46.6	21.6	16.9	12.2	2.7	14.9
	80歳以上	51	41.2	37.3	25.5	17.6	15.7	5.9	27.5

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

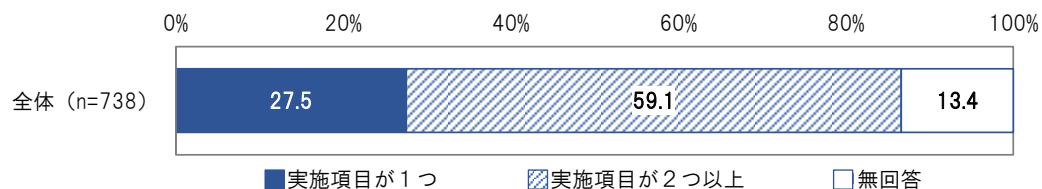
※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(2) 1日(週3日以上)に行っている短時間の運動・スポーツ

- ・1日(週3日以上)に行っている短時間の運動・スポーツについては、「家事を30分以上行っている」が49.6%と約半数を占めて最も高く、次いで「通勤、買物等で30分以上歩いている」(41.7%)、「15分以上散歩している」(36.9%)の順となっている。



- ・週1回程度の運動実施が達成されている人(上記のうち2つ以上実施と回答している人)は59.1%と約6割を占めている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、男性では「ラジオ体操、職場体操を行う」、女性では「家事を30分以上行っている」や「通勤、買物等で30分以上歩いている」、「ストレッチ等を15分以上行っている」などで、それぞれやや高くなっている。週1回程度の運動実施の達成は男性で46.7%、女性で68.3%と女性が高くなっている。
- 年代別にみると、18～39歳では「通勤、買物等で30分以上歩いている」、70～79歳では「15分以上散歩している」、その他の年代では「家事を30分以上行っている」が最も高くなっている。週1回程度の運動実施の達成は、60～69歳で69.2%と約7割を占めて最も高く、30～39歳では半数未満（48.5%）と最も低くなっている。

(%)

		回答者数（人）	家事を30分以上行っている	通勤、買物等で30分以上歩いている	15分以上散歩している	ストレッチ等を15分以上行っている	2アップ3ダウン等の階段昇降	ラジオ体操、職場体操を行う	自転車を30分以上漕いでいる	農作業を30分以上行っている	無回答
性別	男性	317	20.8	35.6	38.5	17.7	7.6	12.0	7.9	9.5	20.8
	女性	417	71.2	46.3	35.3	24.5	12.0	7.2	6.0	4.8	7.9
年代	18～29歳	59	30.5	55.9	40.7	13.6	16.9	5.1	3.4	-	15.3
	30～39歳	68	42.6	44.1	27.9	17.6	14.7	13.2	2.9	2.9	22.1
	40～49歳	132	56.8	40.9	20.5	20.5	6.8	9.1	6.8	-	12.9
	50～59歳	132	50.8	40.9	32.6	18.9	9.8	9.8	4.5	3.0	15.9
	60～69歳	146	50.0	47.3	37.7	19.9	9.6	9.6	9.6	9.6	10.3
	70～79歳	148	52.7	35.1	55.4	29.1	8.1	9.5	7.4	14.2	8.8
	80歳以上	51	51.0	29.4	41.2	27.5	11.8	5.9	11.8	15.7	17.6

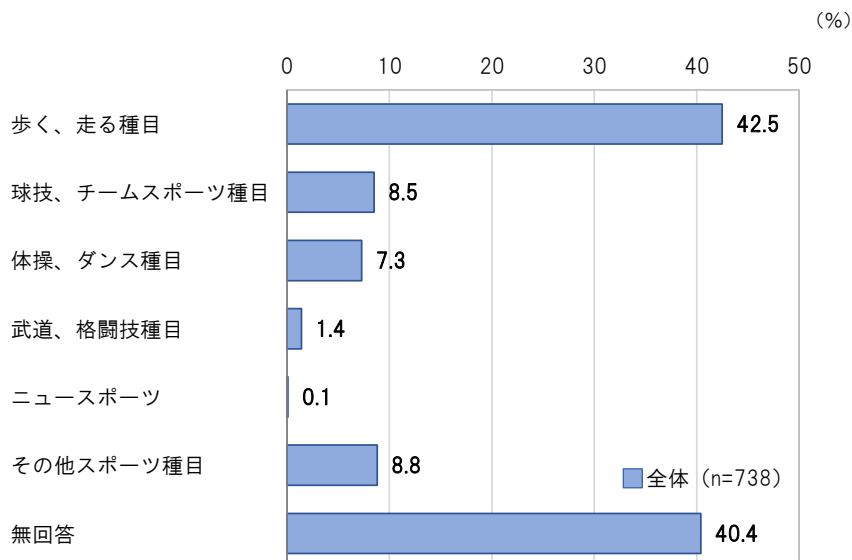
		回答者数（人）	実施項目が1つ	実施項目が2つ以上	無回答
性別	男性	317	32.5	46.7	20.8
	女性	417	23.7	68.3	7.9
年代	18～29歳	59	28.8	55.9	15.3
	30～39歳	68	29.4	48.5	22.1
	40～49歳	132	37.1	50.0	12.9
	50～59歳	132	30.3	53.8	15.9
	60～69歳	146	20.5	69.2	10.3
	70～79歳	148	24.3	66.9	8.8
	80歳以上	51	19.6	62.7	17.6

※1番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(3) 定期的に行っている種目

- 定期的に行っている種目については、「歩く、走る種目」が42.5%と4割を超えて最も高く、その他の項目と比べても突出して高い。次いで「球技、チームスポーツ種目」(8.5%)、「体操、ダンス種目」(7.3%)の順となっている。
- 運動実施が達成されている人(100%から無回答(40.4%)を除いた割合)は6割程度となっている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、男性では「歩く、走る種目」や「球技、チームスポーツ種目」、女性では「体操、ダンス種目」が、それぞれやや高くなっている。運動実施の達成は、男性が6割を超えているのに対し、女性は6割未満とやや低くなっている。
- 年代別にみると、すべての年代で「歩く、走る種目」が高くなっているものの、40～49歳では約3割と、その他の年代に比べて低くなっている。運動実施の達成は、60～69歳で最も高く、40～49歳で最も低くなっている。

(%)

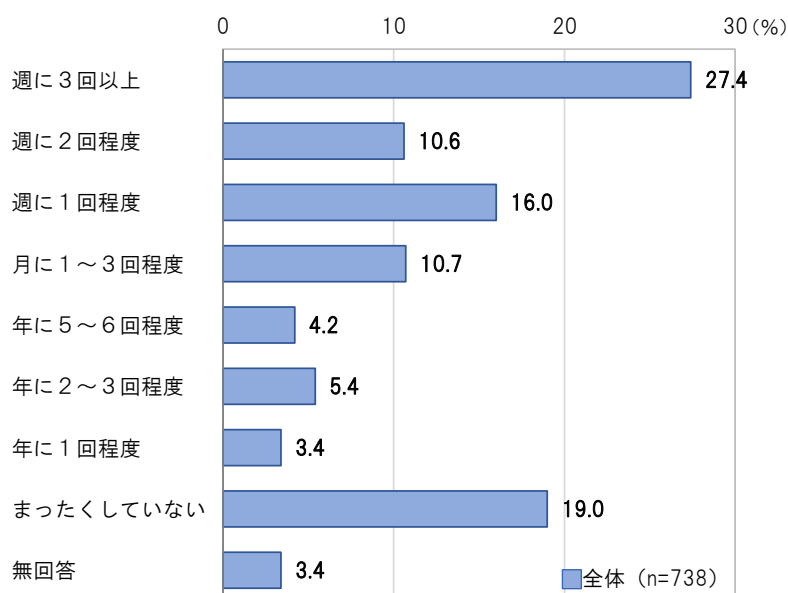
		回答者数(人)	歩く、走る種目	球技、チームスポーツ種目	体操、ダンス種目	武道、格闘技種目	ニュースポーツ	その他スポーツ種目	無回答
性別	男性	317	47.3	10.1	2.8	1.9	-	9.5	37.9
	女性	417	38.6	7.4	10.8	1.0	0.2	8.4	42.4
年代	18～29歳	59	47.5	16.9	5.1	-	-	6.8	33.9
	30～39歳	68	36.8	8.8	4.4	2.9	-	8.8	48.5
	40～49歳	132	30.3	8.3	4.5	1.5	-	5.3	56.1
	50～59歳	132	38.6	6.8	6.8	2.3	-	12.1	42.4
	60～69歳	146	53.4	6.8	10.3	-	0.7	8.2	27.4
	70～79歳	148	48.0	7.4	10.1	1.4	-	12.8	32.4
	80歳以上	51	39.2	11.8	5.9	2.0	-	2.0	51.0

※1 番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(4) 1年間での運動・スポーツの実施状況

- 1年間での運動・スポーツの実施状況については、「週に3回以上」が27.4%と3割近くを占めて最も高く、「週に2回程度」(10.6%)、「週に1回程度」(16.0%)と合わせると、『週に1回以上』運動・スポーツを実施している人が半数以上を占めている。
- 「まったくしていない」が19.0%と約2割を占めている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、『週に1回以上』が男性は50.5%と約半数となっているのに対し、女性では57.1%と6割近くを占めて高くなっている。
- 年代別にみると、『週に1回以上』が60～79歳で6割を超えて高くなっているのに対し、18～39歳では4割程度、80歳以上では4割未満と低くなっている。

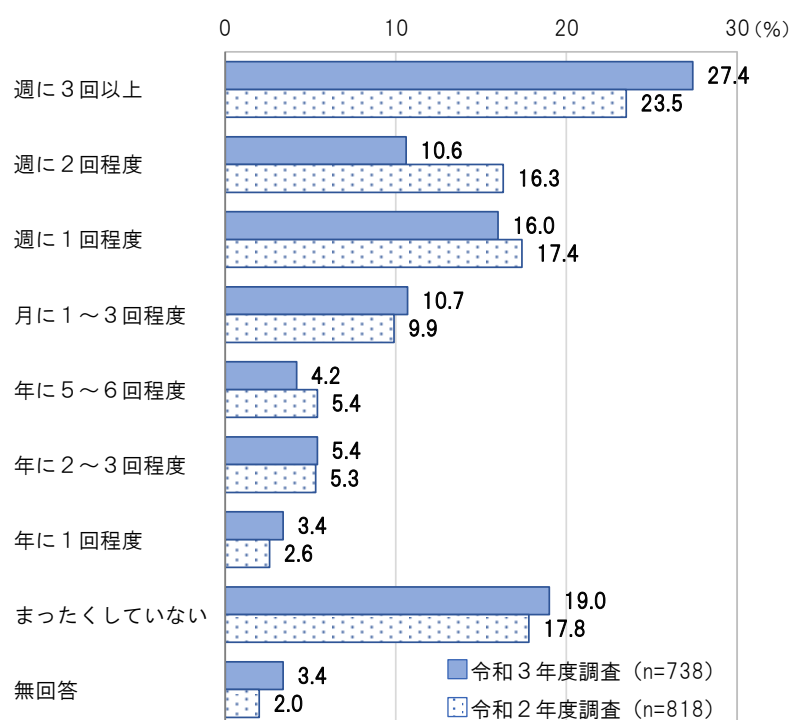
		(%)									
		回答者数（人）	週に3回以上	週に2回程度	週に1回程度	月に1～3回程度	年に5～6回程度	年に2～3回程度	年に1回程度	まったくしていない	無回答
性別	男性	317	26.5	9.8	14.2	12.6	5.7	5.7	4.1	19.6	1.9
	女性	417	28.3	11.3	17.5	9.4	3.1	5.3	2.6	18.2	4.3
年代	18～29歳	59	20.3	5.1	15.3	13.6	3.4	16.9	6.8	18.6	-
	30～39歳	68	25.0	10.3	8.8	10.3	8.8	8.8	5.9	19.1	2.9
	40～49歳	132	18.9	9.8	22.0	12.1	9.1	4.5	4.5	18.2	0.8
	50～59歳	132	23.5	7.6	22.0	13.6	2.3	4.5	3.8	22.0	0.8
	60～69歳	146	27.4	17.8	16.4	12.3	4.1	2.1	2.1	16.4	1.4
	70～79歳	148	47.3	8.8	10.1	8.1	1.4	4.1	2.0	14.2	4.1
	80歳以上	51	13.7	9.8	11.8	-	-	3.9	-	35.3	25.5

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

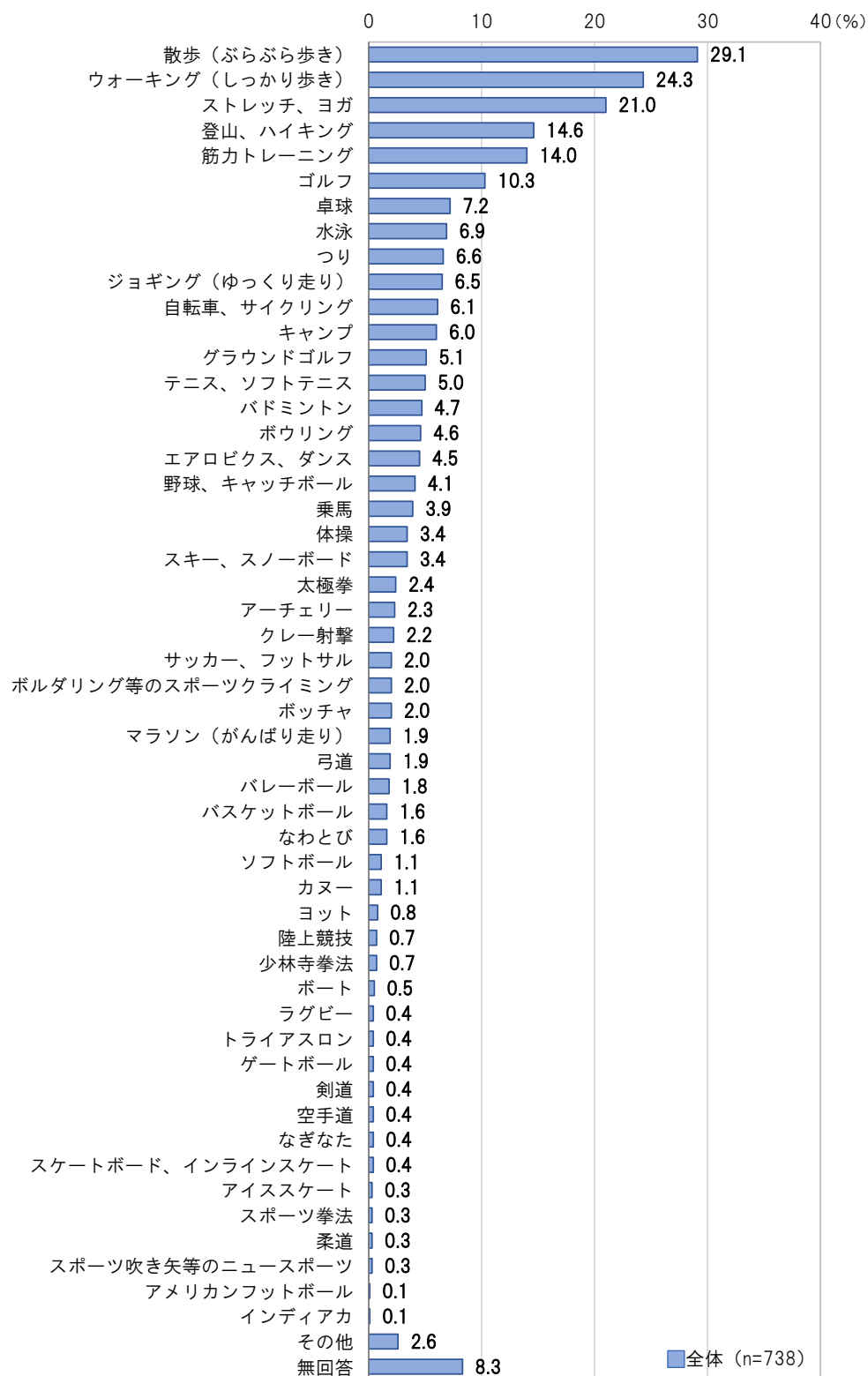
《経年比較》

- 令和2年度調査と比較すると、「週に3回以上」が増加しているものの、『週に1回以上』が令和2年度調査の57.2%から、令和3年度調査では54.0%とやや減少している。



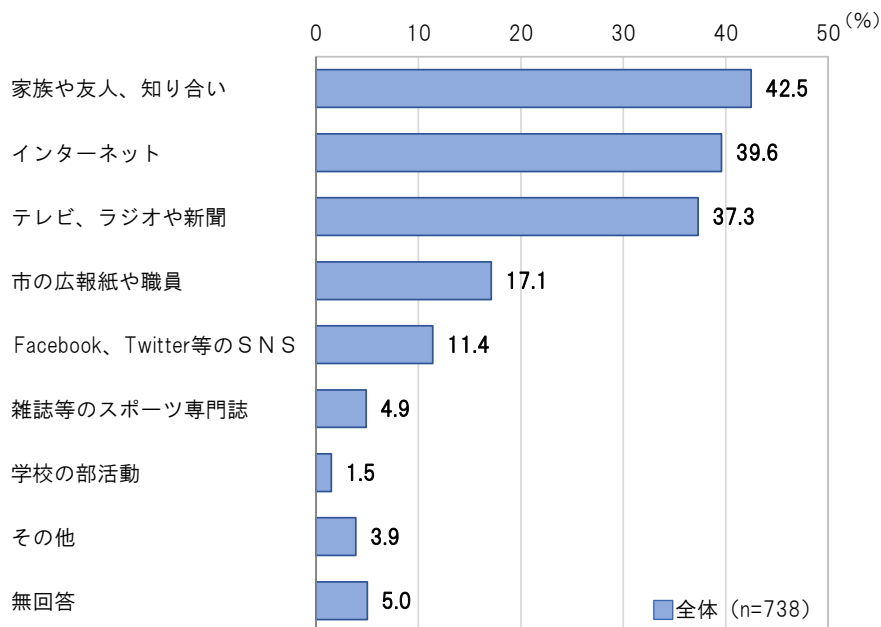
(5) 今後、実施してみたい運動・スポーツ

- ・今後、実施してみたい運動・スポーツについては、「散歩（ぶらぶら歩き）」が 29.1%と約3割を占めて最も高く、次いで「ウォーキング（しっかり歩き）」（24.3%）、「ストレッチ、ヨガ」（21.0%）の順となっている。



(6) 運動・スポーツ情報の取得方法

- ・運動・スポーツ情報の取得方法については、「家族や友人、知り合い」が42.5%と4割を超えて最も高く、次いで「インターネット」(39.6%)、「テレビ、ラジオや新聞」(37.3%)の順となっている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「インターネット」や「テレビ、ラジオや新聞」、女性では「家族や友人、知り合い」や「市の広報紙や職員」が、それぞれやや高くなっている。
- ・年代別にみると、概ね、年齢が上がるにつれて「テレビ、ラジオや新聞」が高く、反対に年齢が下がるにつれて「Facebook、Twitter等のSNS」が高くなる傾向がみられる。

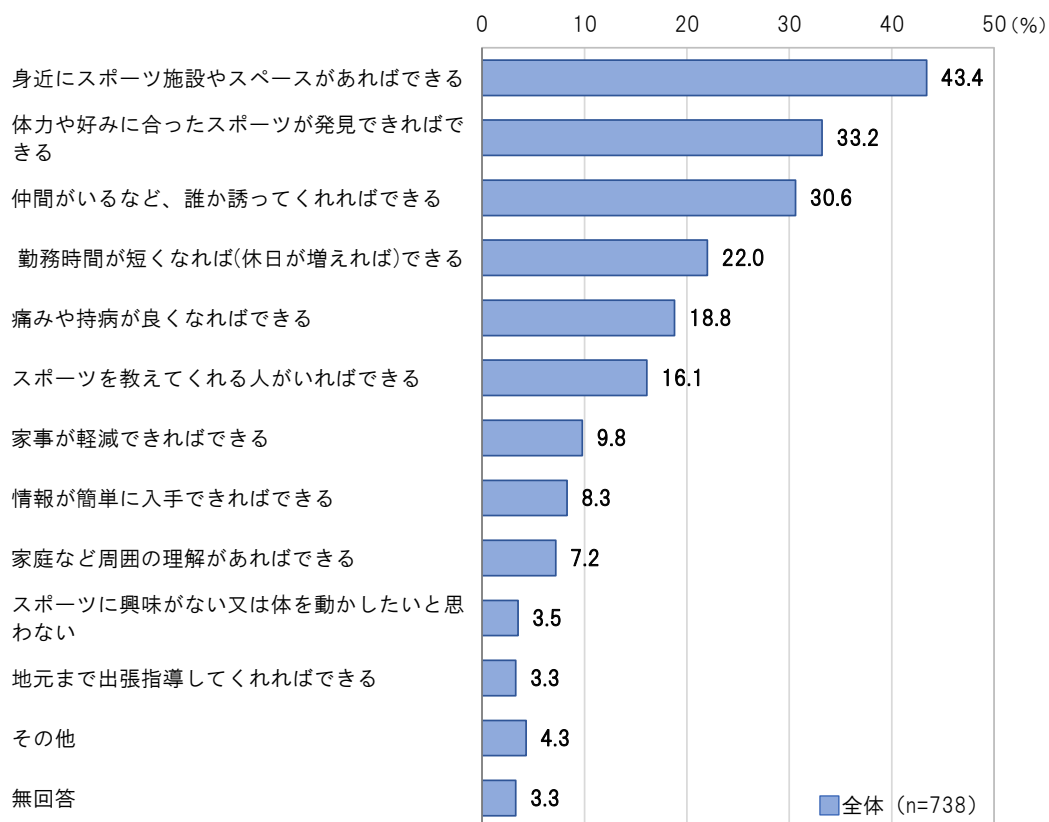
		(%)									
		回答者数(人)	家族や友人、知り合い	インターネット	テレビ、ラジオや新聞	市の広報紙や職員	Facebook、Twitter等のSNS	雑誌等のスポーツ専門誌	学校の部活動	その他	無回答
性別	男性	317	35.0	47.6	41.0	10.7	10.1	6.6	1.9	3.8	5.0
	女性	417	48.7	33.6	34.3	22.1	12.5	3.6	1.2	3.8	5.0
年代	18～29歳	59	45.8	39.0	13.6	5.1	35.6	—	5.1	5.1	8.5
	30～39歳	68	48.5	60.3	13.2	13.2	25.0	1.5	1.5	7.4	5.9
	40～49歳	132	44.7	54.5	27.3	15.2	15.2	3.8	3.8	3.0	3.0
	50～59歳	132	40.2	55.3	38.6	13.6	10.6	7.6	0.8	2.3	3.0
	60～69歳	146	39.0	41.8	43.8	23.3	4.8	5.5	0.7	5.5	0.7
	70～79歳	148	44.6	14.9	54.1	24.3	3.4	5.4	—	3.4	5.4
	80歳以上	51	35.3	—	51.0	11.8	—	7.8	—	2.0	21.6

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(7) 今よりも体を動かすための条件

- ・今よりも体を動かすための条件については、「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が43.4%と4割を超えて最も高く、次いで「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」(33.2%)、「仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる」(30.6%)の順となっている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「勤務時間が短くなれば（休日が増えれば）できる」や「痛みや持病が良くなればできる」、女性では「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」や「家事が軽減できればできる」などで、それぞれ高くなっている。
- ・年代別にみると、70～79歳では「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」、80歳以上では「痛みや持病が良くなればできる」、その他の年代では「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が最も高くなっている。
- ・その他、18～39歳では「仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる」、18～49歳では「勤務時間が短くなれば（休日が増えれば）できる」などで、他の年代に比べて高くなっている。

(%)

		回答者数（人）	身近にスポーツ施設やスペースがあればできる	体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる	仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる	勤務時間が短くなれば（休日が増えれば）できる	痛みや持病が良くなればできる	スポーツを教えてください	家事が軽減できればできる
性別	男性	317	45.4	30.6	30.6	27.1	23.3	13.9	5.4
	女性	417	41.7	35.5	30.9	18.0	15.3	18.0	13.2
年代	18～29歳	59	52.5	20.3	42.4	42.4	6.8	15.3	5.1
	30～39歳	68	54.4	20.6	38.2	35.3	7.4	16.2	22.1
	40～49歳	132	51.5	35.6	31.1	37.1	11.4	14.4	14.4
	50～59歳	132	42.4	33.3	31.1	28.8	18.9	13.6	10.6
	60～69歳	146	39.7	37.0	26.7	14.4	21.2	21.9	9.6
	70～79歳	148	36.5	39.9	29.7	3.4	26.4	17.6	2.7
	80歳以上	51	31.4	27.5	19.6	-	37.3	7.8	5.9

		回答者数（人）	情報が簡単に入手できる	家庭など周囲の理解があればできる	スポーツに興味がないと思わない	地元まで出張指導してくれればできる	その他	無回答
性別	男性	317	7.3	3.2	3.2	1.6	2.8	1.9
	女性	417	8.9	10.3	3.8	4.6	5.5	3.8
年代	18～29歳	59	5.1	1.7	5.1	5.1	6.8	1.7
	30～39歳	68	5.9	25.0	2.9	-	4.4	2.9
	40～49歳	132	3.0	12.1	2.3	0.8	5.3	0.8
	50～59歳	132	10.6	9.1	3.8	3.0	5.3	-
	60～69歳	146	10.3	2.7	1.4	3.4	2.1	2.7
	70～79歳	148	12.8	1.4	4.1	6.1	4.1	7.4
	80歳以上	51	3.9	2.0	9.8	3.9	3.9	9.8

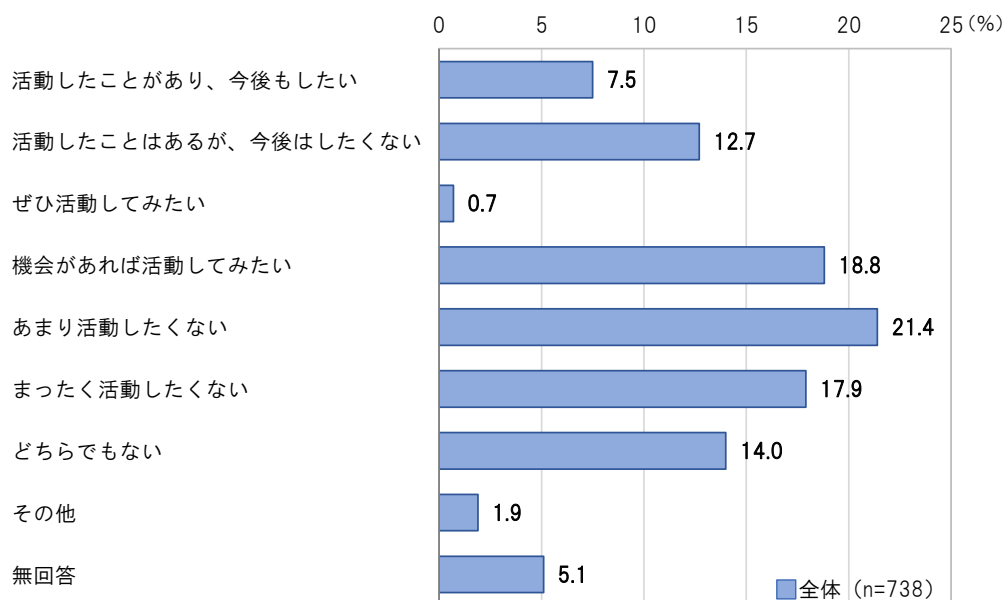
※1番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

5. スポーツ支援活動について

(1) スポーツボランティア活動の経験や今後の意向

- ・スポーツボランティア活動の経験や今後の意向については、「活動したことがあり、今後もしたい」が7.5%と1割未満となっており、「活動したことはあるが、今後はしたくない」(12.7%)と合わせると、活動経験のある人は約2割となっている。
- ・「活動したことがあり、今後もしたい」と「ぜひ活動してみたい」(0.7%)、「機会があれば活動してみたい」(18.8%)を合わせた、今後の活動意向がある人は3割未満となっている。



《性別／年代別》

- ・性別では、大きな差はみられない。
- ・年代別にみると、18～29歳では「機会があれば活動してみたい」が約3割と、その他の年代に比べて高く、「活動したことがあり、今後もしたい」と「ぜひ活動してみたい」を合わせると、今後の活動意向がある人は約4割(39.0%)を占めている。

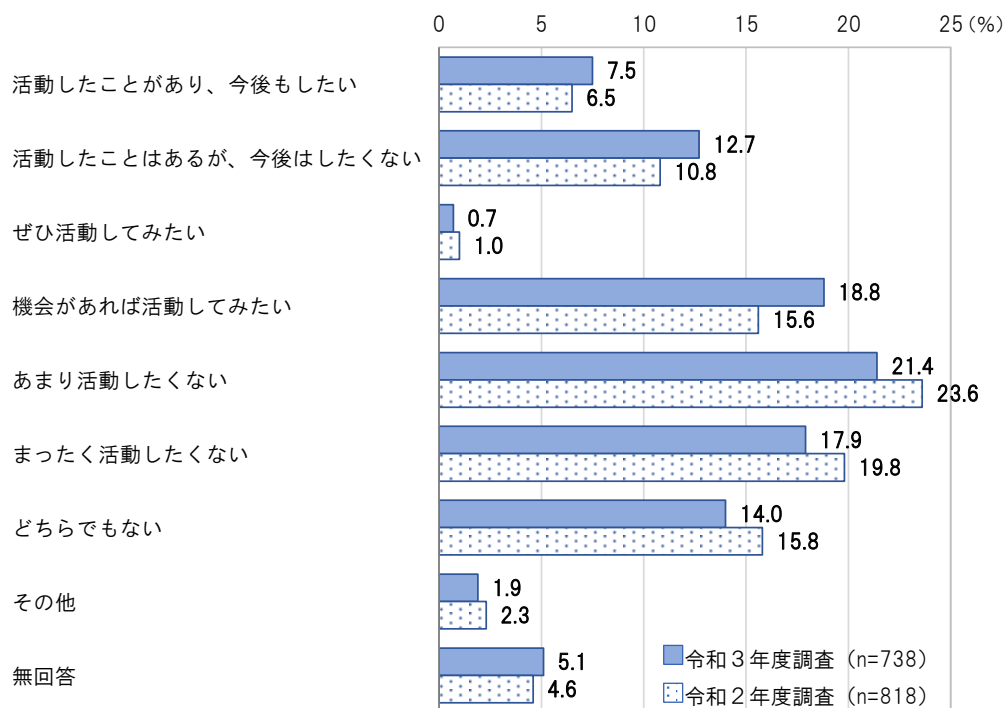
		回答者数(人)	活動したことがあり、今後もしたい	活動したことはあるが、今後はしたくない	ぜひ活動してみたい	機会があれば活動してみたい	あまり活動したくない	まったく活動したくない	どちらでもない	その他	無回答
性別	男性	317	8.2	12.9	0.9	19.9	21.8	18.3	13.6	1.9	2.5
	女性	417	7.0	12.5	0.5	18.2	21.3	17.5	14.4	1.9	6.7
年代	18～29歳	59	6.8	5.1	1.7	30.5	11.9	25.4	16.9	-	1.7
	30～39歳	68	11.8	5.9	-	17.6	22.1	27.9	13.2	-	1.5
	40～49歳	132	8.3	9.1	0.8	23.5	26.5	17.4	12.1	0.8	1.5
	50～59歳	132	9.8	20.5	-	15.9	21.2	15.9	15.2	1.5	-
	60～69歳	146	5.5	15.1	2.1	22.6	15.8	17.8	13.7	3.4	4.1
	70～79歳	148	6.8	12.2	-	14.2	27.7	12.2	14.9	1.4	10.8
	80歳以上	51	2.0	15.7	-	5.9	15.7	17.6	11.8	7.8	23.5

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

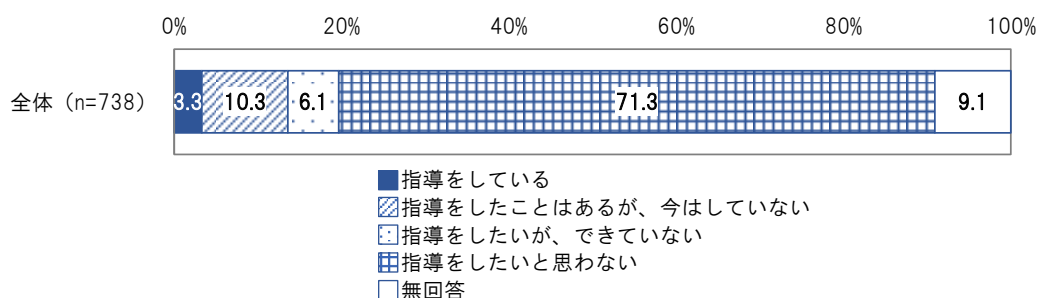
《経年比較》

- 令和2年度調査と比較すると、「活動したことがあり、今後やりたい」、「活動したことはあるが、今後はしたくない」、「機会があれば活動してみたい」がともに増加しており、活動経験のある人、今後の活動意向がある人がともに増加している。



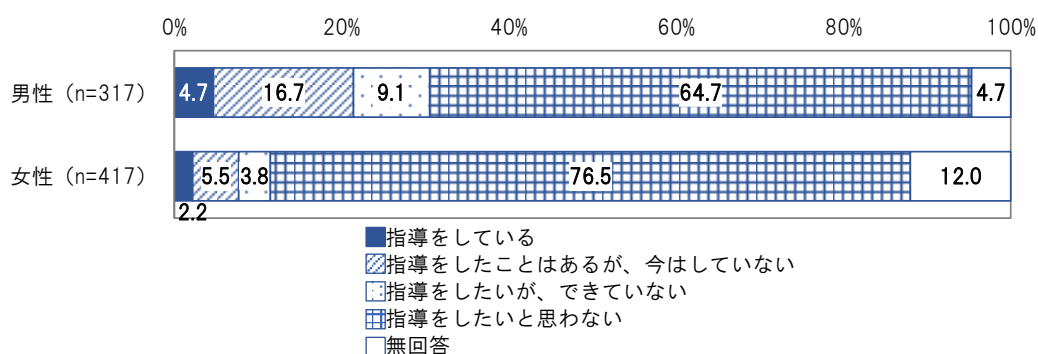
(2) 運動・スポーツの指導の経験や今後の意向

- ・運動・スポーツの指導の経験や今後の意向については、「指導をしたいと思わない」が71.3%と大半を占めており、「指導をしている」はわずか3.3%となっている。



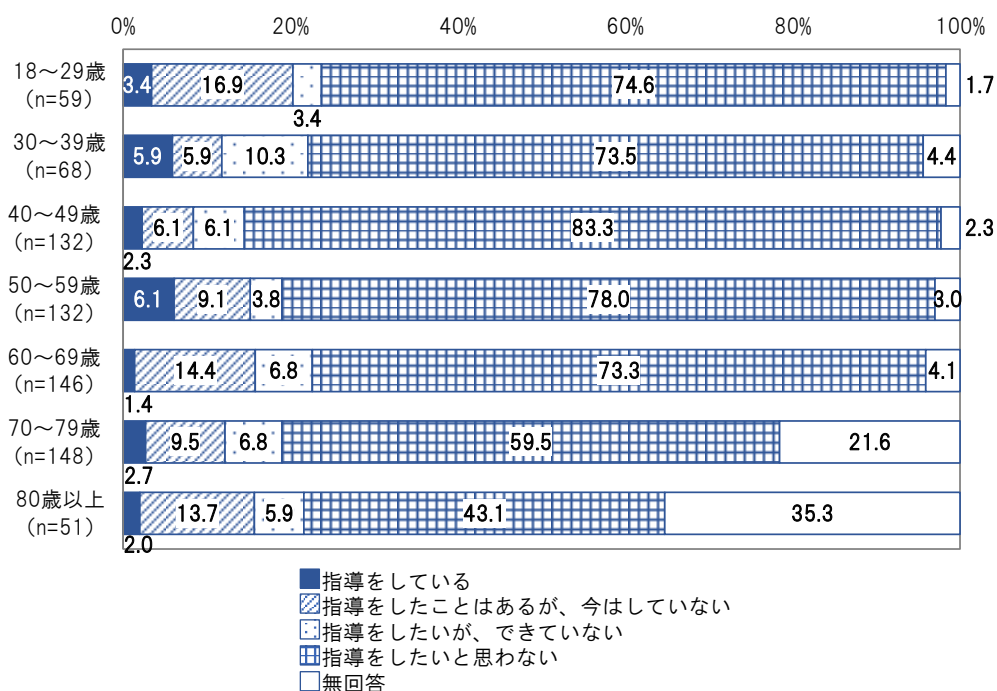
《性別》

- ・性別にみると、男性・女性ともに「指導をしたいと思わない」が最も高くなっており、特に女性では76.5%と男性（64.7%）を10ポイント以上上回っている。
- ・男性では「指導をしたいが、できていない」が9.1%と約1割を占めている。



《年代別》

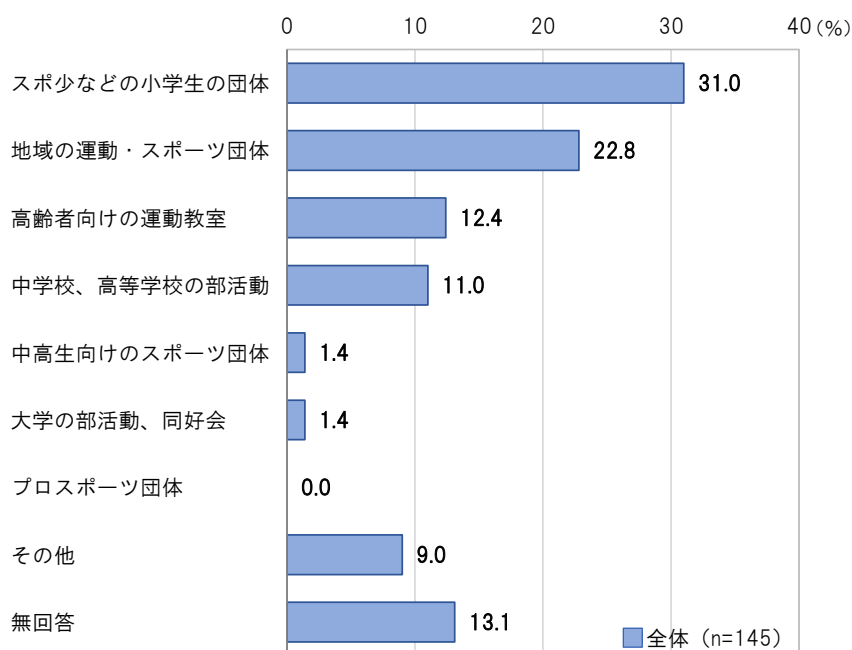
- ・年代別にみると、30～39歳で「指導をしたいが、できていない」が約1割と、その他の年代に比べてやや高くなっている。



(3) 指導をしている（してみたい）場所

※（2）で「指導をしている」、「指導をしたことはあるが、今はしていない」、「指導をしたいが、できていない」のいずれかを回答した方のみ

- ・指導をしている（してみたい）場所については、「スポ少などの小学生の団体」が31.0%と3割を超えて最も高く、次いで「地域の運動・スポーツ団体」（22.8%）、「高齢者向けの運動教室」（12.4%）の順となっている。



《性別／年代別》※年代別は母数が少ないため参考値

- ・性別にみると、男性では「スポ少などの小学生の団体」や「地域の運動・スポーツ団体」、女性では「高齢者向けの運動教室」が、それぞれ高くなっている。

		(%)									
		回答者数（人）	スポ少などの小学生の団体	地域の運動・スポーツ団体	高齢者向けの運動教室	中学校、高等学校の部活動	中高生向けのスポーツ団体	大学の部活動、同好会	プロスポーツ団体	その他	無回答
性別	男性	97	35.1	23.7	6.2	11.3	2.1	1.0	-	8.2	15.5
	女性	48	22.9	20.8	25.0	10.4	-	2.1	-	10.4	8.3
年代	18～29歳	14	42.9	21.4	-	21.4	-	-	-	7.1	7.1
	30～39歳	15	40.0	26.7	-	13.3	-	-	-	13.3	6.7
	40～49歳	19	36.8	26.3	10.5	10.5	-	5.3	-	10.5	-
	50～59歳	25	40.0	12.0	12.0	24.0	4.0	-	-	8.0	8.0
	60～69歳	33	30.3	18.2	24.2	6.1	3.0	3.0	-	6.1	12.1
	70～79歳	28	14.3	28.6	10.7	3.6	-	-	-	10.7	32.1
	80歳以上	11	18.2	36.4	18.2	-	-	-	-	9.1	18.2

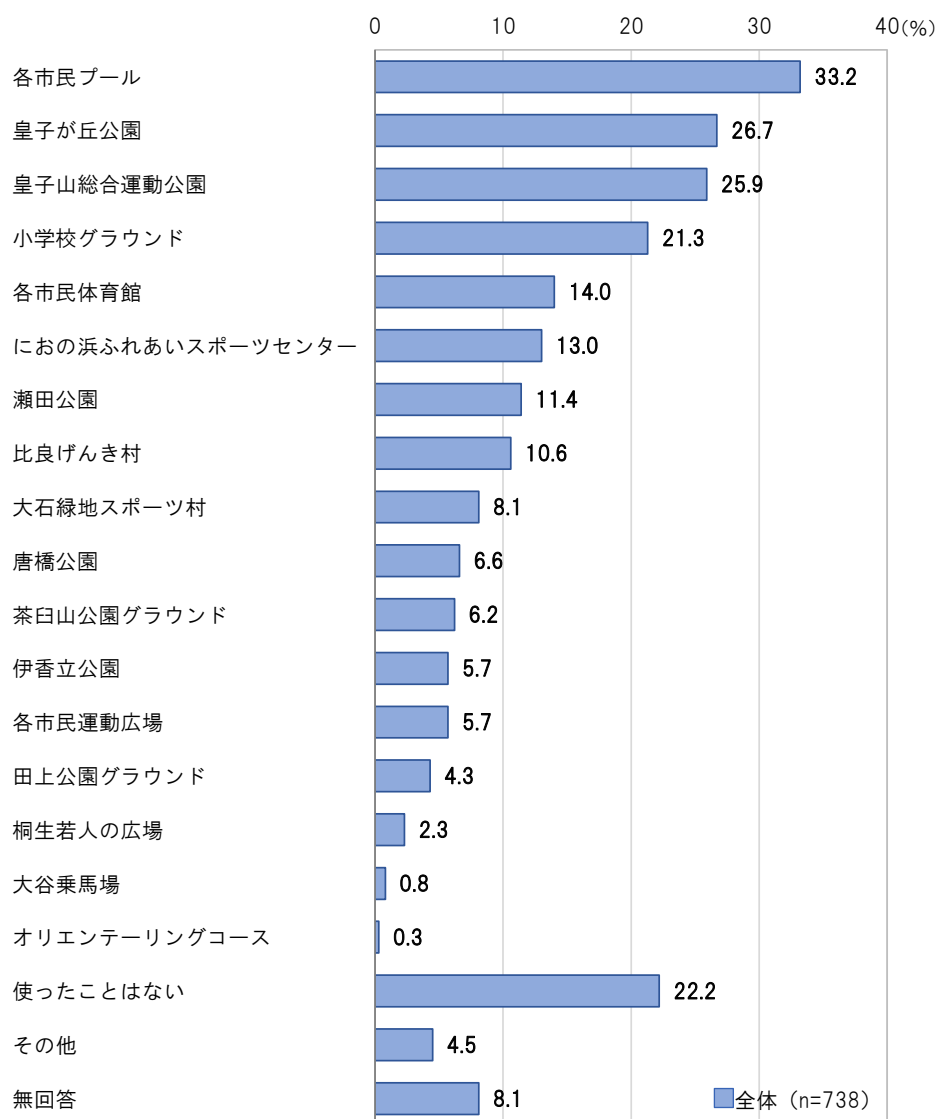
※1 番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

6. 運動・スポーツ施設の利用状況について

(1) 利用したことのある市のスポーツ施設

- ・利用したことのある市のスポーツ施設については、「各市民プール」が33.2%と3割を超えて最も高く、次いで「皇子が丘公園」(26.7%)、「皇子山総合運動公園」(25.9%)、「小学校グラウンド」(21.3%)の順となっている。
- ・「使ったことはない」が22.2%と2割以上を占めている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、男性では「皇子山総合運動公園」、女性では「におの浜ふれあいスポーツセンター」や「比良げんき村」が、それぞれ高くなっている。
- 年代別にみると、18～59 歳では「各市民プール」、60 歳以上では「使ったことはない」が最も高くなっている。
- その他、18～29 歳では「皇子山総合運動公園」や「小学校グラウンド」、「各市民体育館」、「におの浜ふれあいスポーツセンター」で、その他の年代に比べてやや高くなっている。

(%)

		回答者数（人）	各市民プール	皇子が丘公園	皇子山総合運動公園	小学校グラウンド	各市民体育館	におの浜ふれあいスポーツセンター	瀬田公園	比良げんき村	大石緑地スポーツ村	唐橋公園
性別	男性	317	32.5	27.4	28.4	22.7	12.0	7.9	12.0	6.6	8.5	8.5
	女性	417	33.8	26.4	24.2	20.1	15.3	16.8	11.0	13.7	7.9	5.3
年代	18～29歳	59	49.2	40.7	42.4	32.2	32.2	28.8	16.9	13.6	13.6	5.1
	30～39歳	68	35.3	30.9	32.4	14.7	14.7	14.7	16.2	13.2	11.8	4.4
	40～49歳	132	47.7	38.6	32.6	25.8	11.4	22.7	16.7	15.9	8.3	14.4
	50～59歳	132	39.4	24.2	29.5	25.0	23.5	14.4	12.9	14.4	10.6	6.1
	60～69歳	146	28.1	24.7	24.7	21.9	8.9	5.5	11.0	11.0	7.5	4.1
	70～79歳	148	20.9	19.6	14.2	16.2	8.1	6.1	4.7	3.4	4.7	4.7
	80歳以上	51	9.8	7.8	7.8	7.8	5.9	5.9	2.0	-	2.0	5.9

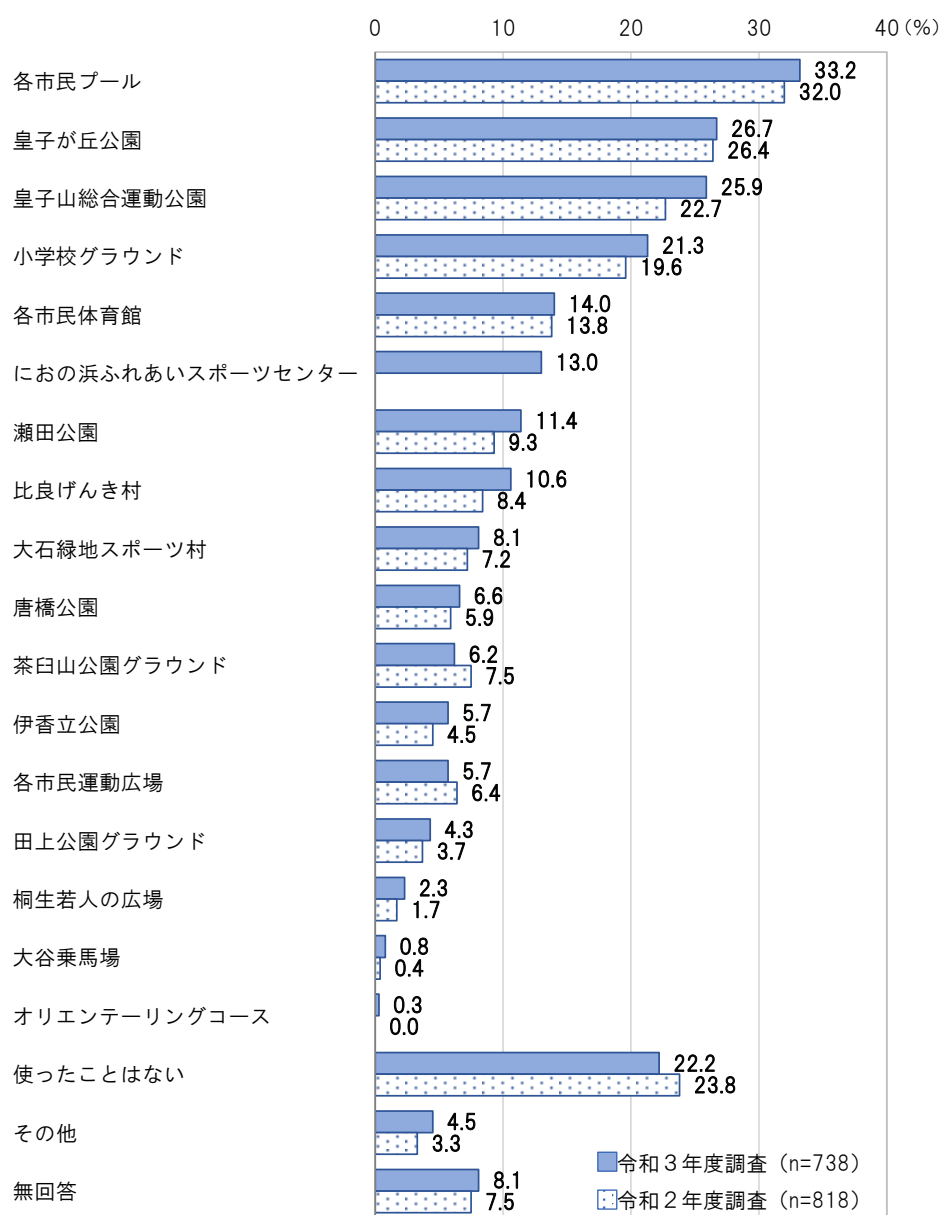
	(つづき)	回答者数（人）	茶臼山公園グラウンド	伊香立公園	各市民運動広場	田上公園グラウンド	桐生若人の広場	大谷乗馬場	オリエンテーリングコース	使ったことはない	その他	無回答
性別	男性	317	7.3	7.6	6.0	5.7	1.9	0.9	0.3	22.4	4.1	6.0
	女性	417	5.5	4.3	5.5	3.4	2.6	0.7	0.2	22.1	4.8	9.4
年代	18～29歳	59	11.9	5.1	8.5	6.8	1.7	1.7	-	15.3	3.4	3.4
	30～39歳	68	11.8	13.2	5.9	5.9	1.5	1.5	-	25.0	4.4	4.4
	40～49歳	132	9.8	6.1	6.1	4.5	3.0	-	0.8	14.4	2.3	2.3
	50～59歳	132	5.3	9.1	7.6	4.5	4.5	-	0.8	26.5	3.0	4.5
	60～69歳	146	4.1	2.7	3.4	4.8	3.4	2.1	-	28.8	6.8	2.1
	70～79歳	148	3.4	2.7	4.7	2.7	-	0.7	-	22.3	4.1	16.9
	80歳以上	51	-	2.0	5.9	2.0	-	-	-	17.6	9.8	35.3

※1 番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

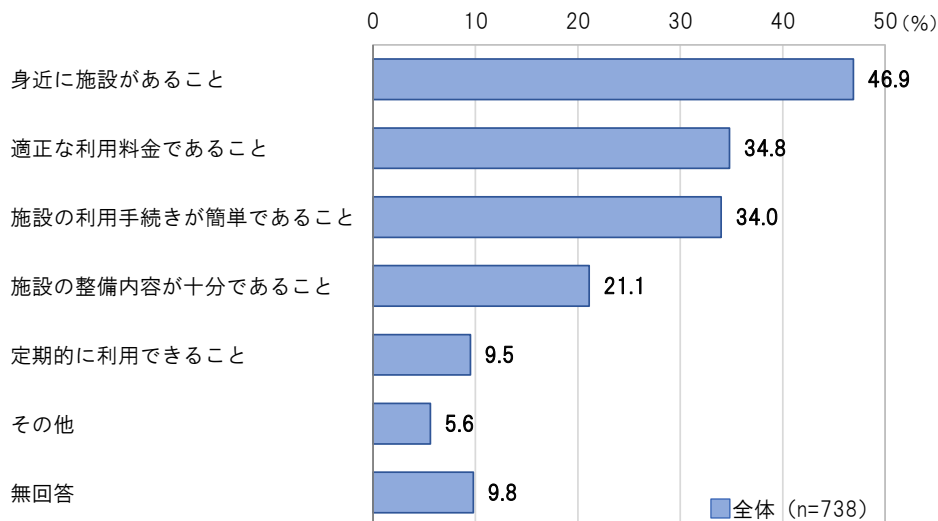
《経年比較》

- 令和2年度調査と比較すると、ほとんどの施設で利用が増加しており、中でも「皇子山総合運動公園」が最も利用割合の増加が大きい。



(2) 市のスポーツ施設に求めること

- ・市のスポーツ施設に求めることについては、「身近に施設があること」が46.9%と4割を超えて最も高く、次いで「適正な利用料金であること」(34.8%)、「施設の利用手続きが簡単であること」(34.0%)の順となっている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、女性では「適正な利用料金であること」が、男性に比べて高くなっている。
- ・年代別にみると、30～39歳では「施設の利用手続きが簡単であること」が最も高くなっている。
- ・その他、40～49歳では「適正な利用料金であること」、18～29歳では「施設の整備内容が十分であること」が、それぞれその他の年代に比べて高くなっている。

		回答者数 (人)	身近に施設があること	適正な利用料金であること	施設の利用手続きが簡単であること	施設の整備内容が十分であること	定期的に利用できること	その他	無回答
性別	男性	317	47.0	31.2	35.0	21.1	12.3	6.0	7.9
	女性	417	47.0	37.9	33.3	21.3	7.4	5.3	10.8
年代	18～29歳	59	50.8	42.4	33.9	40.7	8.5	-	6.8
	30～39歳	68	41.2	38.2	42.6	25.0	7.4	8.8	1.5
	40～49歳	132	51.5	51.5	35.6	22.0	9.8	4.5	3.0
	50～59歳	132	47.7	43.2	40.2	19.7	12.1	4.5	4.5
	60～69歳	146	42.5	29.5	33.6	28.1	8.2	7.5	6.8
	70～79歳	148	49.3	22.3	31.1	8.8	9.5	4.7	18.9
	80歳以上	51	43.1	9.8	11.8	9.8	9.8	9.8	37.3

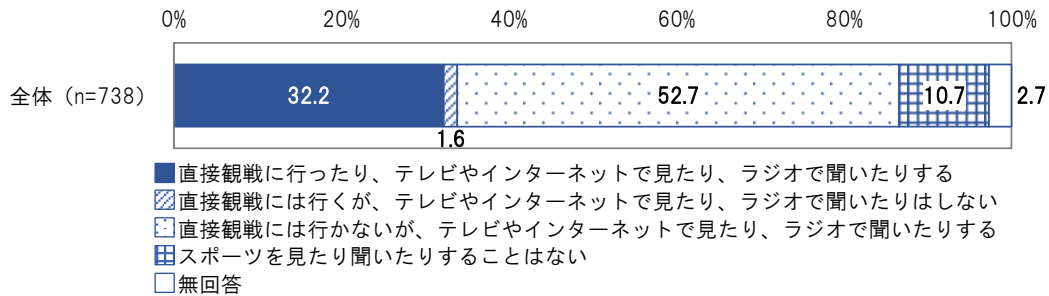
※1 番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

7. スポーツ観戦について

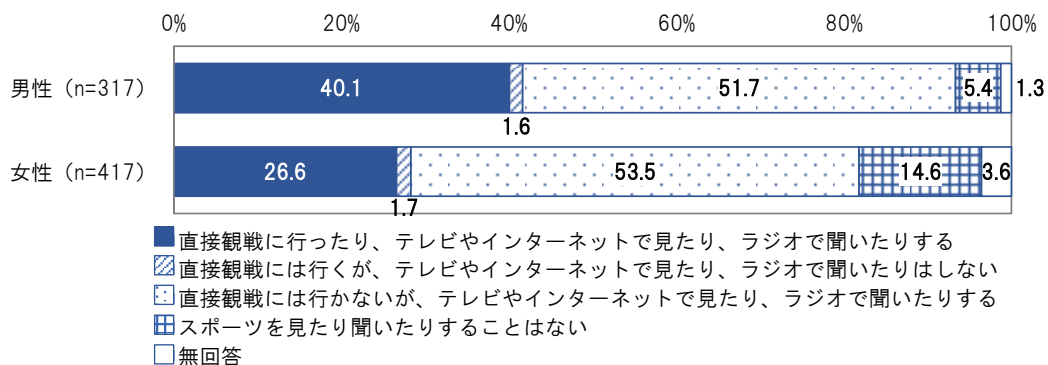
(1) スポーツ観戦の状況

- スポーツ観戦の状況については、「直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が52.7%と半数以上を占めて最も高く、次いで「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」(32.2%)となっている。
- 「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が10.7%と約1割を占めている。



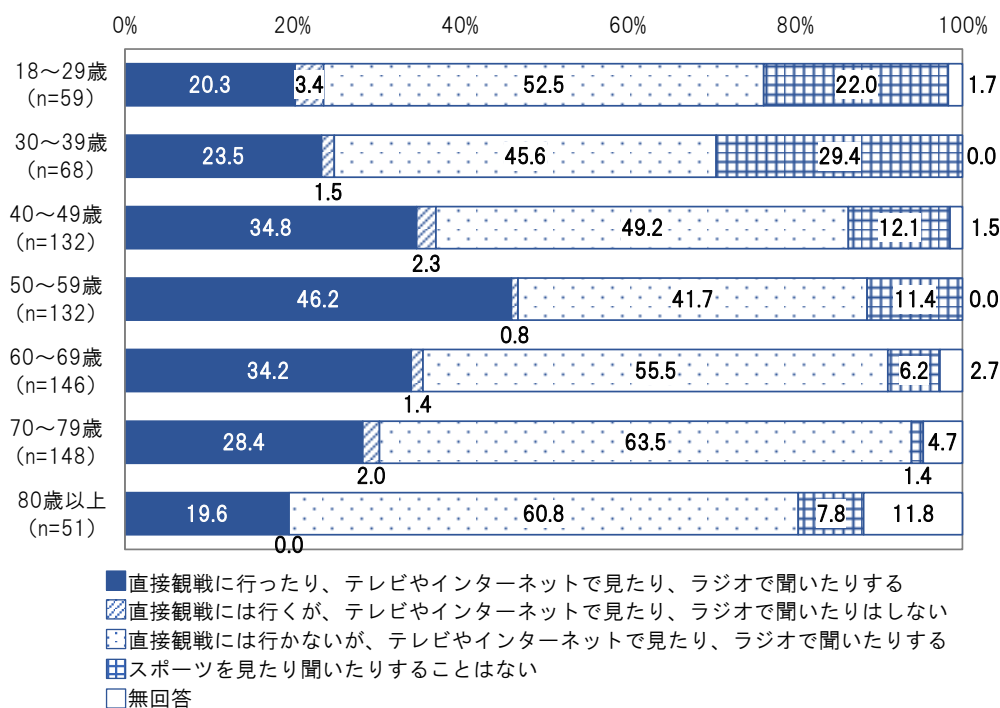
《性別》

- 性別にみると、男性では「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が40.1%と約4割を占め、女性(26.6%)を大きく上回っている。
- 「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が女性では1割以上(14.6%)となっている。



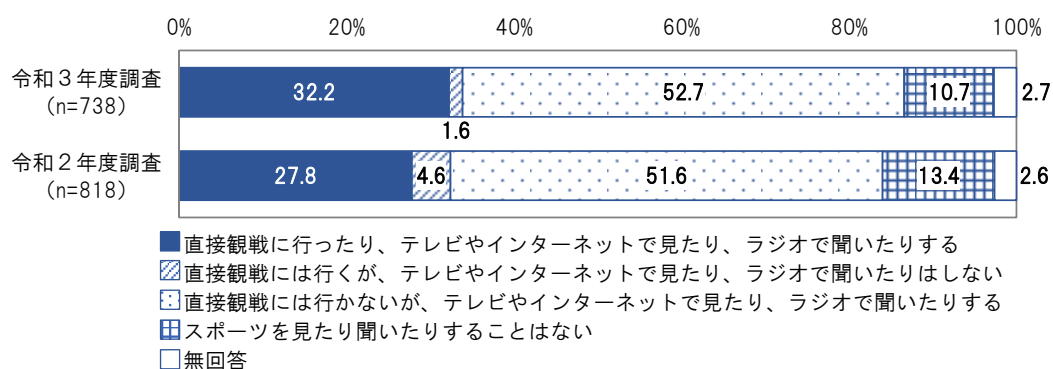
《年代別》

- 年代別にみると、「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が50～59歳では46.2%と4割を超えて最も高くなっているのに対し、18～29歳・80歳以上では約2割と低くなっている。
- 18～39歳では「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が2割を超えており、その他の年代に比べて高くなっている。



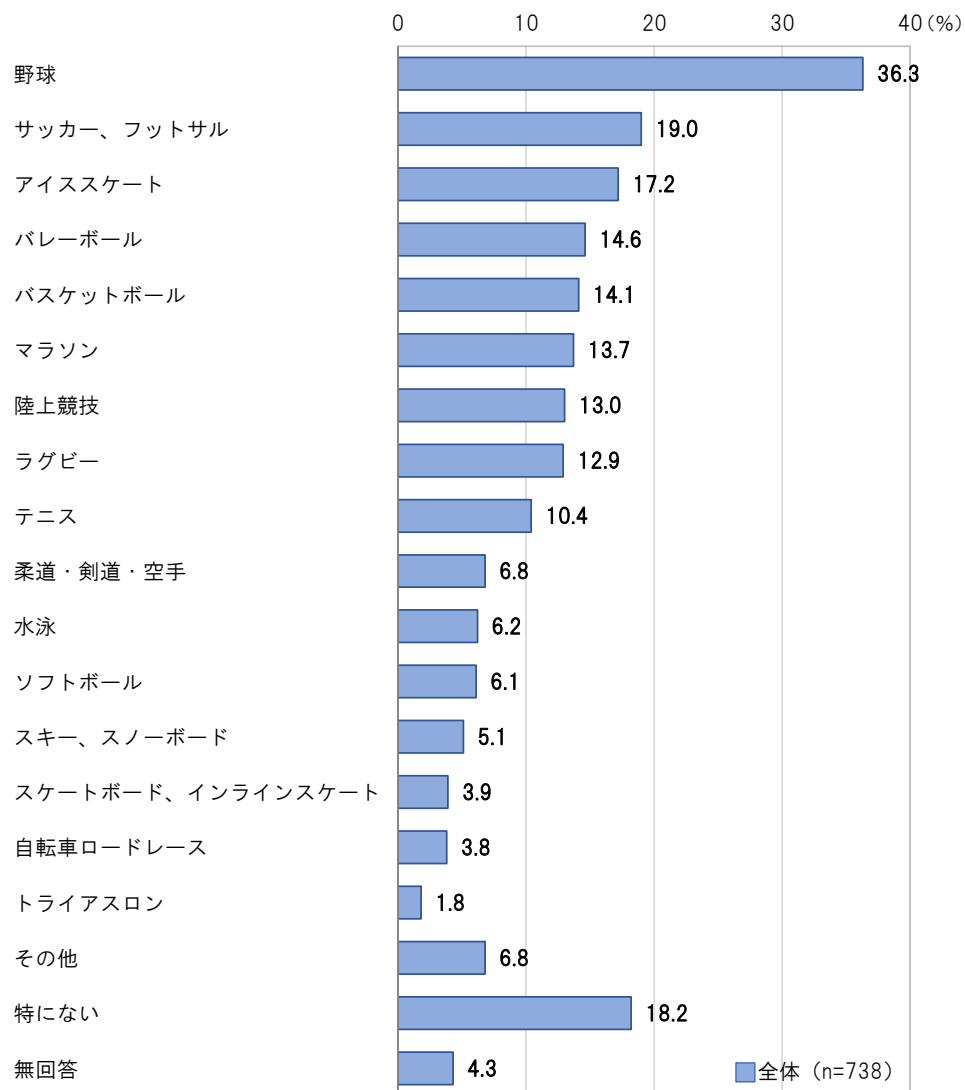
《経年比較》

- 令和2年度調査と比較すると、「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が増加している。
- 「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が令和2年度調査の13.4%から令和3年度調査では10.7%とやや減少している。



(2) 今後、直接観戦したいと思うスポーツ

- 今後、直接観戦したいと思うスポーツについては、「野球」が 36.3%と3割を超えて最も高く、次いで「サッカー、フットサル」(19.0%)、「アイススケート」(17.2%)、「バレーボール」(14.6%)、「バスケットボール」(14.1%) の順となっている。
- 「特にない」が 18.2%と2割近くを占めている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「野球」や「サッカー、フットサル」、「ラグビー」など、女性では「アイススケート」や「バレーボール」などが、それぞれ高くなっている。また、「特にない」が女性では2割以上を占め、男性に比べてやや高くなっている。
- ・年代別にみると、30～39 歳では「特にない」、その他の年代では「野球」が最も高くなっている。
- ・その他、18～29 歳では「スキー、スノーボード」、40～49 歳では「バスケットボール」、60 歳以上では「マラソン」で、その他の年代に比べてやや高くなっている。

(%)

		回答者数 (人)	野球	サッカー、 フットサル	アイス スケート	バレー ボール	バスケット ボール	マラソン	陸上競 技	ラグビー	テニス	柔道・剣道・空 手
性別	男性	317	52.7	26.5	9.5	11.0	16.4	14.5	14.8	17.4	8.8	9.8
	女性	417	24.2	13.2	23.3	17.5	12.5	13.2	11.5	9.6	11.8	4.6
年代	18～29歳	59	39.0	20.3	10.2	11.9	15.3	3.4	11.9	5.1	6.8	3.4
	30～39歳	68	23.5	23.5	13.2	16.2	10.3	5.9	10.3	11.8	8.8	7.4
	40～49歳	132	33.3	19.7	22.7	15.2	22.7	9.1	6.1	14.4	11.4	10.6
	50～59歳	132	40.2	22.7	19.7	15.2	14.4	11.4	14.4	18.2	7.6	6.1
	60～69歳	146	37.7	22.6	21.9	16.4	17.1	19.2	14.4	13.7	15.1	6.2
	70～79歳	148	39.2	12.8	15.5	12.8	7.4	20.9	18.2	10.1	9.5	6.8
	80歳以上	51	37.3	7.8	2.0	13.7	5.9	17.6	11.8	11.8	11.8	3.9

	(つづき)	回答者数 (人)	水泳	ソフト ボール	スキー、 スノー ボード	スケート ボード、 インラ インスケート	自転車 ロードレ ース	トライア スロン	その他	特に ない	無回 答
性別	男性	317	5.7	10.1	6.3	2.2	5.4	3.5	6.3	14.2	2.5
	女性	417	6.7	3.1	4.3	5.3	2.6	0.5	7.2	21.1	5.3
年代	18～29歳	59	5.1	5.1	10.2	8.5	1.7	-	5.1	22.0	3.4
	30～39歳	68	4.4	4.4	4.4	7.4	2.9	2.9	4.4	27.9	2.9
	40～49歳	132	8.3	3.0	5.3	6.8	6.8	-	9.1	12.1	3.0
	50～59歳	132	1.5	8.3	7.6	3.8	3.8	2.3	9.1	19.7	0.8
	60～69歳	146	8.9	4.8	5.5	2.1	5.5	4.1	5.5	15.1	2.1
	70～79歳	148	7.4	8.1	2.0	1.4	1.4	0.7	6.8	16.9	9.5
	80歳以上	51	5.9	9.8	2.0	-	2.0	2.0	3.9	23.5	11.8

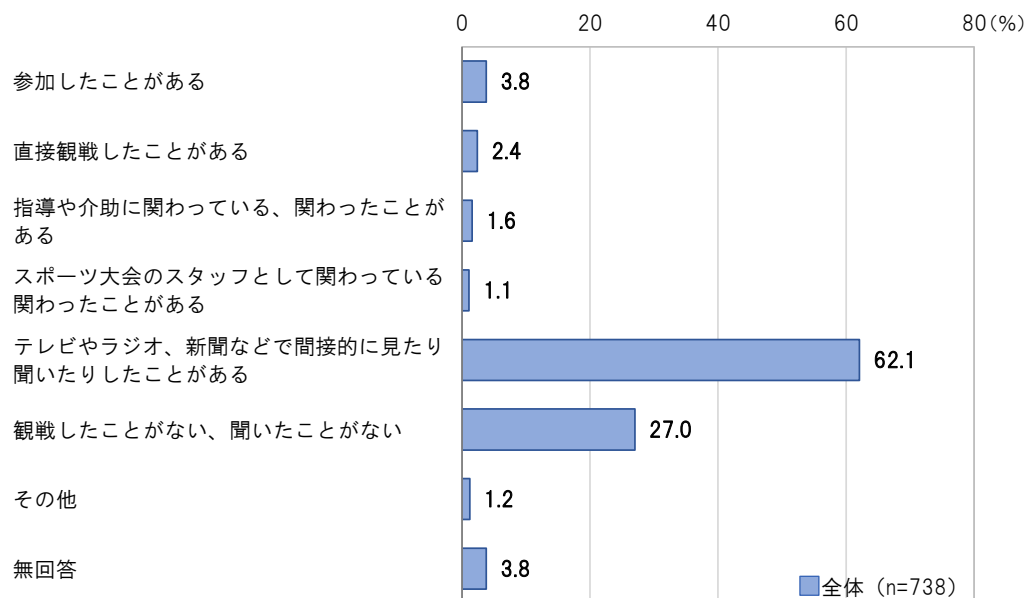
※1 番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

8. 障害者スポーツについて

(1) 障害者スポーツとの関わり

- ・障害者スポーツとの関わりについては、「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が 62.1%と6割以上を占めて最も高く、次いで「観戦したことがない、聞いたことがない」(27.0%)となっており、直接関わりのある人は1割未満となっている。



《性別／年代別》

- ・性別では、大きな差はみられない。
- ・年代別にみると、18～29歳では「参加したことがある」が約1割と、その他の年代に比べて高くなっている。

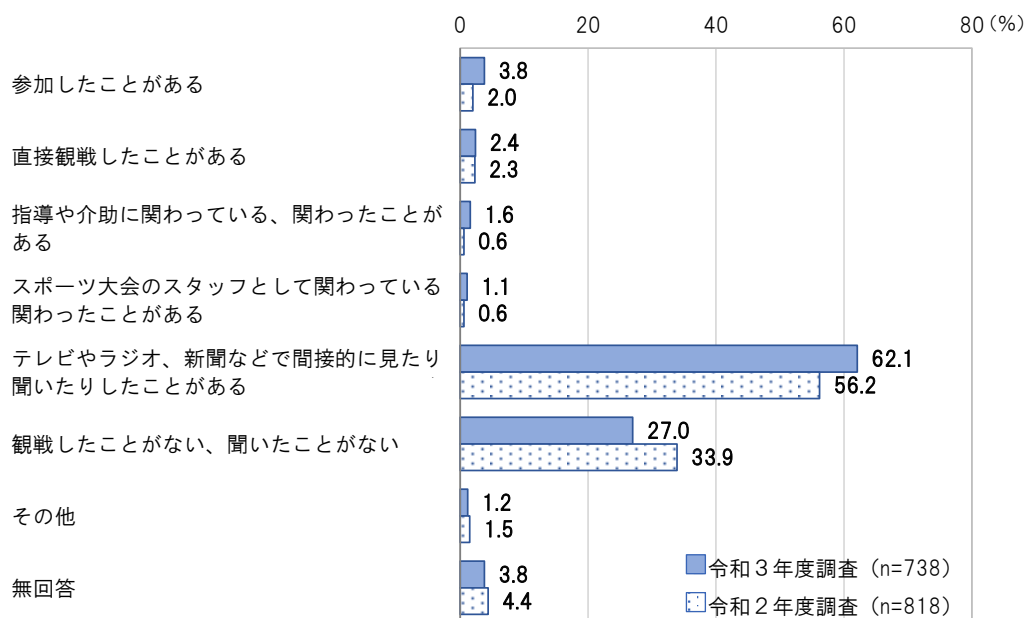
		(%)								
		回答者数 (人)	参加したことがある	直接観戦したことがある	指導や介助に関わっている、関わったことがある	スポーツ大会のスタッフとして関わっている、関わったことがある	テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある	観戦したことがない、聞いたことがない	その他	無回答
性別	男性	317	3.8	1.9	1.6	1.9	62.1	28.1	0.9	3.2
	女性	417	3.8	2.9	1.7	0.5	62.1	26.1	1.4	4.1
年代	18～29歳	59	10.2	3.4	1.7	1.7	54.2	23.7	1.7	5.1
	30～39歳	68	2.9	4.4	-	2.9	47.1	45.6	-	1.5
	40～49歳	132	1.5	1.5	1.5	-	65.2	31.1	-	0.8
	50～59歳	132	3.8	3.8	1.5	0.8	59.8	31.1	1.5	-
	60～69歳	146	2.7	2.1	3.4	2.7	69.2	19.2	2.1	3.4
	70～79歳	148	4.7	2.0	1.4	-	66.9	20.9	0.7	7.4
	80歳以上	51	3.9	-	-	-	54.9	23.5	3.9	13.7

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

《経年比較》

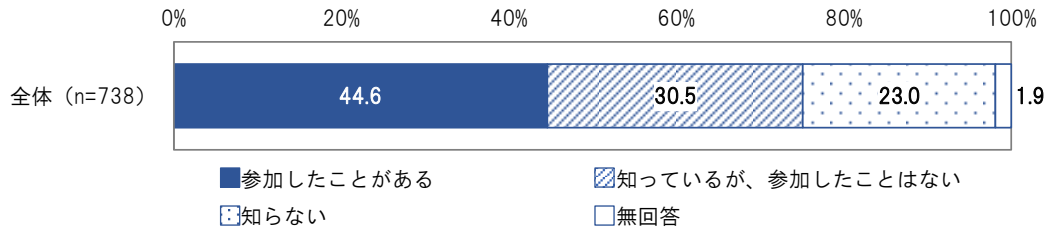
- 令和2年度調査と比較すると、「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が5.9ポイント増加しており、観戦や見聞きしたことがある人が増加していることが分かる。



9. 地域でのスポーツ活動について

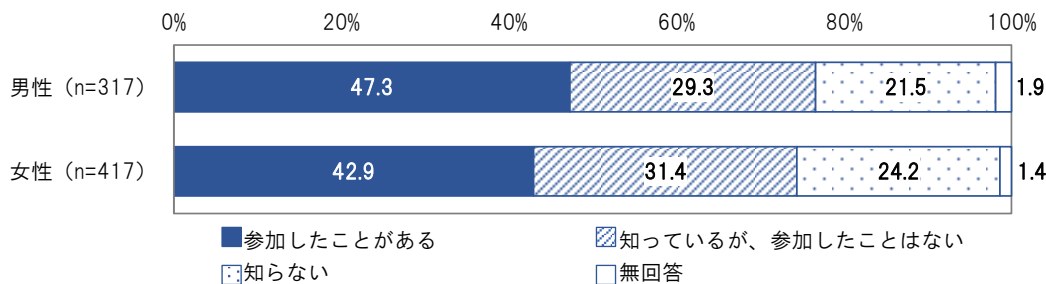
(1) 市・教育委員会・市スポーツ協会、自治会や学区体育団体などが主催する運動・スポーツ大会への参加状況

- ・運動・スポーツ大会への参加状況については、「参加したことがある」が44.6%と4割以上を占めているものの、「知っているが、参加したことはない」が約3割（30.5%）となっている。
- ・「知らない」が23.0%と2割以上を占めている。



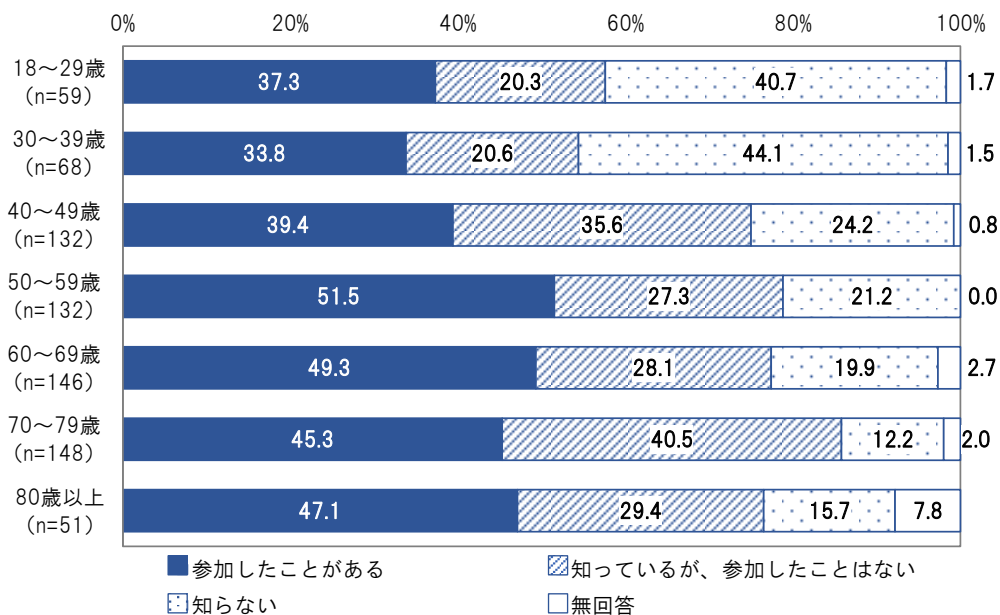
《性別》

- ・性別にみると、「参加したことがある」が男性では47.3%と半数近くを占めており、女性(42.9%)に比べて高くなっている。



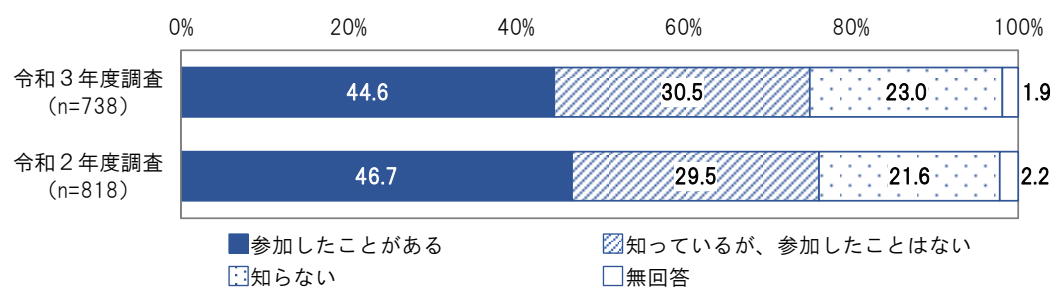
《年代別》

- ・年代別にみると、「参加したことがある」が50～59歳では51.5%と半数以上を占めて最も高くなっているのに対し、30～39歳では3割程度（33.8%）と低くなっている。
- ・「知らない」が18～39歳で4割を超えており、その他の年代に比べて高くなっている。



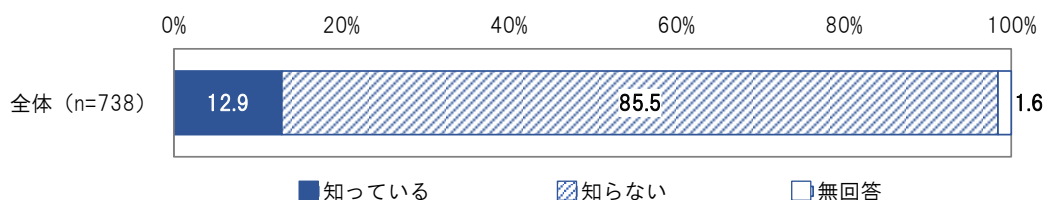
《経年比較》

- 令和2年度調査と比較すると、「参加したことがある」がやや減少しているものの、大きな差はみられない。



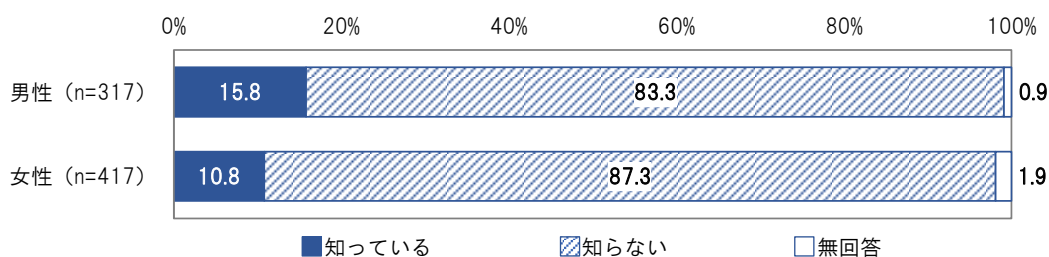
(2) 総合型地域スポーツクラブの認知度

- 総合型地域スポーツクラブの認知度については、「知らない」が85.5%と大半を占めており、「知っている」は1割程度（12.9%）となっている。



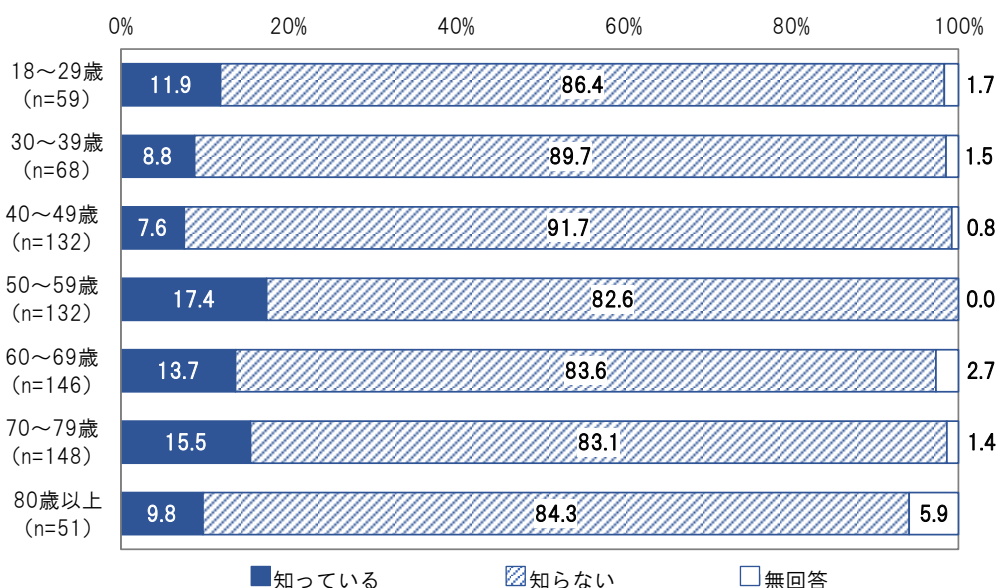
《性別》

- 性別にみると、「知っている」が男性では15.8%と、女性（10.8%）に比べてやや高くなっている。



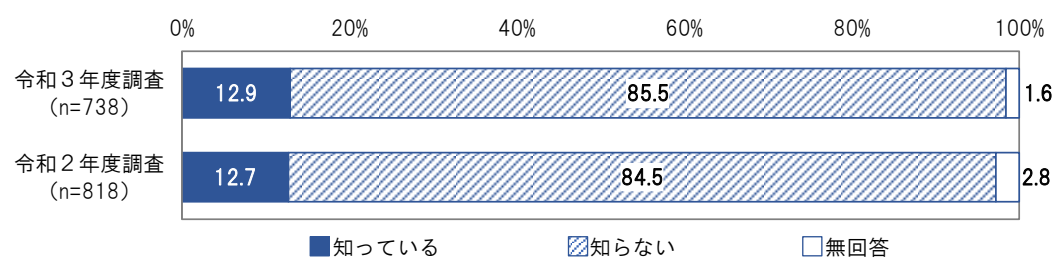
《年代別》

- 年代別にみると、「知っている」が50～59歳では17.4%と2割近くを占め、その他の年代に比べて高くなっているのに対し、30～49歳・80歳以上では1割未満となっている。



《経年比較》

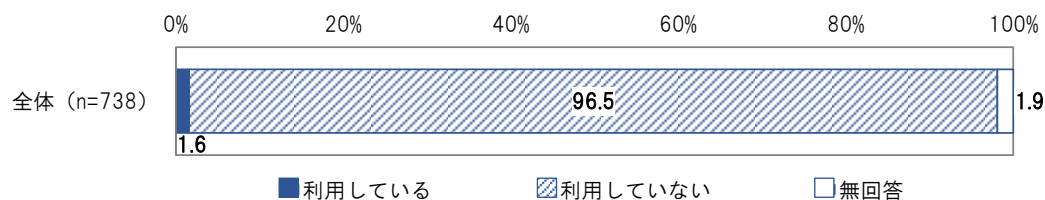
- 令和2年度調査と比較すると、「知っている」は同程度となっており、大きな差はみられない。



10. BIWA-TEKUアプリについて

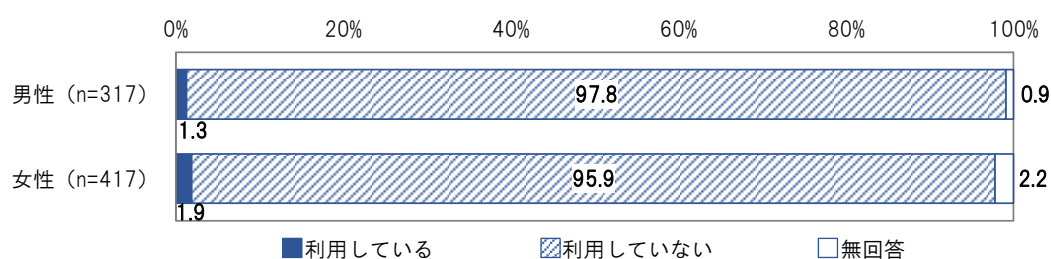
(1) BIWA-TEKUアプリの利用状況

- BIWA-TEKUアプリの利用状況については、「利用していない」が96.5%と大半を占めており、「利用している」は1.6%となっている。



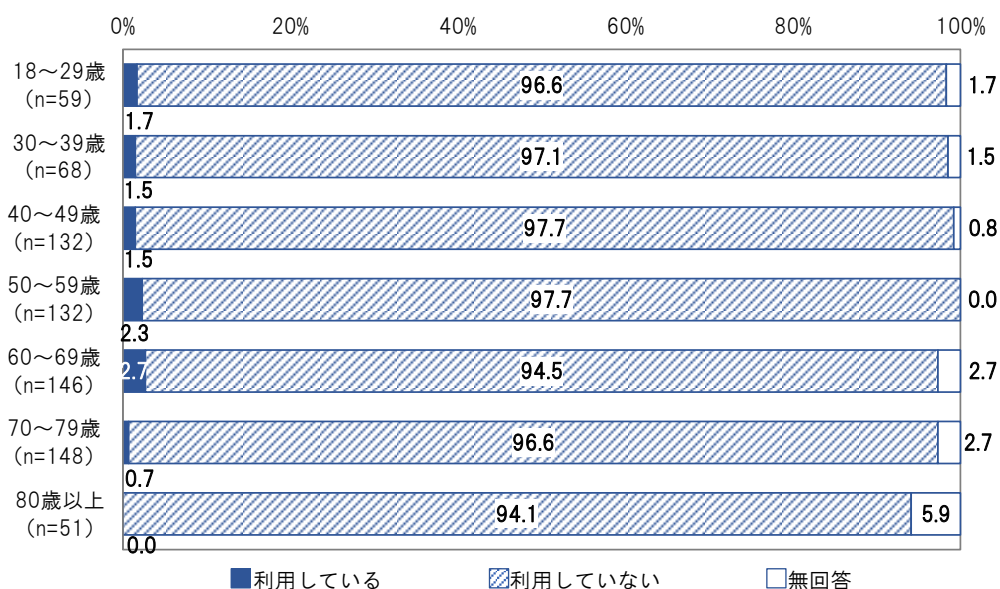
《性別》

- 性別では、大きな差はみられない。



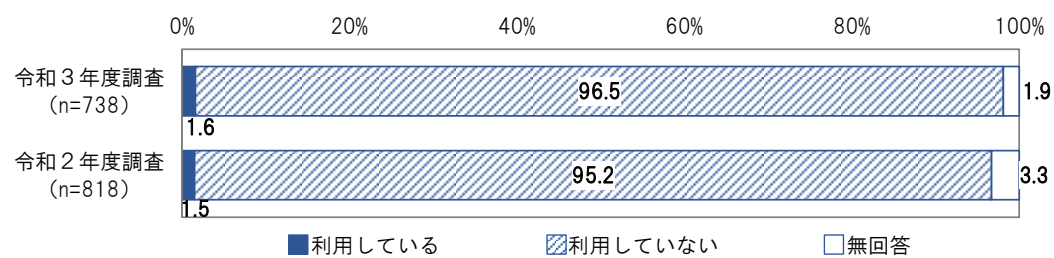
《年代別》

- 年代別にみると、50～69歳で「利用している」がやや高くなっているものの、大きな差はみられない。



《経年比較》

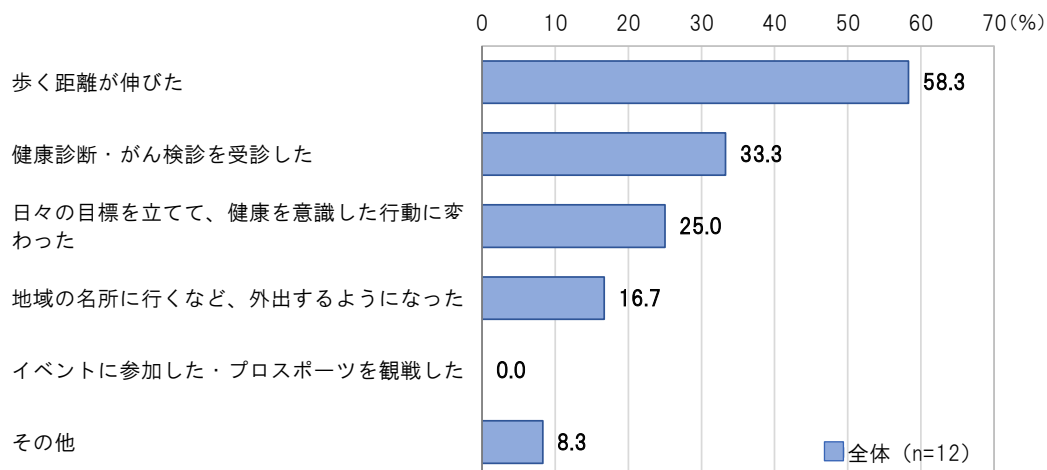
- 令和2年度調査と比較すると、「利用している」は同程度となっており、大きな差はみられない。



(2) B I W A – T E K Uアプリの利用効果

※ (1) で「利用している」と回答した方のみ

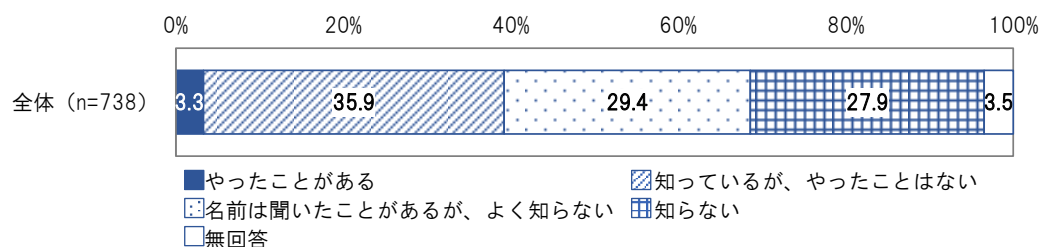
- B I W A – T E K Uアプリを利用している人の効果については、「歩く距離が伸びた」が58.3%と最も高く、次いで「健康診断・がん検診を受診した」(33.3%)、「日々の目標を立てて、健康を意識した行動に変わった」(25.0%)の順となっている。



11. eスポーツについて

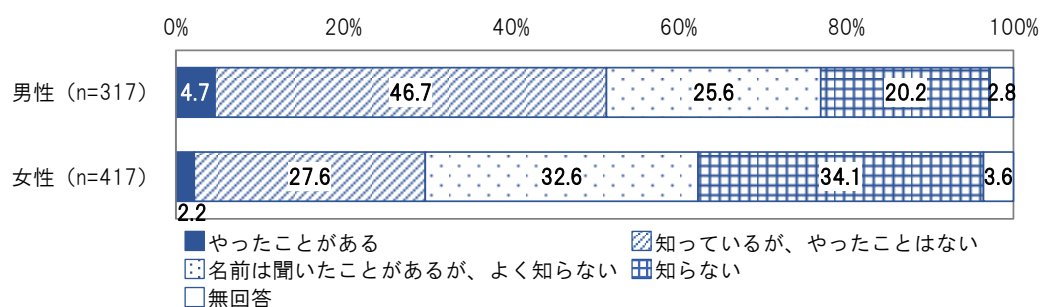
(1) eスポーツの認知度

- eスポーツの認知度については、「知っているが、やったことはない」が35.9%と3割を超えて最も高く、「やったことがある」(3.3%)と合わせると、認知度は4割程度となっている。
- 「知らない」が27.9%と3割近くを占めている。



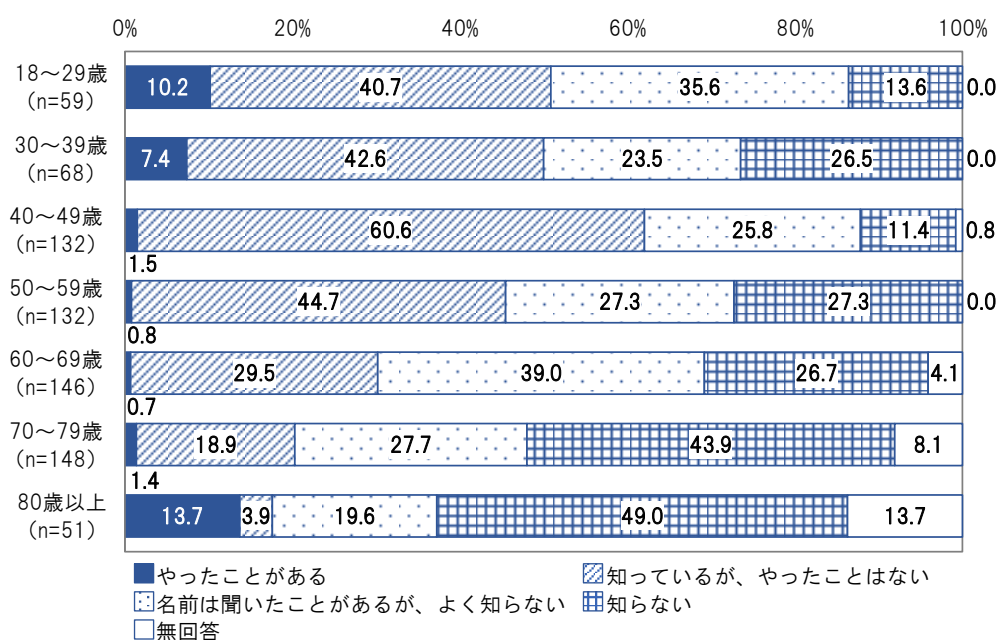
《性別》

- 性別にみると、「知っているが、やったことはない」が男性では46.7%と4割以上を占めており、「やったことがある」(4.7%)と合わせると、認知度は約半数となっており、女性の認知度(約3割)を大きく上回っている。



《性別》

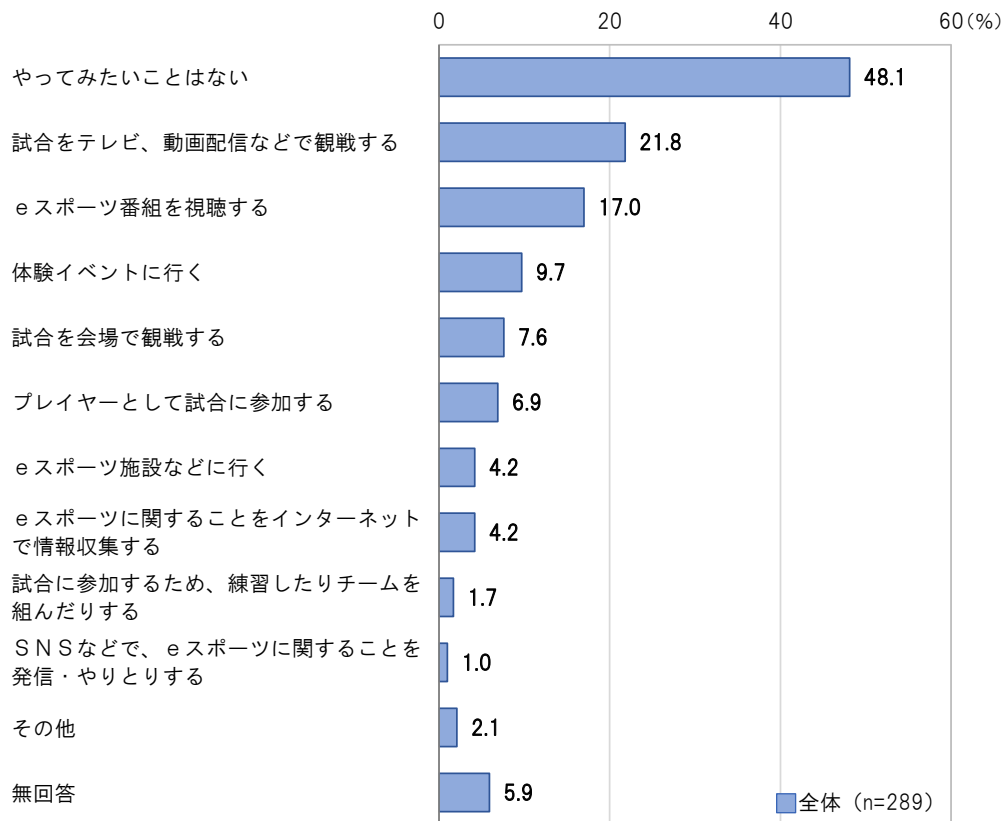
- 性別にみると、「知っているが、やったことはない」が40～49歳で60.6%と約6割を占めており、「やったことがある」(1.5%)と合わせると、認知度は6割以上と、その他の年代に比べて高くなっている。



(2) eスポーツに関してやってみたいこと

※(1)で「やったことがある」または「知っているが、やったことはない」と回答した方のみ

- eスポーツに関してやってみたいことについては、「やってみたいことはない」が48.1%と半数近くを占めて最も高くなっている。
- 具体的にやってみたいことでは、「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」が21.8%と2割を超えて高く、次いで「eスポーツ番組を視聴する」(17.0%)の順となっている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」や「eスポーツ番組を視聴する」、女性では「体験イベントに行く」などで、それぞれ高くなっている。
- ・年代別にみると、ほとんどの年代で「やってみたいことはない」が最も高くなっているのに対し、18～29歳では「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」が最も高くなっている。
- ・その他、18～39歳では「プレイヤーとして試合に参加する」や「eスポーツに関することをインターネットで情報収集する」で、その他の年代に比べて高くなっている。

(%)

		回答者数(人)	やってみたいことはない	試合をテレビ、動画配信などで観戦する	eスポーツ番組を視聴する	体験イベントに行く	試合を会場で観戦する	プレイヤーとして試合に参加する
性別	男性	163	42.3	25.2	21.5	8.6	8.6	9.2
	女性	124	55.6	16.9	11.3	11.3	6.5	4.0
年代	18～29歳	30	20.0	40.0	13.3	23.3	10.0	20.0
	30～39歳	34	47.1	29.4	14.7	11.8	14.7	17.6
	40～49歳	82	53.7	14.6	19.5	11.0	3.7	4.9
	50～59歳	60	56.7	16.7	16.7	6.7	5.0	5.0
	60～69歳	44	45.5	18.2	18.2	9.1	11.4	2.3
	70～79歳	30	56.7	23.3	13.3	-	3.3	-
	80歳以上	9	22.2	44.4	22.2	-	22.2	-

(つづき)		回答者数(人)	eスポーツ施設などに行く	eスポーツに関することをインターネットで情報収集する	試合に参加するため、練習したりチームを組んだりする	SNSなどで、eスポーツに関することを発信・やりとりする	その他	無回答
性別	男性	163	4.3	4.9	2.5	0.6	2.5	6.1
	女性	124	4.0	3.2	0.8	1.6	1.6	5.6
年代	18～29歳	30	6.7	10.0	3.3	3.3	-	3.3
	30～39歳	34	5.9	11.8	2.9	5.9	-	-
	40～49歳	82	4.9	3.7	2.4	-	3.7	4.9
	50～59歳	60	-	-	1.7	-	1.7	10.0
	60～69歳	44	6.8	2.3	-	-	2.3	9.1
	70～79歳	30	3.3	3.3	-	-	3.3	6.7
	80歳以上	9	-	-	-	-	-	-

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

12. 大津市のスポーツ施策について

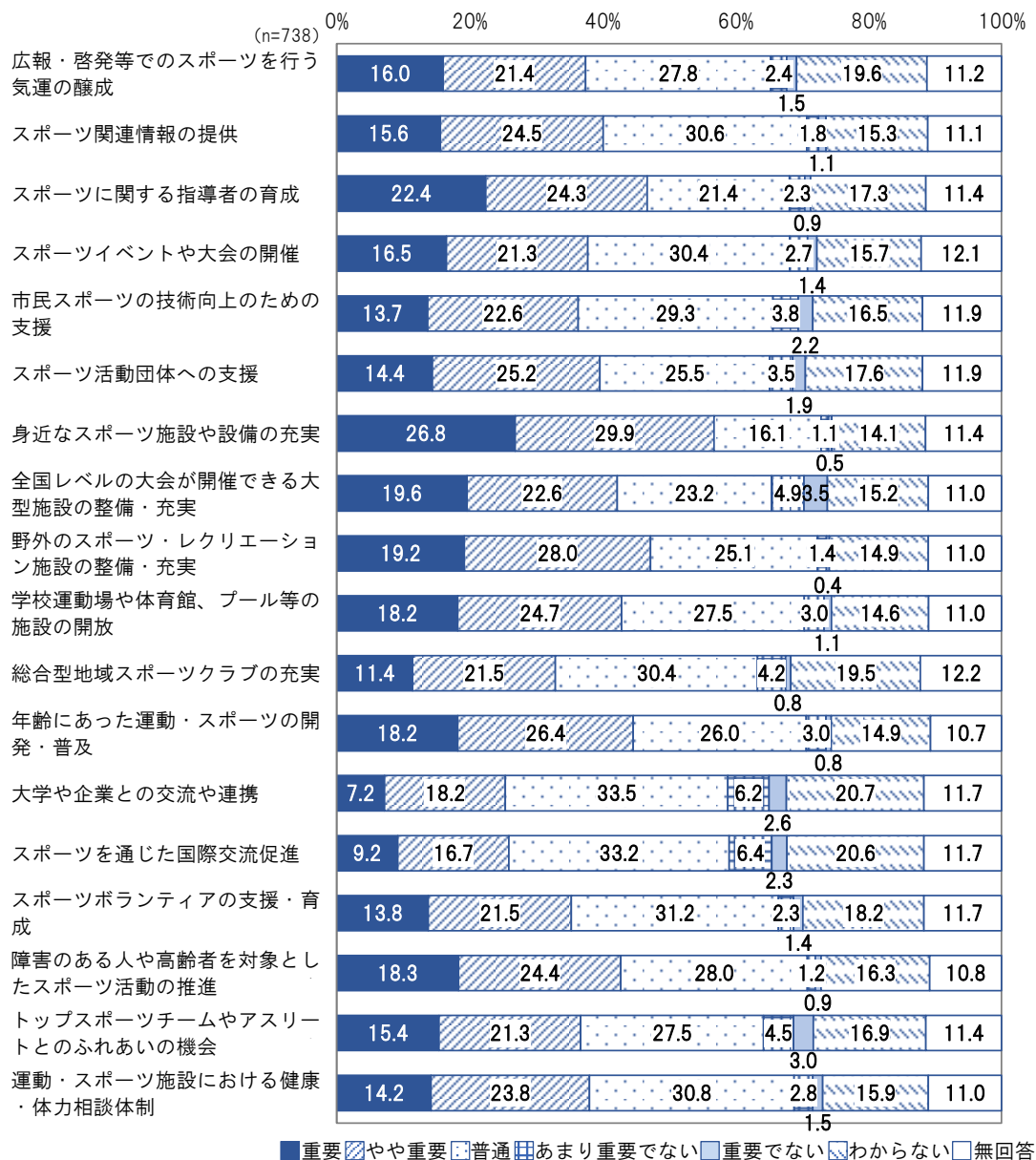
(1) 大津市の運動・スポーツの取組の満足度

- ・大津市の運動・スポーツの取組の満足度については、『満足』（「満足」＋「やや満足」）では、“身近なスポーツ施設や設備の充実”が7.5%と最も高く、すべての項目で1割未満となっている。
- ・『不満』（「やや不満」＋「不満」）をみると、“全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実”で28.6%と3割近くを占めて最も高く、次いで“身近なスポーツ施設や設備の充実”（27.5%）、“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”（24.6%）の順となっており、施設に不満を感じている人が多い結果となっている。



(2) 大津市の運動・スポーツの取組の重要度

- ・大津市の運動・スポーツの取組の重要度については、『重要』（「重要」＋「やや重要」）では、“身近なスポーツ施設や設備の充実”が56.7%と半数を超えて最も高く、次いで“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”（47.2%）、“スポーツに関する指導者の育成”（46.7%）の順となっている。
- ・満足度と比較すると、“身近なスポーツ施設や設備の充実”や“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”では重要度が高いのに対し、満足度が低い項目となっている。



(3) 重要度と満足度のポートフォリオ分析

「ポートフォリオ分析」とは、顧客満足度調査等で用いられる分析手法の一つ。

本調査では、大津市が実施する大津市の運動・スポーツの取組について、「満足度」と「重要度」を、それぞれ点数化して2次元グラフに配置することにより、優先的に改善が求められる取組を検討するための一つの基礎資料とする。

分析にあたり、「満足度」と「重要度」については、回答を点数化して平均値を算出した。

それぞれ点数付けについては、下記の通り。

【満足度】

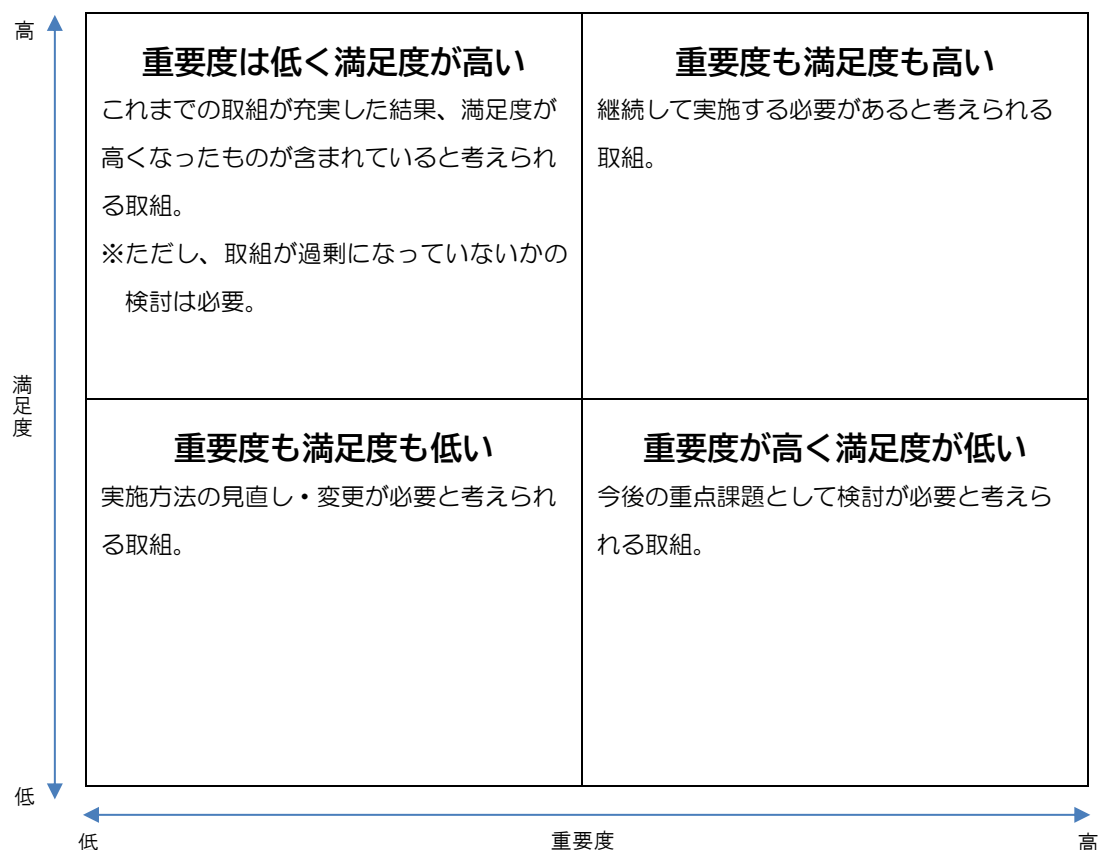
「満足」を5点、「やや満足」を4点、「普通」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点

【重要度】

「重要」を5点、「まあ重要」を4点、「普通」を3点、「あまり重要でない」を2点、

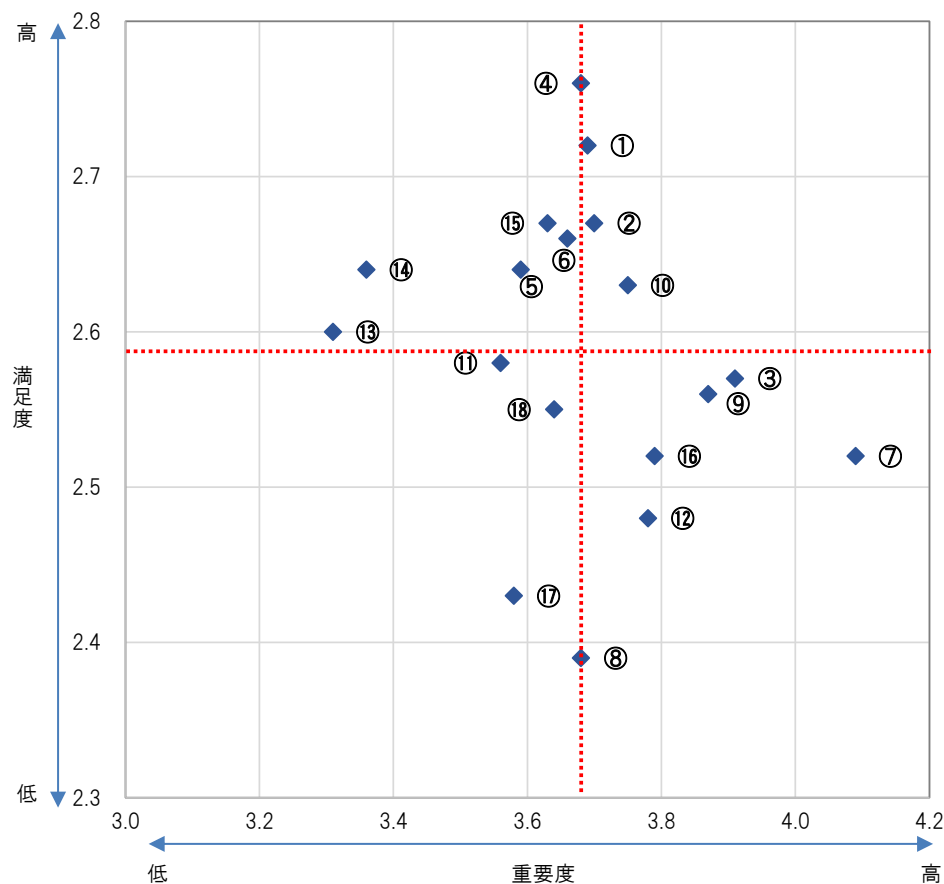
「重要でない」を1点

4象限マップのエリアはそれぞれ、下記のように定義づけられる。※以降の調査項目も同様。



《全体》

- ・「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低いため、今後の課題として検討が必要であると考えられる。特に、『施設の整備・充実』は重点項目となっていると考えられる。

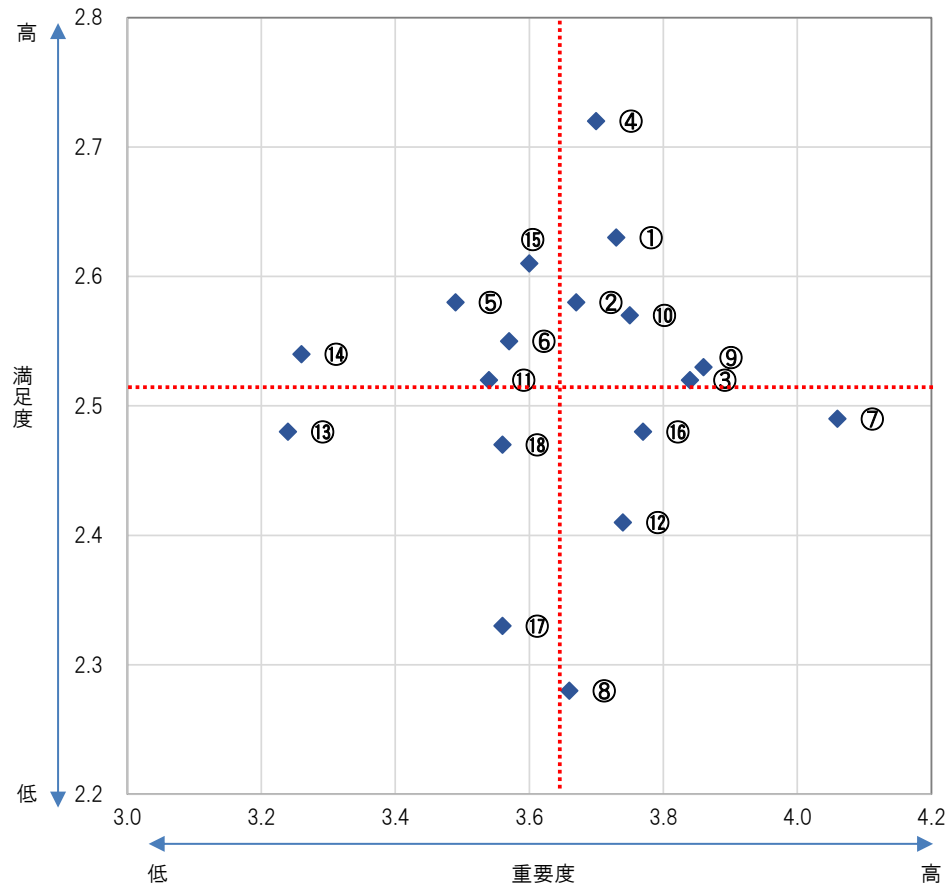


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.69	2.72
②スポーツ関連情報の提供	3.70	2.67
③スポーツに関する指導者の育成	3.91	2.57
④スポーツイベントや大会の開催	3.68	2.76
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.59	2.64
⑥スポーツ活動団体への支援	3.66	2.66
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.09	2.52
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.68	2.39
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.87	2.56
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.75	2.63
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.56	2.58
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.78	2.48
⑬大学や企業との交流や連携	3.31	2.60
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.36	2.64
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.63	2.67
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.79	2.52
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.58	2.43
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.64	2.55

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《性別：男性》

- 性別にみると、男性では「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

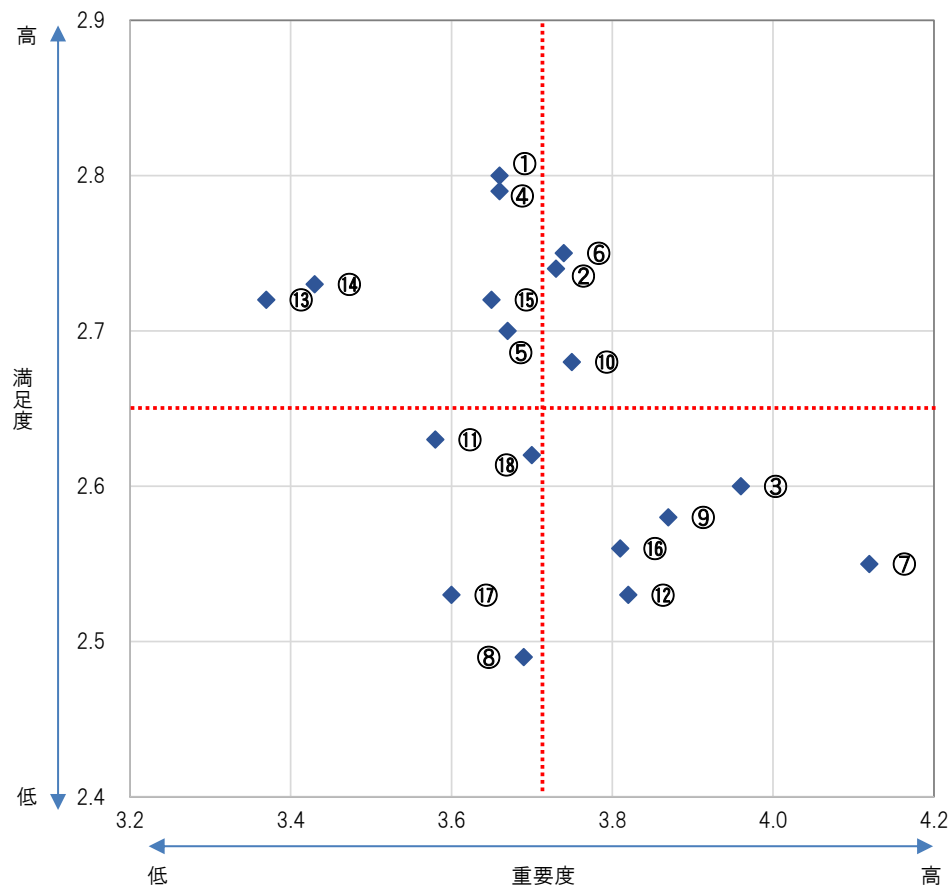


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.73	2.63
②スポーツ関連情報の提供	3.67	2.58
③スポーツに関する指導者の育成	3.84	2.52
④スポーツイベントや大会の開催	3.70	2.72
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.49	2.58
⑥スポーツ活動団体への支援	3.57	2.55
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.06	2.49
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.66	2.28
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.86	2.53
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.75	2.57
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.54	2.52
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.74	2.41
⑬大学や企業との交流や連携	3.24	2.48
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.26	2.54
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.60	2.61
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.77	2.48
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.56	2.33
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.56	2.47

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《性別：女性》

- 性別にみると、女性では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。
- 男性と比較すると、満足度ではほとんどの項目で女性の方が高くなっている。また、⑦・⑫・⑯はともに重点項目となっている。

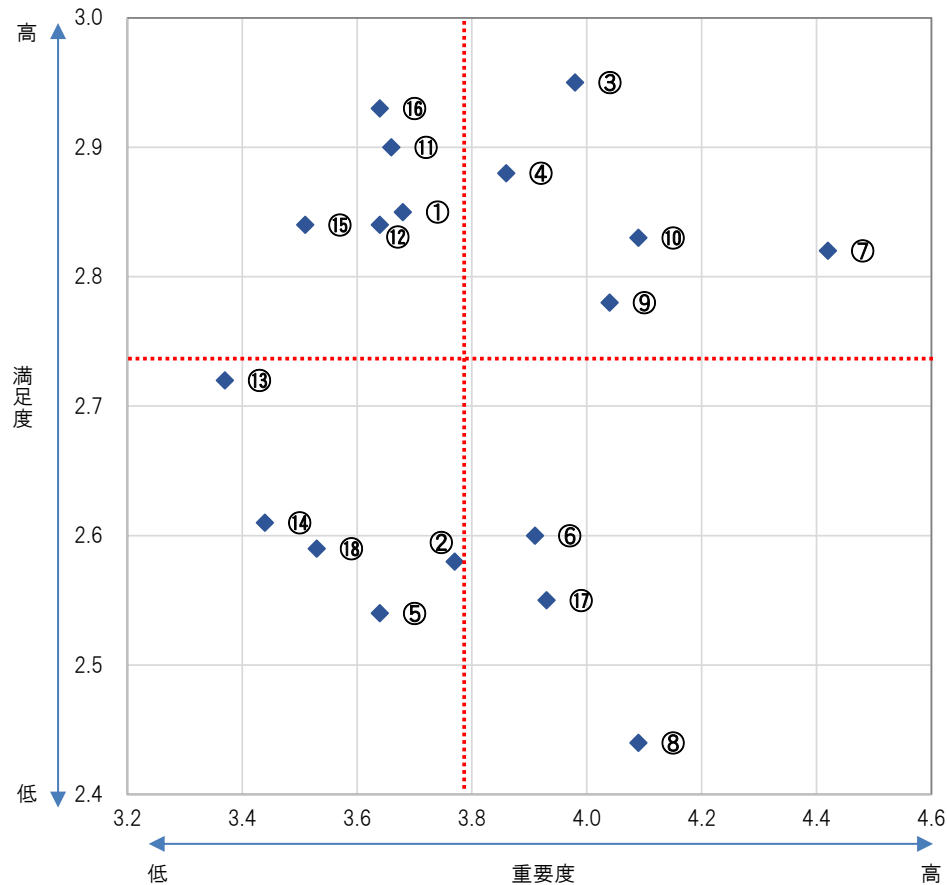


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.66	2.80
②スポーツ関連情報の提供	3.73	2.74
③スポーツに関する指導者の育成	3.96	2.60
④スポーツイベントや大会の開催	3.66	2.79
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.67	2.70
⑥スポーツ活動団体への支援	3.74	2.75
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.12	2.55
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.69	2.49
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.87	2.58
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.75	2.68
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.58	2.63
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.82	2.53
⑬大学や企業との交流や連携	3.37	2.72
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.43	2.73
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.65	2.72
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.81	2.56
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.60	2.53
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.70	2.62

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：18～29 歳》

- 年代別にみると、18～29 歳では「⑥スポーツ活動団体への支援」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑪トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

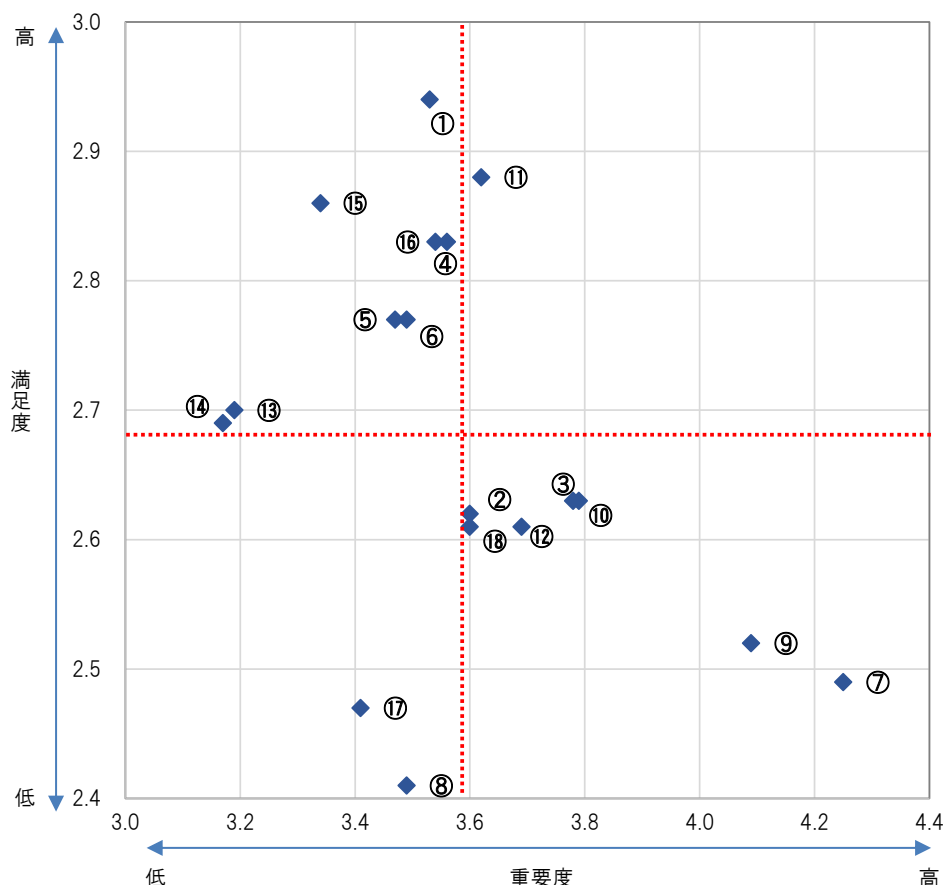


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.68	2.85
②スポーツ関連情報の提供	3.77	2.58
③スポーツに関する指導者の育成	3.98	2.95
④スポーツイベントや大会の開催	3.86	2.88
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.64	2.54
⑥スポーツ活動団体への支援	3.91	2.60
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.42	2.82
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	4.09	2.44
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	4.04	2.78
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	4.09	2.83
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.66	2.90
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.64	2.84
⑬大学や企業との交流や連携	3.37	2.72
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.44	2.61
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.51	2.84
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.64	2.93
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.93	2.55
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.53	2.59

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：30～39 歳》

- 年代別にみると、30～39 歳では「②スポーツ関連情報の提供」、「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑬運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

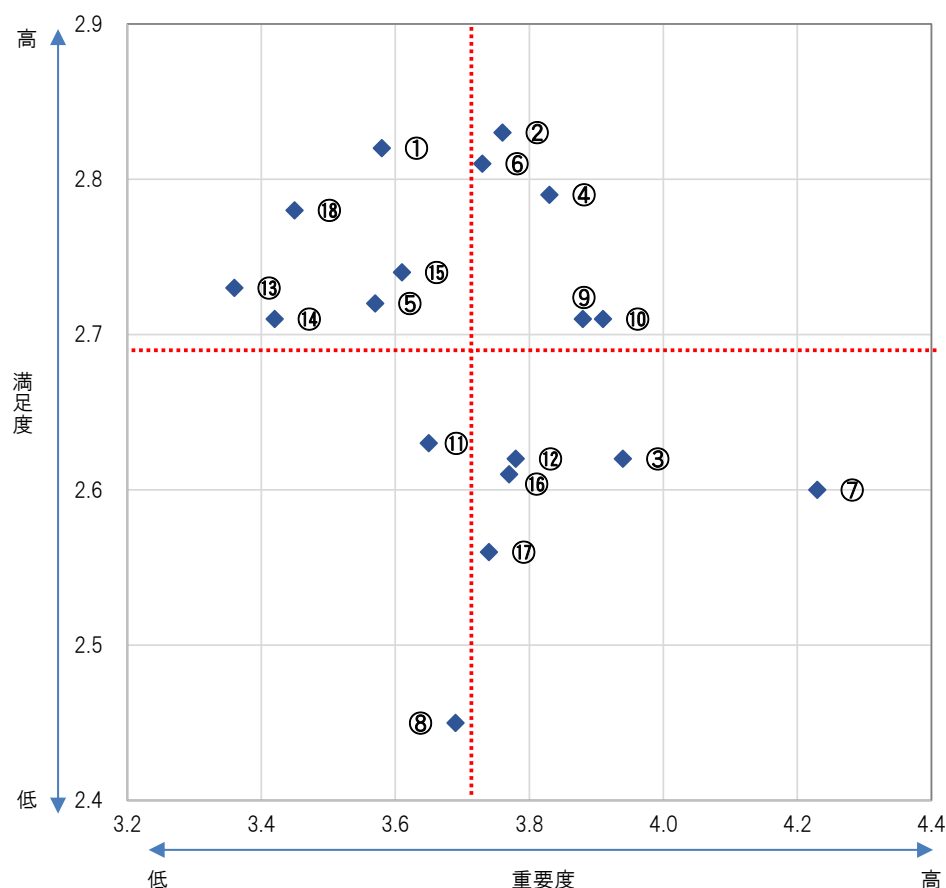


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.53	2.94
②スポーツ関連情報の提供	3.60	2.62
③スポーツに関する指導者の育成	3.79	2.63
④スポーツイベントや大会の開催	3.56	2.83
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.47	2.77
⑥スポーツ活動団体への支援	3.49	2.77
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.25	2.49
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.49	2.41
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	4.09	2.52
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.78	2.63
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.62	2.88
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.69	2.61
⑬大学や企業との交流や連携	3.19	2.70
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.17	2.69
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.34	2.86
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.54	2.83
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.41	2.47
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.60	2.61

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：40～49 歳》

- 年代別にみると、40～49 歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」、「⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

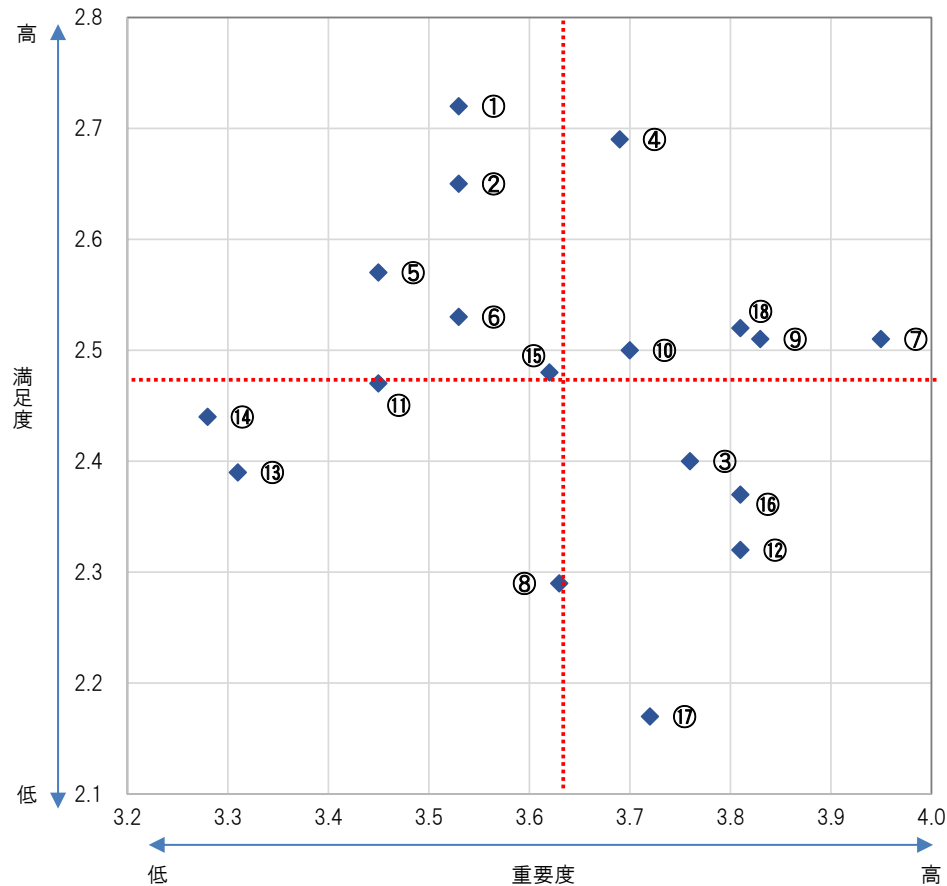


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.58	2.82
②スポーツ関連情報の提供	3.76	2.83
③スポーツに関する指導者の育成	3.94	2.62
④スポーツイベントや大会の開催	3.83	2.79
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.57	2.72
⑥スポーツ活動団体への支援	3.73	2.81
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.23	2.60
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.69	2.45
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.88	2.71
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.91	2.71
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.65	2.63
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.78	2.62
⑬大学や企業との交流や連携	3.36	2.73
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.42	2.71
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.61	2.74
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.77	2.61
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.74	2.56
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.45	2.78

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：50～59 歳》

- 年代別にみると、50～59 歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」、「⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

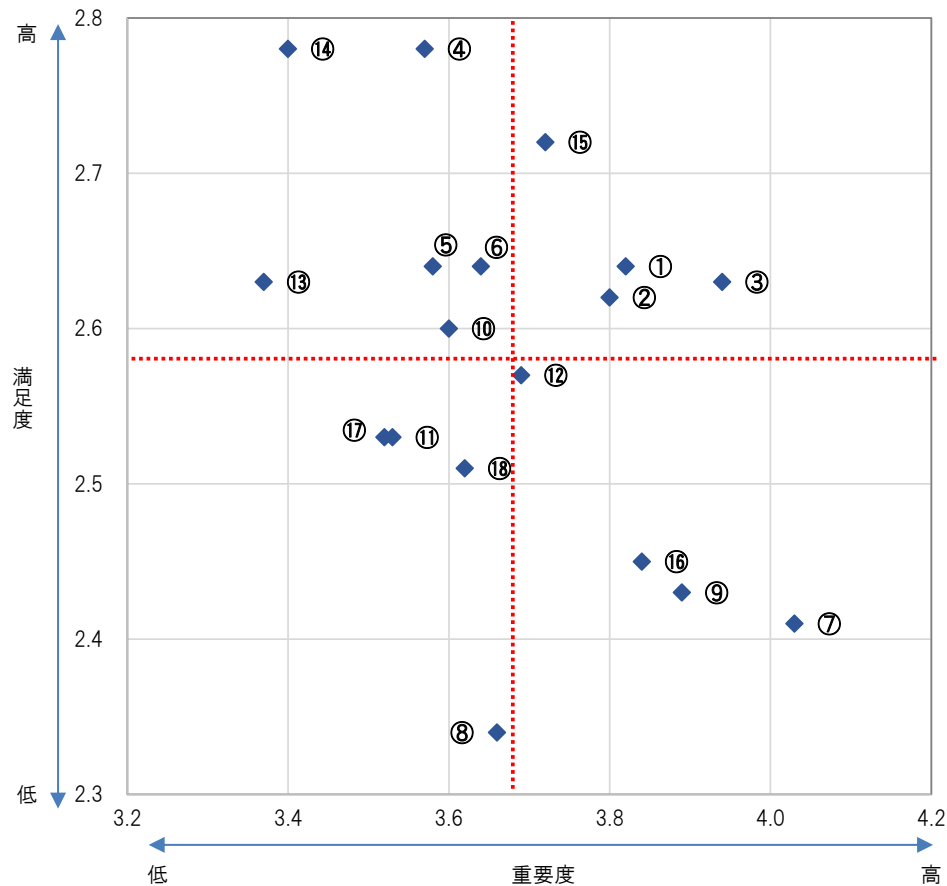


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.53	2.72
②スポーツ関連情報の提供	3.53	2.65
③スポーツに関する指導者の育成	3.76	2.40
④スポーツイベントや大会の開催	3.69	2.69
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.45	2.57
⑥スポーツ活動団体への支援	3.53	2.53
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	3.95	2.51
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.63	2.29
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.83	2.51
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.70	2.50
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.45	2.47
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.81	2.32
⑬大学や企業との交流や連携	3.31	2.39
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.28	2.44
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.62	2.48
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.81	2.37
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.72	2.17
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.81	2.52

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：60～69 歳》

- 年代別にみると、60～69 歳では「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

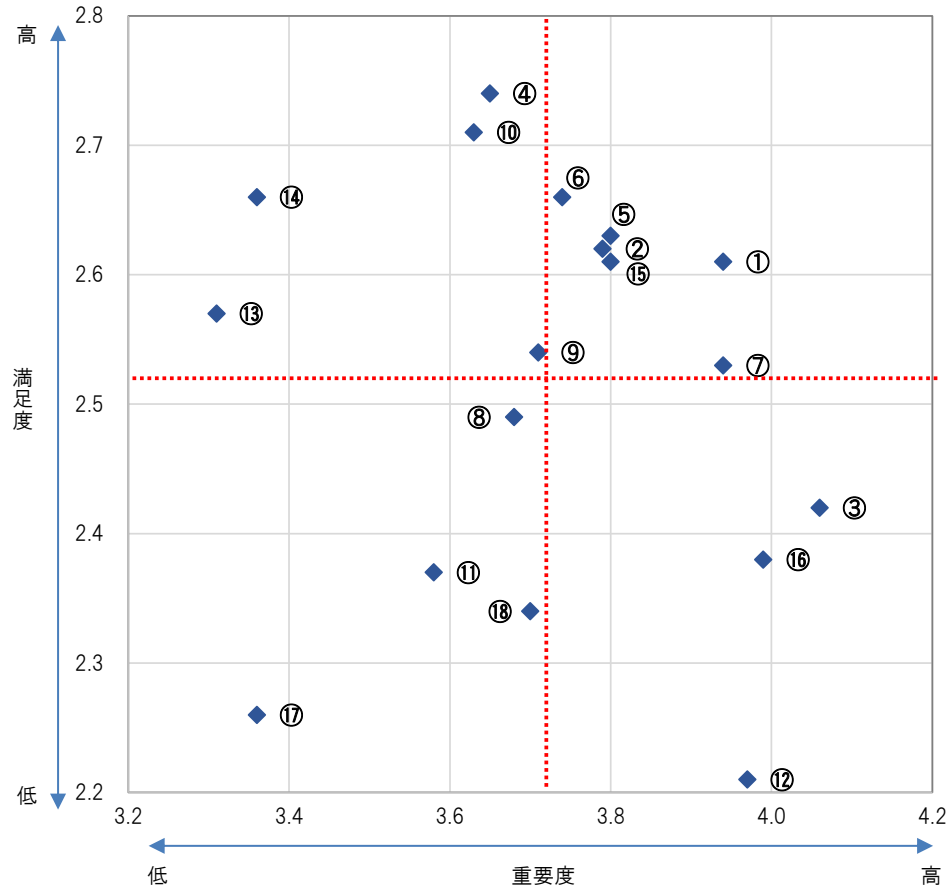


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.82	2.64
②スポーツ関連情報の提供	3.80	2.62
③スポーツに関する指導者の育成	3.94	2.63
④スポーツイベントや大会の開催	3.57	2.78
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.58	2.64
⑥スポーツ活動団体への支援	3.64	2.64
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.03	2.41
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.66	2.34
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.89	2.43
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.60	2.60
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.53	2.53
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.69	2.57
⑬大学や企業との交流や連携	3.37	2.63
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.40	2.78
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.72	2.72
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.84	2.45
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.52	2.53
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.62	2.51

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：70～79 歳》

- 年代別にみると、70～79 歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

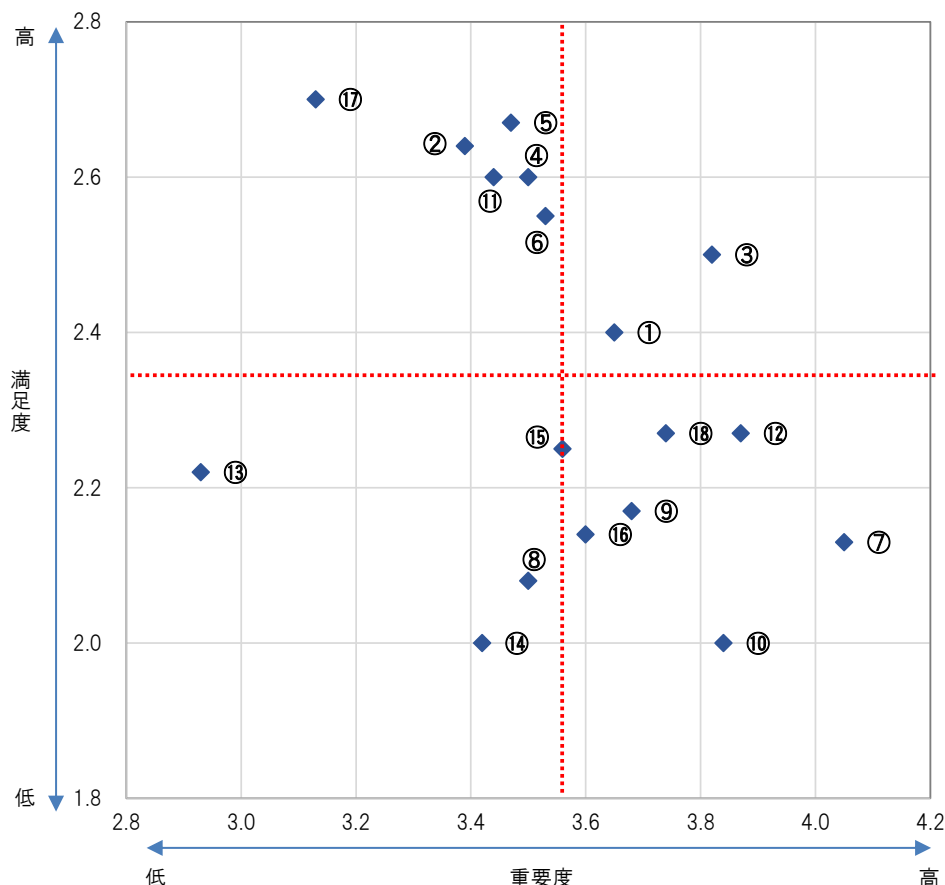


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.94	2.61
②スポーツ関連情報の提供	3.79	2.62
③スポーツに関する指導者の育成	4.06	2.42
④スポーツイベントや大会の開催	3.65	2.74
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.80	2.63
⑥スポーツ活動団体への支援	3.74	2.66
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	3.94	2.53
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.68	2.49
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.71	2.54
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.63	2.71
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.58	2.37
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.97	2.21
⑬大学や企業との交流や連携	3.31	2.57
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.36	2.66
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.80	2.61
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.99	2.38
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.36	2.26
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.70	2.34

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：80 歳以上》

- 年代別にみると、80 歳以上では「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑬障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」、「⑮運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。



	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.65	2.40
②スポーツ関連情報の提供	3.39	2.64
③スポーツに関する指導者の育成	3.82	2.50
④スポーツイベントや大会の開催	3.50	2.60
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.47	2.67
⑥スポーツ活動団体への支援	3.53	2.55
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.05	2.13
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.50	2.08
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.68	2.17
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.84	2.00
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.44	2.60
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.87	2.27
⑬大学や企業との交流や連携	2.93	2.22
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.42	2.00
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.56	2.25
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.60	2.14
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.13	2.70
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.74	2.27

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

Ⅲ 自由意見

市民の運動・スポーツ活動を活発化させるために必要なことについての意見や提案については、211人（記入率：28.6%）より、217件の意見があった。

主な内容別での意見件数は以下の通りとなっており、情報提供を含む広報・啓発の充実にに関する要望が多い結果となっている。

意見内容	意見件数
広報・啓発、情報提供に関する意見・要望	40
イベントに関する意見・要望	31
教室・クラブに関する意見・要望	20
スポーツの参加を増やすための意見・要望	19
特定の競技や施設に関する意見・要望	17
施設の利用や予約に関する意見・要望	13
アンケートに関する意見・要望	13
施設の場所に関する意見・要望	9
施設の利用料金に関する意見・要望	8
その他の施設に関する意見・要望	7
プロスポーツや大学との連携に関する意見・要望	7
ウォーキングコース等の整備に関する意見・要望	7
行政に関する意見・要望	7
指導者の育成等に関する意見・要望	6
公園に関する意見・要望	5
その他	8

詳細な意見内容は、次ページ以降に年代別に掲載。

《20～29 歳：14 件》

意見	性別	年代
公園施設等のコンクリート地面のデコボコを無くす。皇子山陸上競技場の利用に際して、回数券・定期券のようなものと便利。よく利用するので毎回利用申請の紙を記入するのが面倒。景観の向上。	男性	20～29歳
スポーツ施設の普及。（例えばボルダリング場など）既存の地域のクラブではなく、新しいスポーツや若者を呼び込むためにも。	男性	20～29歳
スポーツを始めるきっかけづくりに力を入れた政策が重要と考える。健康やコミュニケーションを目的に始める人もいるだろうが、私にはいまいちピンとこない。カッコいい自転車を買ったからサイクリングをしてみたり、カッコいいシューズを買ったからランニングにはまったり、「憧れ」や「カッコいい」が動機で始めたことは多い。PRがカッコいいと話題になれば、自治体の出す情報に疎い人にも届くと思う。	男性	20～29歳
広報が足りていないような気がします。多くの人々が訪れる場所だけではなく、ポスター等をゆっくり見ることが考えられるような場所、電車やカフェ等に広告を出せばより効果があると思います。	男性	20～29歳
滋賀サッカー専用スタジアムを作ってください。SANGAスタジアムのような。	男性	20～29歳
公園に健康器具を設置する。（筋トレ、ストレッチ等）	男性	20～29歳
無料で招待するなど参加しやすいイベント。	男性	20～29歳
滋賀県にはせっかくバスケットの強いチームがあるのに体育館やアリーナが古くて他府県のチームの方々が来られるとしょぼく思われていると思う。公園や施設、アリーナをもっと充実させて欲しいと思う。綺麗で行きやすい施設があればスポーツを老若男女に伝えることができそう。自分が大学生のときに思っていたのが、小学生、中学生の頃からスポーツに関わる機会を増やすべきだと思う。小さい頃に行っていたスポーツは大人になってからも続けていたり、観戦したりと活発化されることができる。仕事終わりに一人でジョギングやランニングをしようと思っても街灯が少なく暗いので女性にはできないと思う。だからもっと街灯を多くして欲しい。	女性	20～29歳
気軽に行けて楽しくできる場、指導者、仲間が必要。	女性	20～29歳
土・日開催以外のスポーツイベントやレッスン等があれば、サービス業などの土日に休みを作りづらい人の参加も見込めるのではと思います。同じ景色を見て運動するのではなく、近くの山や自然のあるスポットを少人数で長時間歩いたりしたいです。	女性	20～29歳
良い仲間がそばにいること。	女性	20～29歳
近くに誰でも参加しやすいものがあれば参加しやすい。他、情報が知れるものがあるとありがたいです。申し訳ないくらい何も知らず、書けず、すいません。よろしくお願いします。	女性	20～29歳
グラウンドや体育館の利用時の料金設定、無償化があれば友達や地域での利用がしやすいと思う。スポーツ活動のしやすさに繋がると思う。	女性	20～29歳
サークル等の情報が提供されると良いなと思います。手軽なコースの山登りの案内をしてくれる人がいれば良いなと思います。	女性	20～29歳

《30～39 歳：17 件》

意見	性別	年代
小・中・高の部活動等にさまざまな種類を設ける、また1～2種類の部活動への参加を推進する。小・中・高の授業でさまざまなスポーツを体験させる。市・県レベルのクラブチームを作成。琵琶湖・比良山系を大いに活用し、大会を誘致する。トライアスロン、トレイルラン等。	男性	30～39歳
市民が参加できる企業の体制づくり、残業や休日出勤の抑制による家族との参加、地域参加のためのアナウンス。	男性	30～39歳
ゴルフをやりたいが利用料を考えると家計の負担となりできない。利用料金の低下（割引）等があるとうれしい。	男性	30～39歳
大津市のスポーツ施設を利用する際に、市民と大津市外・県外からの利用料金に差がありすぎると思います。違いを出すのは当然であると思いますが、差がありすぎるのもどうかと。気軽に一緒に楽しむことができません。	男性	30～39歳
誰もが参加できるスポーツイベントを開催。	男性	30～39歳

意見	性別	年代
運動・スポーツに関する情報に触れる機会がないと感じます。現状は興味のある人、必要な人はある程度すぐ情報が得られるのですが、そうでない人にもきっかけとなる情報を発信し、触れさせる手段を作るべきだと思います。例えば、大津のLINEで施設の紹介や案内をすとか、通知が増えて困る人がいるなら、案内専用のLINEを作って、総合のLINEでアナウンスすとか。	男性	30～39歳
安全で利用しやすい施設が身近にあること。市民への情報提供。	男性	30～39歳
子どもをターゲットにしたスポーツ活動、アウトドア、アクティビティの普及、啓発を行う専門職を学区単位で配置する。	男性	30～39歳
各施設の予約をインターネットで行えるようにしてほしい。皇子山など、黒板を見に行って確認するなど煩わしい。皇子山のスポーツ会館は古いので取りこわして、駐車場を拡張してほしい。各大会が重なると、駐車場が少なくて試合時間に間に合わないことがある。ゴルフ教室を開催してほしい。	男性	30～39歳
情報の開示や共有が必要。どこで行われているか分からない。	男性	30～39歳
運動、スポーツに興味があつて、自分や家族の健康のことを考えても、必要なことだと思いますが、意外と身近に情報が少なかったり、子育て中で難しさを感じています。子どもがテレビゲームやインターネットをよく利用しているので、eスポーツのことをもっと知ってみたいと思いますが、何をどのように情報をとったらよいのか詳しいことが分からない。乳幼児と一緒にでもやりやすいスポーツや運動の提供が、身近で見学からでもできる（やりやすい）環境、周囲の理解があればうれしい。	女性	30～39歳
休日に野球やサッカー等の特定のクラブチームに占用されず、誰でも気軽に球技ができるグラウンド若しくは広場の整備。	女性	30～39歳
働く層の時間に合った（仕事と両立できる）運動・スポーツの機会を増やす。	女性	30～39歳
子どもが小さいので、預けるか、一緒にできるスポーツがあればいいと思う。	女性	30～39歳
京都や大阪には施設がたくさんありますが、何かをやりたいと思った時の指導者や施設をもっと充実させるべきだと思う。大体、市町村がやっているスポーツ教室等は中途半端ですし、市民プールや公共施設は設備が汚く、行きたいとは思えない。また、小中学生で基礎体力をしっかりつけるべきだと感じる。ただの競技だけでなく、筋力や身体のしくみ、使い方を学びたかった。	女性	30～39歳
ディズニーランド or ディズニーシーの混雑掲示板のような目で分かるアプリの開発をしてほしい。行く時間帯を選ぶきっかけにもなるし、分散させることができるので、相談などもしやすくなると思う。	女性	30～39歳
健康の維持に運動が必要なことは重々理解しているし、実際スポーツに参加すればそれなりに楽しさを感じるが、個人的にはそれが一番かということではない。むしろ運動は私にとっては優先度の低いものである。おまけにスポーツニュースも好きではない。そういった人達に対してスポーツの楽しさを押しつけるのは逆効果なので、自然に納得できる形で参加できる様配慮をお願いしたい。	女性	30～39歳

《40～49 歳：45 件》

意見	性別	年代
子ども（小学生）のスポーツ教育の充実が必要。地域のスポーツ活動を増やすべき。	男性	40～49歳
地域のウォークラリーやスタンプラリーをもっと実施するのが良い。親子参加型のものが良い。それらをスポーツ施設等（グラウンドや競技場、体育館）を使用して広範囲にわたって実施すると面白い気がします。例えば皇子山でサッカー、瀬田のスケートリンクでスケート、琵琶湖でカヌーやサップ、県立体育館でバスケ、武道場で剣道や空手等。ある程度長期間にわたって実施し、参加すれば参加証明のスタンプか何かをもらい、色々な競技やゲームに参加（親子でできるものが良い）すれば楽しいし、平和だと思います。	男性	40～49歳
無料の施設の充実。	男性	40～49歳
ビワイチを利用して、全国ビワイチ駅伝大会などを開催することで滋賀の経済発展につながる。	男性	40～49歳
昔より多様化したスポーツ活動にあわせた設備の整備や、情報の提供が必要と考えます。例えば若い人がやるスケボーなど、練習できる場所が少ない＆年配の人に理解がないなどかわいそう。	男性	40～49歳
県立高校等の部活に対して、市の財政支援をしてほしい。	男性	40～49歳

意見	性別	年代
一つの大きな施設を作るのではなく、複数の施設を各地に作って分散させる。	男性	40～49歳
明日都トレーニングルームは良く利用していました。事業終了後も事業を委託して継続運営していくという話がありましたが、コロナ禍の休業の流れでそのまま終了しました。その後、スポーツジム等へは行っていません。小さなトレーニング施設でもそこがなくなるとその施設から10分離れた施設には意外と行かなかったりします。ここが閉鎖してもすぐ近くに代替施設があるから問題ないという発想はなくし、今あるスポーツ施設を継続運営する努力をして欲しい。新しい施設を増やすことも大事だが、今ある施設の閉鎖は衰退につながると感じました。	男性	40～49歳
夏に泳ぎに行きたいので、なぎさ浜（プリンスホテルの辺り）に水泳場を開設して下さい。	男性	40～49歳
小学校の低学年位からの活動が必要。それには、施設や指導者はもちろんのこと、ある程度、時間に縛られることなく、活動ができるような環境を整えていただきたい。保護者として、スポ小の経験上、時間に縛られることが多々あり。子どもはもちろんのこと、指導者のモチベーションの低下が著しい。スポ小に参加する指導者は、そのスポーツの楽しさを伝えるため、時間を惜しまず指導している方々が大半である。2時間程度/1週間の活動制限などとてもバカげている。	男性	40～49歳
琵琶湖の周りを走る、制限時間が比較的ゆるい（フルマラソンなら6～7時間以内）マラソン大会、ハーフマラソン大会を毎年実施すると良いと思います。	男性	40～49歳
大津市内北部にスキー場をつくってもらいたい。閉鎖した比良スキー場の跡地を利用してなど。びわ湖バレイや他の県内のスキー場は特に土・日曜日は他府県からの来客も多く気軽に利用しようとは思わない。	男性	40～49歳
同じスポーツを行う人達が交流するための場所や、イベントビワイチ用の集合施設を作る予定と聞いていますが、色々な種目に同じような施設を作った方が良いと思います。淀川の河川敷にサイクリングロードや野球、サッカーのグラウンドがあるが琵琶湖岸にもあって良いと思います。	男性	40～49歳
におの浜スポーツセンターを利用しています。土日に仕事が休みなのでプールに行ったら土曜日の午前中は障害者専用と言われました。人の利用が多い土曜日の午前にわざわざ障害者専用にする理由がわかりません。そんな一部の人が社会的弱者ということで優遇されて、多数の者が迷惑をこうむることはやめていただきたいと思います。	男性	40～49歳
子どもが参加できるイベントの開催。（ファミリー参加）一斉掃除のようにイベント日の固定化。	男性	40～49歳
数年前に何回か唐橋公園テニスコートを利用しましたが、月1度の予約開始日に公民館（支所）で予約をとるのに数十人が朝早くから並んでいました。（早い方は4時、5時から並んでいるとか！？）平日の朝のため、仕事のある人は並べず、もっぱら高齢の方のサークルとみられる方が並び、予約をとられていました。インターネットのシステムを使ったりする方法も検討したり、そうでなくとも抽選制にする等、もう少し利便性の良い方法を考えられないでしょうか？ご検討いただければ幸いです。テニスは人気があり、気軽に楽しめるスポーツなので、小さくとも（一面のものでも）コート数が色々な場所に増えれば嬉しいです。	男性	40～49歳
競技は問わず、誰でも参加できる市主催の大会が必要。大会があれば目標ができ、日々のモチベーションにつながる。誰でも参加できれば、その競技の競技人口アップにもつながると思います。	男性	40～49歳
最初のアクションとして“しやすさ”、“気軽さ”が大事なと思います。まずは興味をもってもらう→やってみよう！→そこから具体的には体験イベントの開催や施設の開放デーを作るなど、色々と展開していけたらすばらしいだろうと思います。他府県から大津市に移住してきましたが、自然豊かで素晴らしいロケーションだと思います。この立地特性をもっともっと活かすことができれば良いのに、と思います。今後の発展ととても楽しみにしています！よろしくお願い致します。例えば元気村の活用についてもっとアピールできることがあると思います！良いところです。	女性	40～49歳
子どものことで言うと、スポーツ少年団の監督さん達がボランティアでやられているのは分かりますが、子どもが主催なのに親たちが主催者のように口出しするので監督さんが仕切っていない（仕切れていない）方が多いのではと思います。仲間はずれにしたり、人間関係がややこしくなって、子ども達が普通にスポーツを楽しめる環境にないということが以前ありました。本当に大津市はスポーツを活性化させたいと思っているのか疑問に感じます。	女性	40～49歳

意見	性別	年代
家族にeスポーツの大会にでてほしい。	女性	40～49歳
問18と問21の違いが分かりません。	女性	40～49歳
情報発信の方法について。自治会に入っておらず、積極的にこちらからアクションを起こさないと情報が得られません。さまざまな方法で目にふれるような情報発信をお願いします。	女性	40～49歳
アンケートはネットにしてほしい。LINE等の方が回答率は上がると思う。	女性	40～49歳
施設や大会も良いと思いますが、日常生活で運動を取り入れようと思うと、少しの時間ですぐにできることが続いている秘訣だと思っています。休日にサイクリングやウォーキングをされている方をよく見かけるので、安全に通行できる道や他府県（私が他府県から越してきたのでこのように感じました）の方でも分かりやすい道案内があればと思います。	女性	40～49歳
分かりやすい場所に案内があること。初心者だけで指導してくれる活動があること。安価でできること。	女性	40～49歳
以前、地域のスポーツ団体に所属していましたが、地元色が強く、（慣習や移住者への対応）純粋にスポーツを楽しめないのでは退会しました。活発化という視点では、施設の柔軟な貸し出し、料金の差別化に力を入れ、施設窓口職員の教育が必要と感じます。定年退職者の受け皿のように見受けられ、中には横柄な方もおられます。ピワイチにおいても、PRする割に大津（湖西）の道路が走りにくく、事故も多いと聞きますので、旧道へ誘導する等の案内を設けては如何でしょうか？eスポーツは年齢に合った物が実証が必要だと思います。体調が悪くなった中学生もいます。	女性	40～49歳
スポーツ施設への送迎が必要。主要な駅から施設までの交通の便があれば子どもや高齢者などが参加しやすくなる。インストラクターなど指導者が必要。キャリアや実績（選手としての）がなくても、指導や運営に積極的な方、地域の力を活用するとよいと思う。指導者はボランティアでなく有償で依頼し、利用者も、ある程度負担することで質の高いサービスを提供することを心掛けていただきたい。無料や安すぎる利用料の結果、スポーツの魅力や指導の質が低下することとなれば、本末転倒だと思います。子ども達に馬に接する機会を用意してほしい。乗馬が身近なスポーツとなるように支援してほしい。京阪の駅に自転車を置けるようにして、スポーツ施設へのアクセスをよくしてほしい。	女性	40～49歳
コロナで子どものスポーツの大会がほとんど中止になってしまった。参加の決まっていた国体も中止になり残念で仕方ない。	女性	40～49歳
TVのニュース情報コーナーでの紹介を見たことがある。	女性	40～49歳
アンケートの項目が多過ぎると感じました。もう少し項目を絞って欲しいです。特に10項目は項目が多く評価の段階も6段階あり、○を付けづらかったです。	女性	40～49歳
子どもの頃に低料金でさまざまなスポーツを経験できると良いと思う。入会金等がなく1回利用で〇〇円のように、気軽に始められて気軽に他のスポーツに変えることができると良い。（実際に入会にお金がかかりすぎて、やめにくい）	女性	40～49歳
以前、明日都で子どもがダンスを習っていました。コロナによりお休みが続いた上、連絡なしにダンスレッスンがなくなっていました。せっかくスポーツを楽しんでいたのに場所がなくなるため、レッスンが終了するのはもったいないと思います。	女性	40～49歳
におの浜はマンションばかりが建設され、人口はどんどん多くなるが、子どもたちがスポーツをする場所がない。野球ができるところ、サッカーができるところがまったくありません。人が増えるばかりでスポーツが活発化するのには難しい状況だと思います。	女性	40～49歳
大人から年配の方まで、気軽に参加できるようなイベントがあれば良いと思います。	女性	40～49歳
身近に施設を増やし当たり前でできる環境を作る。	女性	40～49歳
運動することで利点があれば良い。ウォーキングすることで割引券やクーポンがもらえたり、ポイントが貯まれば景品交換など。根本的に運動嫌いなので健康のためと分かっているてもできない。またスポーツジム等は利用料が高い。スポーツ選手と触れ合える、見ることができればよい。皇子山球場で一軍の野球観戦など。	女性	40～49歳

意見	性別	年代
私は硬式テニスをしており、大会にも良く出ています。大津市は硬式テニスの大会が少ないので、草津市や栗東市、もしくは京都の大会にいつも出場しています。大津市自体の大会数を増やしていただけることを期待します。出場できるレベル分けをきちんとすれば、たくさんの方が出場されるはずです。(私は初心者ではありませんが、どちらかと言うと初心者・誰でも出場が気軽にできるレベルでもっと開催されるべきと思います。) 仲間の意見を聞いていても、大会に出場してみたいけれどレベルが高すぎて諦めている人がすごくたくさんいます。	女性	40～49歳
運動の大切さは知っているが、子育てと共働きで自分が運動する時間が無い。その時間があれば横になって寝たい。余暇が欲しい。間18、間21の違いが分からない。	女性	40～49歳
無料で参加できるイベントを開催する。	女性	40～49歳
観覧、1日体験ができる環境。	女性	40～49歳
どのようなスポーツ・運動活動かを知ることが1番大切なので、情報が提供されたら興味が持てるものが見つかると思います。	女性	40～49歳
その前に、子ども達の運動会をまともにやってほしい。滋賀のコロナ対策は最悪。異常な過保護方針。関東でさえ行われている。リスクをまともに評価するようにしてほしい。間36は満足と重要、質問2つ要ります？	女性	40～49歳
スポーツを通しての地域活性化・支援・スポーツコミッションなどが必要だと考える。例えば、スポーツ合宿・キャンプ誘致、スポーツチームの長期継続的な受け入れを行うことにより年間を通して恒常的な交流、人口拡大を図ることによりスポーツの街、ローカルアイデンティティ地域一体感が図れる。これにヒモ付けし、色々なことを提案できるようになる。山、琵琶湖が近くにあるので「アウトドアスポーツツーリズム」スノースポーツ、ハイキング、ソフティング、カヌーなど近場の場所へ地域が通えるようなコミュニティバスがあればいい。年齢・性別を問わず参加しやすいものができれば、色々なツーリズムができると思う。「武道」などが一つの例である。ここに医療の専門の方、リタイアされた方などの話も聞けたりすると、注意点なども気軽に聞けるので市民が参加しやすいのではないかと考えます。	女性	40～49歳
市のスポーツ施設を、その地域の方だけでも“この曜日のこの時間は誰が来てもいいですよ”というような気軽にスポーツを楽しめるようなことや(スマイルカードみたいな)プラス誰でも体験日、1day日を作ったりすると良いと思います。まずは、地域の同好士がその場を利用して横のつながりができやすい交流の場になるといいのに。年齢を超えて縦の関係づくりもできそう。	女性	40～49歳
興味のある人が情報を取りに行く傾向にあるように思うので、普段歩いている街中での宣伝、電光掲示板の活用(道路上)など、もう少しあっても良いのではと思います。市が行っておられる活動について、知らない人が多いのでは？	女性	40～49歳

《50～59歳：34件》

意見	性別	年代
各公園内に遊具以外にトレーニングできるような施設の設置など検討して欲しい。	男性	50～59歳
運動場などの利用手続きが簡単であつたらもっと利用しやすくなると思う。	男性	50～59歳
豊かな自然の中で施設を整備し利用しやすくなることが必要。	男性	50～59歳
プロ選手の招待企画、年間試合数を増やす。	男性	50～59歳
プロのサッカーチームを育成し地域住民のスポーツへの意識を高める。	男性	50～59歳
子どもがしている。	男性	50～59歳
皇子山競技場北側の歩道のガタガタを早く整備すべき！！	男性	50～59歳
子どもにプロスポーツ選手の生観戦の機会を多く作る。小さい時からプロスポーツに触れさせる(教室など)。活動を知らない人も多くいる。行動経済学的に発信方法を検討する。	男性	50～59歳
やりたいと思っている人もいますが、一人では参加しづらいところがあると思います。きっかけがつかめない場合が多い。	男性	50～59歳
もともとスポーツがそう好きな方ではないのに加え、仕事が忙しすぎ、家事もあるので、空き時間があれば寝たいと思いますのでよく分かりません。	男性	50～59歳
ミニマラソン大会など開催してもらいたい。	男性	50～59歳
このようなアンケートはオンラインで回答できるようにしてもらえるとありがたいです。	男性	50～59歳

意見	性別	年代
高齢者や障害者向けに家でもできる運動・スポーツが必要。eスポーツもそのうちの1つ。	男性	50～59歳
平日しか休みがないので近場で平日やっている所があればいいと思う。夏場・冬場はウォーキングできないので屋根のあるウォーキングするところを作してほしい。スポーツ指導者の育成は重要だと思います。町内で武道を教えている指導者がいるが、朝、出会ってもあまり挨拶しないので、こんな方が指導できるのか人格を疑うような方もいる。また他のスポーツでも手が出たり、自分の身内をレギュラーに入れたり（さほど上手でもないのに）ひいきされたそうです。（1分だけ出させてもらってすぐに才能ないわと言われたそう）指導者なのにアルコールを飲んで教えていた人もいたそうです。	女性	50～59歳
いもこ公園の階段に手すりをつける、水明西公園の階段に手すりをつける、水たまりの解消、歩道の段差を何とかする、それらが老人の散歩のしやすさにつながる。筋トレ用の鉄棒がほしい。今の子達はEテレの体育之介みたいな指導をしてもらっているのかなあ。私の時代はただ、ただ、ばかにされて、無理させられて、つらかった。	女性	50～59歳
ビワイチが世間で知られるようになり、看板や道路の整備もされているのは、とても良いことだと思います。びわ湖毎日マラソンの前のごみ拾いも一緒に行う瀬田川ウォーキングのようにどの世代も参加でき、社会貢献もできるイベントをもっとしていただけると運動やスポーツに対しての敷居も低くなり、活発化されていくと思います。	女性	50～59歳
年齢別等に応じた軽い運動（ストレッチやヨガ、ピラティス）の動画配信。zoomなどの利用。	女性	50～59歳
スポーツ施設の紹介をもっとやってほしい。	女性	50～59歳
積極的に自ら情報を得ようとしていないために知らないことが多いのかもしれませんが。市の体育館などは利用したことがありますが、かなり老朽化している印象でした。先日子どものことで近江八幡市の健康ふれあい公園内の施設を利用しましたが、とても綺麗なところで大津市にもこういう所があれば良いなと思いました。伊香立の芝生グラウンドを国体で利用することをこのアンケートで知りましたが、国体で使用するような場所？と驚きました。観覧席ありませんし、せいぜい子ども達の大会や練習場所としてなら分かりますが。	女性	50～59歳
身近に使いやすい施設があると良いと思います。アンケートですが、郵送で送付し、返信分も負担されていますが税金だと思うのでインターネット（例えば市役所や商業施設で書いてもらうとかもあり）など活用され、経費を節約した方が良いと思います。書いた人に何かが当たる抽選とかにすれば書く人もいると思います。	女性	50～59歳
週2回公民館にてフォークダンスに参加しております。	女性	50～59歳
広く誰もが利用できるようにと広報等で案内されていますが、実際は限られた人ばかり利用していて、個人では利用しづらいのが現状です。（施設について）自治会を通じて広くさまざまなスポーツが大津でもできることを案内して、参加者、ニーズを掘り起こしていけば、スポーツをやりたい人は（各年齢、体調に合わせた）多くいますので案内等も工夫をお願いしたい。ネットだけでは高齢者が参加できない。	女性	50～59歳
気軽に参加できる手続き。誰でもできるスポーツのイベント開催。	女性	50～59歳
税金の無駄使いはやめて下さい。	女性	50～59歳
ビワイチとサイクリングできるように宣伝していますが、車から見たら危なくて。サイクリングロードをきちんと整備してほしい。湖西側もサイクル専用の道を作してほしい。	女性	50～59歳
助成金などがあれば参加するかも。	女性	50～59歳
身近に施設があり、自分の合う時間に利用できる教室があればうれしい。	女性	50～59歳
スポーツの活動を広げるにはスポーツの情報があると良いと思います。もっと障害者のための情報があればうれしいです。色々な福祉のこの情報が・・・知らないことがたくさんあります。	女性	50～59歳
公共施設や学校運動場、体育館などは、特定の団体や体育振興会などがほぼ独占して、その団体に所属しないと使えないようになっていて、非常に閉鎖的。平等性に欠け、一般の人の利用にまったくつながっていない。そんなことに税金を使ってほしくない。また、民間にできることは民間に任せて何でもかんでも公的機関が仕切ろうとしなくていいと思う。	女性	50～59歳
単身者なのであまり市のスポーツ施策等については関心がなかった。	女性	50～59歳

意見	性別	年代
夜も参加できるようにして欲しい。ポイント制にしてたまると特典がある。	女性	50～59歳
特定の団体が体育館を占有していることが多々あり、気軽に利用できる状況ではない。予約がとれないので利用できない時も多い。設備が整っていない公園が多い。公園が小さい子どもの遊び場だけになっている。大人がスポーツできるような公園が少ない。	女性	50～59歳
個人差はあると思いますが、コロナ禍の中において物価の上昇も含め経済的にお金をかけず健康を維持する上でウォーキング、散歩などが適していると思います。高齢者が健康のために歩いておられるのをよく見かけますが、一方で歩行されている横を車がスピードを出して通っていたりして危険です。高齢者の中には元気で2足歩行をされている方もいれば杖を使用して歩いておられる方もいます。私の両親も85歳と91歳の高齢者で介護保険等を利用し通所のリハビリへ週3回行かせていますが、行かない日は一日寝たりしています。何のために歩いていると思うこともあります、高齢者でヨロヨロしている人でも安全に歩行できる道路の整備、歩行者専用道路等の整備が必要であり、更に土手などの雑草の除草などを進め、安全に歩行できる環境を作ることだと思います。施設や公園などに行かなくても外に出ればいつでも安全に歩行できる環境を整えば、現在危険だからと歩行しないでいる人も外に出るのではないのでしょうか？	女性	50～59歳
子どもの時、学生の時にスポーツの楽しさを知ることが大切と思う。楽しさを知っていると、成人して生活の変化で運動習慣が途切れても「やりたい気持ち」を持ち続けられる。成人してからは生活が変化しても運動が続けやすい環境が身近にあることや、仲間が見つけれられる情報があるとよいと思う。大人のサークル、クラブ活動の情報発信の充実。（どこかにあるのに見落としていたらすみません）子どもが楽しめるためには親も楽しめる環境（スポーツの負担軽減）、指導者の充実（部活の教師負担軽減）も同時に必要です。スポーツ経験者であり、中学校教師（部活指導者）を身内にもつ者として切実に感じます。	女性	50～59歳

《60～64歳：20件》

意見	性別	年代
イベント案内、広報。	男性	60～64歳
このようなアンケートはスマホを使い送料や集計などの人件費を削減すべきと考えます。	男性	60～64歳
市民が安価で利用できるスポーツ施設・会館を作る。指導員が常駐している。シャワー室がある。近代的なマシーンがある等。	男性	60～64歳
苦言がある。競泳女子の大橋さんの活躍はすばらしかった。滋賀県からの初の金メダリスト、それも2種目。その結果に対する行政の長の行動は最低である。時期を失することなく、即日、滋賀県若しくは市から表彰すべきではないのか。遅いことは誰でもできる。全国に先がけて表彰することにより、滋賀県もアピールできるのではないだろうか。私は思っている。滋賀県からはアスリートは育たない。なぜなら、結果に対する賞賛がないからである。行政の長、もっとしっかりやれ。	男性	60～64歳
金銭的な余裕と、時間的な余裕。	男性	60～64歳
問3、居住地について：学区は子どもがいなくて分かりにくいので町名としていただきたい。問8：住所を示してもらわないと自宅から気軽に行ける場所か分かりません。問9：滋賀アリーナとウカルちゃんアリーナとの違いが分かりません。問21：問18との違いは何ですか？	男性	60～64歳
コロナが落ち着いたらいいと思います。スポーツ後の風呂に入れたら良いと思います。	男性	60～64歳
情報と利用料金。	男性	60～64歳
健康と結びついた運動、活動を提案する必要があると思う。	男性	60～64歳
考えたこともなければ感じたこともない。	男性	60～64歳
行政の人員不足や知識不足から民間委託で充分。永続性で物事を考える上で、費用対効果が必要。	男性	60～64歳
自宅にて持病持ちの人、体調管理の必要な人が軽い運動ができること、またそういう人でも利用が説明フォローをお願いしたいです。自分は、急性腎不全に去年なり行動の不自由を感じています。家でコロナのためもあります。少しの運動をしていますが、やはり自由にできない辛さはいつも感じています。そのような体調管理が必要な人のためにも情報をお願いします。	男性	60～64歳

意見	性別	年代
草津市は立命館と連携して色々やっている。大津も同じようにやれば良い。西部は成蹊スポーツ大、東部は立命館大学と連携してやれば良い。スポーツ少年団や体振は偏った考えの人が多いので利用してほしくない。	男性	60～64歳
身近でスポーツが簡単にできるようになればもっと活動される人が増えてくると思う。市が管理されている施設を利用する場合は、土日等を利用したい場合、平日の○曜日の朝一番から、利用取りに行かないといけない等、わざわざ出向かないとコートが取れない等がネックになっている。(元気な時は、このように感じていました。)	女性	60～64歳
まだ引越してきて2年なので分かりませんが、湖岸をもっと整備して遊歩道をたくさん作ってほしい。琵琶湖一周してみたいが(自転車か歩きで)安全に通れる道は一部だけのように思う。スポーツも大切だが、文化ももっと大切にしてほしい。図書館が少ないように思う。	女性	60～64歳
小中高生にLIVEでスポーツを観戦してもらうことが必要。競技場で実際に行える(体験)ことも良い。	女性	60～64歳
高齢化が進んでいるので、高齢者が参加できる体操教室などがあると良いと思います。私は卓球がしてみたいのですが、初心者で、しかも高齢の市民に丁寧に指導してもらえる卓球教室があったらいいなと思います。スポーツと言えるかどうか分かりませんが、小学校の体育で必須になったと聞く、ダンスなども興味があります。教室に入るとなぜか、目標が必要になって大ごとになる気がしてハードルが高くなってしまっているので、試合、発表会、ユニフォームによる出費など心配しなくていい、気軽な教室が試せると嬉しいと思います。	女性	60～64歳
施設の充実。	女性	60～64歳
18、21が同じ質問です。	女性	60～64歳
腎臓が悪くなってしまったので以前のようにスポーツができなくなった。しかもシニアなので体力的にも何か軽いスポーツがやりたいのだが、どこから情報を取れば良いのか分からない。弱い立場の人達にも少しでも目を向けていただけるとありがたいです。	不明	60～64歳

《65～69 歳：19 件》

意見	性別	年代
年齢、体力、健康状態等人それぞれであるが、そういったさまざまな人たちのニーズを把握し、運動の機会・場を設け、指導者を用意する。そして、それを市民に幅広く知らせることが大切だと考える。また、やってみたいと思えるようなお知らせが必要だと思う。	男性	65～69歳
広報はとても重要に思います。紙の媒体とともに若い人向けの広報が重要かと思います。	男性	65～69歳
私にとっては散歩ができれば充分です。子どもや意欲のある人々を支援してあげていただきたい。よろしくお願いします。	男性	65～69歳
大人ができる運動遊具がある大きな公園があれば良いと思う。	男性	65～69歳
皇子山公園南側にあるテニスコート利用者のマナーが悪すぎる。テニスコート使用届けを受理するときに注意してほしい。①使用者の車は古いこいの村あとの駐車場を利用とあるがテニスコート横(障害者用の駐車しかだめ)駐車場に停めている。障害者が停められない。②テニスコート上側の道路のマンション前に駐車する。※警察も公園内は取り締まりできないとのこと。車の間から子どものとび出しで事故が起きるおそれあり。障害者のマーク(駐車場)が消えているので塗り直して下さい。特に土日ひどいので見回りしてほしい。(時間を決めて!!)マンション前の道路も定期的に見回ってほしい。※公園管理の徹底が大切。障害者が大変困っている!! ☆できるだけ早く改善して下さい!! できれば年内に!! ※マンション前は「弓道場」利用者もとめているかも? ※今ある施設をもっと見直し「古い所は直す、新しくする」ことも大切!!	男性	65～69歳
高齢者にとって「温泉施設」と「運動ジム」等の併設は行動する上で大きな要素と考えます。田舎に行くと温泉保養施設(休眠会館等)を安く自治体が取得し、地元老人(市民)等に安く開放し、健康増進に活用しており元気な老人さんが多い。参考になれば幸いです。	男性	65～69歳
年齢に応じたスポーツ活動と施設の充実、参加しやすい環境づくりも必要と考える。高齢化社会に対応した地域のスポーツ環境設備の充実と地域の繋がりづくりが不可欠です。	男性	65～69歳

意見	性別	年代
市民がよく利用する駅やバス停、スーパーマーケット等で興味をそそる（大きな字、短い、インパクトある文章等）PRが不足している。工夫、アイデアが大切。	男性	65～69歳
ますます進む高齢化社会への対応として、高齢者も若年者も共に参加できる健康増進に向けた運動の普及。	男性	65～69歳
歩いて、あるいは自転車で通える地区で施設を作ってほしい。（高齢により自動車不能使用できない。また、交通が不便である）	女性	65～69歳
近場ないと車を運転できないと続かない！！幸い近くにスポーツジムがあるので週3回ぐらい行っています。小さくても近くに市の施設があるとうれしいです。	女性	65～69歳
見たり、活動したりを身近な場所や行きやすい場所、時間帯を充実してもらえたら。テニスをしていますが、インドアコートが湖西にはなく残念です。大変でしょうが、スポーツの場を色々たくさん作ってください。スポーツは楽しいです。見るのも、するのも。ご苦労様です。	女性	65～69歳
マンション暮らしで自治会にも入っていないと地域の活動にも参加できない。マンションの住人同士の交流もない、管理組合があっても人まかせです。無理だと思いますがマンション毎（隣接するマンションと一緒に）に交流活動（ウォーキング大会など）を市の支援をいただくことで実施できると嬉しいです。	女性	65～69歳
行っていることが分からないので返事できません。	女性	65～69歳
運動・スポーツ活動は、健康で生活するためにかかせないことであると、この年齢になりつくづく思います。（筋力の低下）一人でやろうと思っても、なかなかできません。仲間がいるから続けられることもあります。だんだんと年齢を重ねるにつれ足を運ぶことができなくなると思います。TVを利用して（家でもできる体操など）画面を見ながら、聞きながら体を動かすことができる、朝・昼・晩と毎日いつでもできる何かがあったらいいなと思っています。筋力の低下を避けたい！	女性	65～69歳
気軽に参加できて、（申込みが簡単、定員が多い、近くの場所など）定期的に活動できる場があると良い。誰でも参加してみようと思うような特別な用具や技術を必要としないウォーキングやノルディックウォークなどの講習がもっと頻繁に各地で継続的にあればよい。	女性	65～69歳
子どもから高齢者まで参加できる施設が歩いて行ける距離にあることと思います。	女性	65～69歳
「これがやりたい」「インターネット等で情報を集めて参加したいものを見つける」など、やる気のある方は、活発な方。私どものように、車を運転せず、インターネット等も使えない者は、なかなか不便なところには行けませんし、情報もありません。各自治会館や支所等の身近な所で簡単な運動が行われるようであれば良いと思います。支所でも人気講座だと密集し、コロナの心配があります。年をとると、特に気になります。指導者が良い方だと体を動かす楽しさも増すように思います。身近な所で、親しみやすい方が指導して下さいを望みます。	女性	65～69歳
今、グランドゴルフに興味があり週2回程練習に参加しているが、もっと気軽にできる施設があれば良い。（大石にできると聞いてはいるが・・・）いつも他の市町村に行っている。琵琶湖畔や瀬田川畔にできればすぐに行事ができるのだが。コロナ禍に文化公園で、私用でしていると注意された。元気な高齢者を目指すために、気軽に簡単にできる施設なり「会」を作ってほしい。	女性	65～69歳

《70～79歳：47件》

意見	性別	年代
施設の有効活用、駐車場の充実。（なるべく無料に）	男性	70～79歳
誰もが自由に参加できる方法を考えてほしい。	男性	70～79歳
大津ひかる君体操のDVDをもらったが、立派な物だが、内容が高齢者には無理な動きが多くてできない。結局、使わずに引き出しに入れたまま。少しお金を使いすぎではないかと思う。いくら予算があるとはいっても申し訳ないが無駄だと思う。高齢者に手厚くしてもらえるのはありがたいけれど、他にもっと有意義な使い道があるのではと思ってしまう。	男性	70～79歳
妻も私も高齢でさらに高齢の義母と同居なので、自由な時間がないことが問題。本人がデイケアとか介護施設に入る資格（要件）が厳格すぎて入れず不自由。高齢者を気楽に預けられない限り何か自分の健康のためにしようと思っても無理。	男性	70～79歳

意見	性別	年代
お世話になっています。運動が十分にできなかったこの2年間でしたが、良き先輩の皆様で若者が目指す各スポーツのご指導を宜しくお願い致します。	男性	70～79歳
足が不自由で歩きにくいので、近くにこのような人のための運動施設があれば行きたいです。	男性	70～79歳
①高齢者の健康体操の指導者養成講座の開設。②オリンピック選手等の登場する講演等イベントの実施。	男性	70～79歳
高齢者が健康を維持し、国の医療負担を軽くするためには適度な運動・スポーツが欠かせない。年金生活者にとっては可能な限り少ない費用で運動・スポーツを行えることが継続のカギになる。特に回答者のように自動車を持たず、近隣にスポーツ施設のない地域に居住しているものにとっては交通費も無視できず施設からの足が遠のく。指導者の出張指導の他、器具などが整っていないくても楽しめる運動・スポーツの啓発が望まれる。コロナ禍のおかげで1日1.5万歩、2時間の散歩が日課になり、健康状態が大幅に改善した。運動継続の効果を肌で感じているだけに、より楽しめる活動を啓発、普及させてほしい。	男性	70～79歳
日、祝日に学校の運動場を開放して定期的（月次、週次）に年齢に応じたスポーツ教室の開催。	男性	70～79歳
参考に以前勤めていた会社の「OB会の会報」に寄稿した私の「健康体操」のコピーです。参考になればと思い貼付します。“参考資料貼付参照”	男性	70～79歳
自治会に参加していないせいか、大津市の活動情報が全く入って来ない。	男性	70～79歳
おことわり：私は後期高齢者ですので目下の関心はスポーツよりも健康維持です。従いまして回答に偏りがありますこととおことわり申し上げます。高齢者の健康管理面からは「散歩」が主体となります。ただ残念なのは、大津市は琵琶湖岸を除いて歩道が整備されておらず人々が「ゆったりと安心感をもって散歩を楽しめる道や場所」が少ないです。今回のアンケートの「スポーツ振興」には直接お役に立てず恐縮ですが、今後益々高齢化が進む中、是非皆が「ゆったりと安心感をもって散歩を楽しめる道や場所の整備」に努めていただくことも重要と考えます。	男性	70～79歳
第79回国民スポーツ大会と同時期に第24回国民障害者スポーツ大会が開催されるが、障害者スポーツ大会に関する項目が無いと思うが私の見落としか？障害者スポーツに全く関心がないと思われぬ。（関連する質問は問5、問29の2件のみ）問18と問21は同じではないか？スポーツ推進の基本方針になぜ障害者スポーツが含まれていないのか？（アンケートだけ無いのであればすみません。）勉強不足かな・・・。	男性	70～79歳
御苦勞様です。この調査に参加させていただき、ありがとうございます。老若男女がイキイキと住める市にと、よろしくお願い致します。	男性	70～79歳
地区のスポーツ活動に限られた人達だけが中心に実施されている。もっと、一般の方々が参加できる環境づくりが必要です。役員の方々中心からオープンとなるように望みます。	男性	70～79歳
自宅周辺で運動できるスポーツ施設やスペースがあればスポーツ活動を活発化させることができる。	男性	70～79歳
高齢者が増える中で健康寿命を伸ばすための運動施設や企画をもっとやるべき。医療費も減らすことができる。	男性	70～79歳
イベントやスポーツ大会の無料招待券を市から数名の方に発送（例えば自治会で1人とか）してはどうでしょうか？	男性	70～79歳
健康維持に必要ということのPR。	男性	70～79歳
他県の団体、学校等を招待して、交流試合をして県民の人達が見に行けるようにする。	男性	70～79歳
自身は高齢でできませんが、各施設を充実させ各種目、イベントの広報活動をもっと活発にしてほしい。	男性	70～79歳
公報が来ないので、スポーツ活動状況が分からない。	男性	70～79歳
私はバウンドテニスをしています。もっと、ニュースポーツに対する宣伝活動等、広報誌で案内をして広げてほしいと思います。	女性	70～79歳
昔は地域住民がレクリエーションとして和の時間（夜間）としていたが、住民（若い世代）の関心が薄れ専門家のみのスポーツとなってきた。身近な施設と手続きの簡単さが必要ではないか。過去、スポーツを大いにやってきたが、高齢化のためアンケートの記入ができない。	女性	70～79歳

意見	性別	年代
身近でスポーツをすることで、健康を保てていると思います。その意味ではスポーツクラブなどに支援金などを補助して、より多くの人を医療にお金がかからないようにすると良いと思いますが！！	女性	70～79歳
年齢にあった運動・スポーツが少なく、月に一回では少ないと思う。	女性	70～79歳
もう年ですから。	女性	70～79歳
週2回公民館にてフォークダンスに参加しております。若い方の参加が無く、高齢になってきております。もう少しアピールして多くの方々に知っていただき、若い方も入会していただきたく思います。	女性	70～79歳
「びわこ毎日マラソン」が今回で終わってしまいました。滋賀の一つの歴史が終わってしまいました。マラソンに興味があるなしに関わらず皆（市民）が沿道に自然に出かけて応援する…何か一つ目玉になるようなものを企画して欲しいと思います。淋しい限りです。	女性	70～79歳
BIWAKO-SPORTS-CLUBについて初めて知りましたのでネット検索致しました。良い方向で皆様や子ども達のスポーツ活動の運営をされているようですので、スポーツの種類が増えると良いと思いました。BIWA-TEKUにつきましては、私は今年、是非入ってみたいと思っています。スポーツとは関係ないのかも知れませんが、ウォーキングをしている途中、少し休憩したくなるような時、できる範囲で良いので小さなベンチがあるとうれしいのと思うことがあります。	女性	70～79歳
健康になる運動をして楽しみたい。色々な体操がありますが私は書店で買った本100歳まで若く美しく きくち体操の本をを読みました。15分レッスンは簡単で、体にすぐ効くものを集めた体操を菊池和子先生は本に書いておられます。きくち体操は何も道具を使わない、きくち体操の本に付いていた付録DVD完全解説を私はいらないので送付します。見てほしいと思います。年をとり1人暮らしの人も気軽に参加できて体を動かせば元気で心も強く、楽しく1日が暮らせると思います。町内に集会場があるので使ったら良いと思います。体操を教えていただける先生が1人いてくだされば良いと思います。月謝は3,500円程、週2回程、私の提案です。	女性	70～79歳
高齢者でも参加できる集まりが身近な所にと願っております。	女性	70～79歳
安価なジムがほしい。いつもコンスタントに開場しているジムがほしい。家の近くなら尚うれしい。卓球もしたい。（オリンピックで一番興奮しました）卓球場を作してほしい。	女性	70～79歳
施設の使用法をもっと簡単に使用会場（アリーナ等）を使用しやすくしてほしい。（予約等がとりにくい）	女性	70～79歳
環境の整備、テニス愛好家として、テニスコートの補修について、テニスを知らない人の計画としか思えません。継ぎはぎだらけのコートは変にイレギュラーしてしまっていて楽しめないし、つかかってケガの元だと思っています。私も何度か危ないと思うことがありました。	女性	70～79歳
学生（小学、中学、高校、大学）は、学校のクラブの方を優先に活動する方がよいと思います。未就学児や社会人は市民の運動・スポーツ活動として取り組む場合は、指導者に謝礼をし、参加者は原則として個人または団体の傷害保険を掛け、安心して楽しく活動できるとよい。最初にアンケート記入所要時間が5～10分程度と書かれていますが、30分～1時間要します。私の場合1時間。スポーツの盛んな市民が多くなると、街が活気あふれると思います。音楽、描画等芸術も大事！	女性	70～79歳
私は救護の立場でボランティアに参加してきたが今は年齢的に時間が長すぎる。（スポーツを観ながら参加できるのは楽しいことはあるが・・・）	女性	70～79歳
近くで自由な時間に行けて、費用もかからない施設があればうれしいです。	女性	70～79歳
大津市が歩こう会をやっている頃は、ほぼ毎月参加させてもらっていましたが大腿骨折をしてからはウォーキング1日40～50分のみとなりました。	女性	70～79歳
私はグラウンドゴルフを地域で部で実施していますが、する場所が少ない。地域の中での公園を活用しています。もっと気軽に常時、ホールがセッティングされてできる場所がほしい。高齢となると いちいちホールボストの準備からしなくてはならないのは負担が大きいと思います。20年位南郷水産センターの駐車場が放置されて土地の活用がされていないように見受けます。使用料を納めても良いと思っています。いろんな大会でもいつも滋賀は成績が悪い。もっと力を入れて上位に名が記載されるように頑張ってください。応援しますよ！	女性	70～79歳

意見	性別	年代
問36にある、1～18の取組について、きっと全部、予算のゆるすかぎり、しっかりやって下さり、支援・推進・促進・育成・充実・提供・開催・普及してくださっているのだと思いますが、直接関わっていないことが多く、分からないのが実態です。国民スポーツ大会開催はいい機会ですので、ボランティア（ゴミ拾いなど）でも参加してスポーツに関心を持ち、盛り上げられればいいですね。	女性	70～79歳
大石の淀町でグラウンドゴルフ場を設置していただいておりますので大変うれしく喜んでおります。ありがとうございます。あと2年位かかるそうですが、それまで健康に十分気をつけてグラウンドゴルフができるのを楽しみにしております。瀬田地域にも設置していただけたらありがたいのですが、大江の国庁跡を整備していただいてグラウンドゴルフができるようお願いしたいです。文化公園の多目的広場でグラウンドゴルフをさせてもらっていますが、遊具施設ができて利用できる場所が狭くなりましたので拡張して欲しいです。老人の健康維持のため以上のことをお願いしたいです。	女性	70～79歳
他県から55歳で引っ越して来て知り合いなどなく、支所などで聞いたり自分なりに努力はしたが、古くからあるクラブはすでに固まっており入りたいが入れてもらえない。大石のテニススクールに通ったが毎回バスで、自宅からバス停までが遠く何をするのに大津市は不便だと思う。車に乗ればそうでもないと思うけど自転車でも行ける範囲が限られてしまい何もできない。市民平等に使えることを望みます。何でもかんでもインターネットでお調べ下さいとは言わないで下さい。ホームページも私にはできません、何でも皆ができると勘違いしないで下さい。年取れば不要、覚えられない、機械が買えない、皆が皆できると勘違いしないで下さい、インターネット、ホームページ、この言葉大キライです。	女性	70～79歳
施設の充実、施設の使用法の簡単化。年齢別の指導者の充実。全国レベルの大会等の促進及び施設の整備、充実。小さい時からスポーツへの参加ができる環境づくり及び指導者の充実。※大津市でぜひ大会等を開催したいと思えるような環境を作ってほしい。スポーツ課の皆様、ご苦勞様です。頑張って「スポーツ大津」を盛り上げてください。	女性	70～79歳
コロナのため、市民の大会等が中止になり少しでもスポーツ活動ができることを願っています。	女性	70～79歳
手続きがめんどろ、ルールが負担、リーダーとか責任者の役が重い、その人にあわすのが負担、人間関係が古いことでよく人からグチを聞く。そういうことのストレスが多いと参加している人からグチを聞かされてばかりで、私は利用する気にならない。民間クラブは良い、システムもサービスも良くクラブの人も人間関係はまだまし。そこで、市民は市のスポーツ活動を利用する人以外にも、民間のサービスを利用する人にも何らかの形で税金で補助してほしい。市の活動は人間関係や地域のボス化で参加したくない人にも何か方法を考えてほしい。	女性	70～79歳
昔の運動会の時のように周りに芝生やベンチでお昼弁当など食べられる、外のスペースや建物の中でもその広いスペースがあって食事(自参の)ができれば良いな。コロナ等の対策も必要ですが。ありがとうございます。あまりお役に立てずすみません。	女性	70～79歳

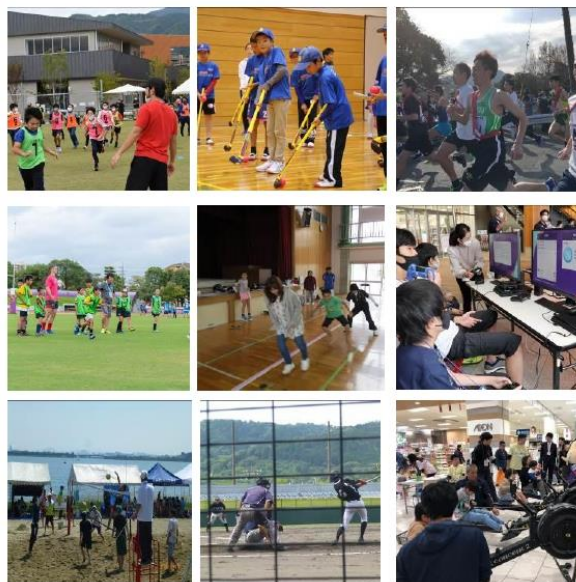
《80歳以上：15件》

意見	性別	年代
過去に学区自治会役員をした体験から一言感想です。従前より自治会や学区体育団体による市民体育大会や学区運動会が開催されていますが、各種競技の対抗結果を競う行事に終わっている気がする。参加者は年々遞減する時勢にあると思われます。平常時のスポーツ競技への努力結果を問うことも大事ですが、各家庭で楽しいスローライフを目指す若き人々の過ごし方から推察すると、身近に整備された公共の運動施設や気軽に参加できるスポーツ施設や健康増進教室があって、週末には若き良きインストラクターによる指導が得られて市開催のスポーツ教室に出向くと楽しいレクリエーション行事が味わえる機会を増やすことにより、「競技よりも健康増進」へと誘導する気運を醸成しては如何かと願う次第です。	男性	80歳以上
地元の小中学校グラウンドを自由に使用できるように開放してください。	男性	80歳以上
若い時はスポーツもしていたが、今は囲碁、将棋、マージャンをしている。	男性	80歳以上
大津市に適当な体育施設がなく、現在は草津市のYMTでお世話になっている。くさつ健交クラブ	男性	80歳以上

意見	性別	年代
1、スポーツと健康に関連するデータの紹介 2、健康の維持向上とスポーツ関連データ 3、2についての大津市民の全国レベルデータの紹介等	男性	80歳以上
地域に運動できる施設がない、特に室内競技。	男性	80歳以上
高齢社会の現在、健康な高齢者が参加し、また挑戦したいと思えるような近隣の山歩きの山道やウォーキング道の整備に鋭意取り組んでいただきたい。この点、近隣自治体に比べ大変遅れているように感じられる。	男性	80歳以上
高齢者用の運動施設の充実。(スポーツジムなど)	男性	80歳以上
私のような者にアンケートをいただいても参考にはならなくて申し訳ございません。スポーツは嫌いではないのですが、病気のせいで身体を動かすことがあまりできず歩くぐらいしかできていません。年齢的にも病気の関係もありスポーツは無理ですが、地域の老人のサロンで行われている歌や手作りの品など行っている所に参加しようと思っています。今はコロナでしばらく行われていません。意見や提案でなくて申し訳ございません。	女性	80歳以上
60代・70代と卓球をやってきた。やりたいという仲間が何人か集まり、市の体育館を借りたり、老人クラブの建物を借り、夢中になり、汗を流した。場所を借りるのに、時間が少なく、やり足りない思いをいつも感じていた。場所と設備がもっと多くあり、もっと多くの時間使用させてもらえればいいのにと、いつも残念だった。卓球は老人には親しみやすいスポーツである。85歳を越し、今はすぐ疲れ、スポーツをやるには無理になった。仲間と何かするというのは相手に気をつかう。一人でもできるものとなると、ウォーキング、体操となってくる。これらは、続けられるよう多くの人々に呼びかけ、催し等 市民の意気が高揚するよう働きかけるのも一つの案かも？	女性	80歳以上
スマホや携帯電話を持っていないので、どうしようもない。	女性	80歳以上
85歳の年で大腿骨骨折、圧迫骨折など動くのは家の中だけのため、このようなアンケートがあっても回答できることが無く、難しいです。家族の者が回答しているのでまたアンケートがきても、回答できることが無く、難しいです。	女性	80歳以上
60歳を過ぎてから山登りを始め、コロナがはじまる前年の10月には79歳で上高地から涸沢カールの紅葉を楽しみました。コロナから公共交通機関を使いづらくなり、すっかり衰えました。唐橋から洗堰への遊歩道は時々一週歩いて楽しんでいます。あとは石山寺までを歩いたり。いつでも誰でも使える場所に卓球台とか、バドミントンなどの用意があれば行きやすいかと思います。団体に属さない者も気軽に行ける場所がいいと思います。問18と問21の違いは？	女性	80歳以上
自分は高齢のため今さらと思うけど、若い人や次世代のことを考えるとスポーツを通して、人と人のつながりや自身の生き方の考え方を学べるのではないと思う。地域でのスポーツ大会の案内等を回覧で見るが、参加者が少ないように思う。これは個人の問題で仕方ないのかなと思う。問に対する回答になっていないが自分の思いです。	女性	80歳以上

大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査

大津市のスポーツ推進のため、是非ご回答をお願い致します



令和3年12月
大津市



大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査

《市民意識調査のお願い》

市民の皆様には、日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成28年度から概ね10年間のスポーツ推進の基本方針などを定めた「大津市スポーツ推進計画」を策定し、令和3年3月には「大津市スポーツ推進計画」の中間見直しを実施し、改定版を作成しました。

そこで、現計画である「大津市スポーツ推進計画（改定版）」の指標の達成状況を把握するとともに、本市のスポーツ推進の問題点や課題、スポーツニーズ等を把握するため、市民意識調査を実施させていただくこととなりました。

調査にご協力をお願いする方々につきましては、市内にお住まいの18歳以上の方の中から2,000人を住民基本台帳より無作為に選ばせていただきました。

つきましては、ご多用とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、この調査結果は、統計的に処理し、ご回答いただいたご意見が、他の目的に使用されることは決してありません。皆様の率直なお考えをご記入くださいますよう併せてお願い申し上げます。

令和3年12月

大津市長 佐藤 健 司

《ご記入にあたってのお願い》

- ※ 調査票は封筒の宛名ご本人がお答えください。（ご本人が何かの都合でお答えができず、ご家族に18歳以上の方がおられる場合はその方が代わってお答えください。）
- ※ 設問に従って該当する回答を選び、その番号に○印をつけてください。○印の数は、設問ごとに記載のある数だけ選んでください。
- ※ 「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその具体的内容をご記入ください。
- ※ ご記入後は、同封の返信用封筒で1月7日（金）までにご投函ください。
- ※ アンケート記入の所要時間は、5分～10分程度になります。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：大津市民部スポーツ課

電話 528-2637

FAX 522-5660

■あなた自身のことをおたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和4年4月1日現在でお答えください)

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|---------|
| 1 18～19歳 | 3 30～39歳 | 5 50～59歳 | 7 65～69歳 | 9 80歳以上 |
| 2 20～29歳 | 4 40～49歳 | 6 60～64歳 | 8 70～79歳 | |

問3 あなたの居住地(小学校区)はどこですか。

- | | | | |
|-------|----------|--------|--------|
| 1 小松 | 11 仰木の里 | 21 長等 | 31 田上 |
| 2 木戸 | 12 仰木の里東 | 22 逢坂 | 32 上田上 |
| 3 和邇 | 13 雄琴 | 23 中央 | 33 青山 |
| 4 小野 | 14 日吉台 | 24 平野 | 34 瀬田 |
| 5 葛川 | 15 坂本 | 25 膳所 | 35 瀬田南 |
| 6 伊香立 | 16 下阪本 | 26 富士見 | 36 瀬田東 |
| 7 真野 | 17 唐崎 | 27 晴嵐 | 37 瀬田北 |
| 8 真野北 | 18 滋賀 | 28 石山 | |
| 9 堅田 | 19 山中比叡平 | 29 南郷 | |
| 10 仰木 | 20 藤尾 | 30 大石 | |

問4 一年に1回以上、健康診断を受診していますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問5 障害者手帳をお持ちですか。お持ちの方は障害者手帳の種類をご回答ください。
(〇はいくつでも)

- | |
|---------------------|
| 1 身体障害者手帳を持っている |
| 2 療育手帳を持っている |
| 3 精神障害者保健福祉手帳を持っている |
| 4 持っていない |

■国民スポーツ大会(国体)について

問6 2025年に国民スポーツ大会が滋賀県で開催される予定ですが、ご存知ですか。
(〇は1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問7 2025年開催予定の国民スポーツ大会について大津市内で開催される国民スポーツ大会
競技を直接観戦に行こうと思いますか。
(〇は1つ)

- | | | | |
|--------|------------|-------------|----------|
| 1 行きたい | 2 できれば行きたい | 3 あまり行きたくない | 4 行きたくない |
|--------|------------|-------------|----------|

問 8 問 7 のように回答した理由をお答えください。

- 1 スポーツが好き又は興味のある競技がある
- 2 競技会場の近隣に住んでいる
- 3 国民スポーツ大会に興味がある
- 4 スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない
- 5 競技会場が遠方にある
- 6 国民スポーツ大会に興味がない
- 7 その他 ()

問 9 問 7 で 1「行きたい」、2「できれば行きたい」と回答された方で、どの競技を直接観戦したいと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 皇子山総合運動公園陸上競技場 【サッカー (少年女子)】
- 2 伊香立公園芝生グラウンド 【サッカー (少年女子)】
- 3 関西みらいローイングセンター 【ボート】
- 4 滋賀アリーナ 【体操 (競技、新体操、トランポリン)】
- 5 滋賀アリーナ 【バスケットボール (成年男子、少年男子)】
- 6 滋賀アリーナ 【バドミントン】
- 7 柳が崎特設セーリング会場 【セーリング】
- 8 ウカルちゃんアリーナ 【フェンシング】
- 9 ウカルちゃんアリーナ 【空手道】
- 10 滋賀県警察学校射撃場 【ライフル射撃 (C P)】
- 11 瀬田川特設カヌー会場 【カヌー (スラローム、ワイルドウォーター)】
- 12 皇子山総合運動公園野球場 【高等学校野球 (硬式)】

■新型コロナウイルス感染症 (以下「COVID-19」) の影響についておたずねします。

問 10 COVID-19 により周りの運動・スポーツ環境の変化はありましたか。(○はいくつでも)

- 1 参加予定の大会やイベントが中止になった
- 2 普段利用しているスポーツクラブや施設が休業になった又はそこに行くことを控えた
- 3 所属する団体の活動がなくなった又は減った
- 4 在宅勤務や web 会議により、通勤・通学や出張等の機会が減った
- 5 特に変化はなかった
- 6 その他 ()

問 11 COVID-19 によるご自身の運動・スポーツ習慣の変化はありましたか。(○はいくつでも)

- 1 実施する運動・スポーツの種目が変わった
運動・スポーツの種目に変化があった人はどのように変わったか記載ください。
例) 屋内スポーツ (バドミントン) から 屋外スポーツ (テニス)
() から ()
- 2 自宅や自宅周辺で運動・スポーツを行うことが増えた
- 3 運動・スポーツに関する動画を見る機会が増えた
- 4 運動・スポーツを行うことが減った
- 5 特に変化はなかった
- 6 その他 ()

問 1 2 COVID-19 の影響下でどのような情報提供を望みますか。(○はいくつでも)

- 1 スポーツ行事やスポーツイベントの情報
- 2 自宅や自宅周辺でできる運動プログラム
- 3 運動・スポーツを実施する際に注意すべきこと
- 4 スポーツ施設使用に関する注意点などの案内
- 5 3密を回避できるニュースポーツや気軽にできる運動・スポーツの情報
- 6 その他 ()

問 1 3 あなたの運動・スポーツの実施状況はいかがですか。(○は1つ)

- 1 やりたいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている
- 2 やりたいと思っているが、運動・スポーツを実施できていない
- 3 あまりやりたいと思っていないが、運動・スポーツを実施している
- 4 やりたいと思っておらず、運動・スポーツを実施していない
- 5 その他 ()

■あなたの運動・スポーツ活動実施状況について

★「日常の運動」「スポーツ実施」について下記のように考えて下さい。運動実施の考え方の3つのどれかに該当することがあれば、「運動・スポーツをしている」とお考え下さい。※問 17 で聞きする運動実施の判定にご活用ください。

問 1 4 運動実施の考え方 1 (日常の運動)

「あなたが1日(週3日以上)に行っている項目すべてに○をつけてください。」

- 1 通勤、買物等で1時間以上歩いている。()
- 2 自転車を1時間以上漕いでいる。()
- 3 農作業を1時間以上行っている。()
- 4 家事を1時間以上行っている。()
- 5 ストレッチ等を30分以上行っている。()
- 6 30分以上散歩している。()

左記について 1 つでも
○があれば週 1 回程度
の運動実施が達成され
ていると考えて下さい。

問 1 5 運動実施の考え方 2 (日常の運動)

「あなたが1日(週3日以上)に行っている項目すべてに○をつけてください。」

- 1 通勤、買物等で30分以上歩いている。()
- 2 自転車を30分以上漕いでいる。()
- 3 農作業を30分以上行っている。()
- 4 家事を30分以上行っている。()
- 5 ストレッチ等を15分以上行っている。()
- 6 15分以上散歩している。()
- 7 ラジオ体操、職場体操を行う。()
- 8 2アップ3ダウン等の階段昇降 ()

左記について 2 つ以上
○があれば週 1 回程度
の運動実施が達成され
ていると考えて下さい。

問16 運動実施の考え方3（スポーツ実施）

「定期的に行っている種目に○をつけてください。」

（競技の例については、問18を参考にしてください。）

- | | | | |
|---|-------------------|------------------|-----|
| 1 | 歩く、走る種目 | 例：ウォーキング、ジョギング | () |
| 2 | 体操、ダンス種目 | | |
| | 例：器械体操、エアロビクス運動 | | () |
| 3 | 球技、チームスポーツ種目 | | () |
| | 例：バレーボール、グラウンドゴルフ | | |
| 4 | 武道、格闘技種目 | 例：柔道、空手道 | () |
| 5 | ニュースポーツ | 例：スポーツ吹き矢、カローリング | () |
| 6 | その他スポーツ種目 | | () |

左記について1つ以上
○があれば運動実施が
達成されていると考え
て下さい。

問17 あなたは、この1年間に運動・スポーツをどのくらいやりましたか。（○は1つ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1 週に3回以上 | 5 年に5～6回程度 |
| 2 週に2回程度 | 6 年に2～3回程度 |
| 3 週に1回程度 | 7 年に1回程度 |
| 4 月に1～3回程度 | 8 まったくしていない |

問18 今後、やってみたい運動・スポーツはありますか。（○は3つまで）

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1 散歩（ぶらぶら歩き） | 29 ハンドボール |
| 2 ウォーキング（しっかり歩き） | 30 ゴルフ |
| 3 ジョギング（ゆっくり走り） | 31 ゲートボール |
| 4 マラソン（がんばり走り） | 32 グラウンドゴルフ |
| 5 陸上競技 | 33 ボウリング |
| 6 体操 | 34 スポーツ拳法 |
| 7 ストレッチ、ヨガ | 35 少林寺拳法 |
| 8 エアロビクス、ダンス | 36 柔道 |
| 9 筋力トレーニング | 37 剣道 |
| 10 野球、キャッチボール | 38 弓道 |
| 11 ソフトボール | 39 空手道 |
| 12 サッカー、フットサル | 40 なぎなた |
| 13 ラグビー | 41 太極拳 |
| 14 テニス、ソフトテニス | 42 自転車、サイクリング |
| 15 バレーボール | 43 登山、ハイキング |
| 16 バスケットボール | 44 ボルダリング等のスポーツクライミング |
| 17 ヨット | 45 スケートボード、インラインスケート |
| 18 ボート | 46 クレー射撃 |
| 19 カヌー | 47 インディアカ |
| 20 アーチェリー | 48 乗馬 |
| 21 アイススケート | 49 キャンプ |
| 22 アイスホッケー | 50 つり |
| 23 スキー、スノーボード | 51 なわとび |
| 24 水泳 | 52 スポーツ吹き矢、カローリングなどの
ニュースポーツ |
| 25 トライアスロン | 53 ボッチャ |
| 26 バドミントン | 54 フライングディスク |
| 27 卓球 | 55 その他 () |
| 28 アメリカンフットボール | |

問 1 9 あなたはどのようにして運動・スポーツの情報を得ていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1 家族や友人、知り合い | 5 Facebook、Twitter 等の SNS |
| 2 学校の部活動 | 6 市の広報紙や職員 |
| 3 テレビ、ラジオや新聞 | 7 雑誌等のスポーツ専門誌 |
| 4 インターネット | 8 その他 () |

問 2 0 どのような条件が整えば、今よりも体を動かせると思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1 身近にスポーツ施設やスペースがあればできる |
| 2 スポーツを教えてくれる人がいればできる |
| 3 痛みや持病が良くなればできる |
| 4 地元まで出張指導してくれればできる |
| 5 仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる |
| 6 情報が簡単に入手できればできる |
| 7 体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる |
| 8 勤務時間が短くなれば (休日が増えれば) できる |
| 9 家庭など周囲の理解があればできる |
| 10 家事が軽減できればできる |
| 11 スポーツに興味がない又は体を動かしたいと思わない |
| 12 その他 () |

問 2 1 今後、やってみたい運動・スポーツはありますか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 散歩 (ぶらぶら歩き) | 29 ハンドボール |
| 2 ウォーキング (しっかり歩き) | 30 ゴルフ |
| 3 ジョギング (ゆっくり走り) | 31 ゲートボール |
| 4 マラソン (がんばり走り) | 32 グラウンドゴルフ |
| 5 陸上競技 | 33 ボウリング |
| 6 体操 | 34 スポーツ拳法 |
| 7 ストレッチ、ヨガ | 35 少林寺拳法 |
| 8 エアロビクス、ダンス | 36 柔道 |
| 9 筋力トレーニング | 37 剣道 |
| 10 野球、キャッチボール | 38 弓道 |
| 11 ソフトボール | 39 空手道 |
| 12 サッカー、フットサル | 40 なぎなた |
| 13 ラグビー | 41 太極拳 |
| 14 テニス、ソフトテニス | 42 自転車、サイクリング |
| 15 バレーボール | 43 登山、ハイキング |
| 16 バスケットボール | 44 ボルダリング等のスポーツクライミング |
| 17 ヨット | 45 スケートボード、インラインスケート |
| 18 ボート | 46 クレー射撃 |
| 19 カヌー | 47 インディアカ |
| 20 アーチェリー | 48 乗馬 |
| 21 アイススケート | 49 キャンプ |
| 22 アイスホッケー | 50 つり |
| 23 スキー、スノーボード | 51 なわとび |
| 24 水泳 | 52 スポーツ吹き矢、カローリングなどの
ニュースポーツ |
| 25 トライアスロン | 53 ボッチャ |
| 26 バドミントン | 54 フライングディスク |
| 27 卓球 | 55 その他 () |
| 28 アメリカンフットボール | |

■スポーツ支援活動について

問 2 2 スポーツボランティア活動（スポーツ大会のスタッフや自身やお子様が所属する団体やクラブでの補助的な活動）を行ったことがありますか。または、活動をしてみたいと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 活動したことがあり、今後もしたい | 5 あまり活動したくない |
| 2 活動したことはあるが、今後はしたくない | 6 まったく活動したくない |
| 3 ぜひ活動してみたい | 7 どちらでもない |
| 4 機会があれば活動してみたい | 8 その他（ ） |

問 2 3 運動・スポーツの指導をしていますか。または、してみたいと思いますか。（○は1つ）

- | |
|-----------------------|
| 1 指導をしている |
| 2 指導をしたことはあるが、今はしていない |
| 3 指導をしたいが、できていない |
| 4 指導をしたいと思わない |

問 25 へ

問 2 4 どのような場所で指導をしていますか。または、してみたいと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 スポ少などの小学生の団体 | 5 地域の運動・スポーツ団体 |
| 2 中学校、高等学校の部活動 | 6 プロスポーツ団体 |
| 3 中高生向けのスポーツ団体 | 7 高齢者向けの運動教室 |
| 4 大学の部活動、同好会 | 8 その他（ ） |

■運動・スポーツ施設の利用状況について

問 2 5 あなたが利用したことのある市のスポーツ施設は何ですか。（○はいくつでも）

- | | | |
|--------------|------------------|---------------------|
| 1 各市民プール | 8 瀬田公園 | 15 比良げんき村 |
| 2 皇子が丘公園 | 9 伊香立公園 | 16 小学校グラウンド |
| 3 皇子山総合運動公園 | 10 桐生若人の広場 | 17 におの浜ふれあいスポーツセンター |
| 4 茶白山公園グラウンド | 11 大谷乗馬場 | 18 使ったことはない |
| 5 大石緑地スポーツ村 | 12 各市民体育館 | 19 その他 |
| 6 田上公園グラウンド | 13 各市民運動広場 | （ ） |
| 7 唐橋公園 | 14 オリエンテERINGコース | |

問 2 6 あなたが市のスポーツ施設に求めることは何ですか。（○は2つまで）

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 身近に施設があること | 4 適正な利用料金であること |
| 2 施設の利用手続きが簡単であること | 5 定期的に利用できること |
| 3 施設の整備内容が十分であること | 6 その他（ ） |

■スポーツ観戦について

問 2 7 あなたは、スポーツを直接観戦（お子様や知人の試合応援等を含む）したり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりすることがありますか。（○は1つ）

- | |
|--|
| 1 直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 2 直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 3 直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 4 スポーツを見たり聞いたりすることはない |

問 2 8 今後、直接観戦したいと思うスポーツはありますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------|---------------|----------------------|
| 1 野球 | 7 マラソン | 13 アイススケート |
| 2 ソフトボール | 8 ラグビー | 14 スケートボード、インラインスケート |
| 3 サッカー、フットサル | 9 柔道・剣道・空手 | 15 自転車ロードレース |
| 4 バレーボール | 10 水泳 | 16 トライアスロン |
| 5 バスケットボール | 11 テニス | 17 その他 () |
| 6 陸上競技 | 12 スキー、スノーボード | 18 特になし |

■障害者スポーツについて

問 2 9 障害者スポーツについて、参加したり、観戦したり、関わったことがありますか。
(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 参加したことがある |
| 2 直接観戦したことがある |
| 3 指導や介助に関わっている、関わったことがある |
| 4 スポーツ大会のスタッフとして関わっている、関わったことがある |
| 5 テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある |
| 6 観戦したことがない、聞いたことがない |
| 7 その他 () |

■地域でのスポーツ活動について

問 3 0 あなたは、市・教育委員会・市スポーツ協会、自治会や学区体育団体などが主催する運動・スポーツ大会や教室に参加したことがありますか。(○は1つ)

例) 市民体育大会、学区対抗大会(バレーボール大会、グラウンドゴルフ大会など)、学区運動会

- | |
|--------------------|
| 1 参加したことがある |
| 2 知っているが、参加したことはない |
| 3 知らない |

問 3 1 あなたは、総合型地域スポーツクラブを知っていますか。(○は1つ)

※総合型地域スポーツクラブ：多世代、多種目、多志向の特徴を持つ、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブのこと。

大津市では、NPO 法人 BIWAKO SPORTS CLUB、認定 NPO 法人瀬田漕艇倶楽部などがあります。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

■BIWA-TEKUアプリについて

問 3 2 滋賀県下の市町が実施している、健康推進アプリBIWA-TEKUを利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問 3 3 問 32 で1「利用している」と回答された方で、どのような効果がありましたか。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------|
| 1 歩く距離が伸びた |
| 2 日々の目標を立てて、健康を意識した行動に変わった |
| 3 健康診断・がん検診を受診した |
| 4 イベントに参加した・プロスポーツを観戦した |
| 5 地域の名所に行くなど、外出するようになった |
| 6 その他 () |

■e スポーツについて

問34 e スポーツをご存知ですか。(○は1つ)

- 1 やったことがある
- 2 知っているが、やったことはない
- 3 名前は聞いたことがあるが、よく知らない
- 4 知らない

問35 問34で1「やったことがある」、2「知っているが、やったことはない」と回答された方で、e スポーツに関してやってみたいことは次のうちどれですか。(○はいくつでも)

- 1 試合をテレビ、動画配信などで観戦する
- 2 試合を会場で観戦する
- 3 e スポーツ番組を視聴する
- 4 体験イベントに行く
- 5 プレイヤーとして試合に参加する
- 6 e スポーツ施設などに行く
- 7 e スポーツに関する情報をインターネットで情報収集する
- 8 SNSなどで、e スポーツに関する情報を発信・やりとりする
- 9 試合に参加するため、練習したりチームを組んだりする
- 10 やってみたいことはない
- 11 その他()

(自由記載)

■市民の運動・スポーツ活動を活性化させるためには、どのようなことが必要だと考えられますか。ご意見やご提案がございましたら是非お聞かせください。

■大津市のスポーツ施策について

問36 大津市の運動・スポーツの取組について、どのように感じておられますか。どのくらい満足しているか、どのくらい重要かについて、それぞれあてはまる番号に○印を1つずつつけてください。

○は1つずつ

○は1つずつ

	どのくらい満足しているか						どのくらい重要か					
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない
1 広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
2 スポーツ関連情報の提供	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
3 スポーツに関する指導者の育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
4 スポーツイベントや大会の開催	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
5 市民スポーツの技術向上のための支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
6 スポーツ活動団体への支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
7 身近なスポーツ施設や設備の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
8 全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
9 野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
10 学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
11 総合型地域スポーツクラブの充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
12 年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
13 大学や企業との交流や連携	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
14 スポーツを通じた国際交流促進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
15 スポーツボランティアの支援・育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
16 障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
17 トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
18 運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

お手数ですが、調査票を返信用封筒に入れ、1月7日（金）までに
お近くのポストまでご投函ください。

